

基本計画書

基本計画									
事項	記入欄								備考
計画の区分	大学の収容定員に係る学則変更								
フリガナ設置者	ガッコウホウジン トウキョウコクサイダイガク 学校法人 東京国際大学								
フリガナ大学の名称	トウキョウコクサイダイガク 東京国際大学 (Tokyo International University)								
大学本部の位置	東京都豊島区東池袋4丁目42番31号								
大学の目的	東京国際大学は、教育基本法及び学校教育法に則り、建学の精神「公德心を体した真の国際人の養成」を基調として、広い教養及び社会に密接な専門学術を教授・研究し、人類の福祉と文化の発展に貢献し得る知性と勇気と先見性豊かな人材を育成することを目的及び使命としている。								
新設学部等の目的	志願者動向を踏まえ、池袋キャンパスの経済学部経済学科及び国際関係学部国際関係学科、川越キャンパスの商学部経営学科及び国際関係学部国際メディア学科の定員シフトを図り、入学者数の適正化を図る観点から実施するものである。なお、今回の定員増は、他学部から減じた定員を振り替えるものであり、大学全体の収容定員に変更はない。								
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位	学位の分野	開設時期及び開設年次	所在地
	商学部	年	人	年次人	人			年 月 第 年次	
	マーケティング学科	4	100	—	400	学士(商学) (Bachelor of Arts in Business and Commerce)	経済学関係	昭和40年4月 第1年次	埼玉県川越市の場北1丁目13番地1
	経営学科	4	180 (160)	—	720 (640)	学士(経営学) (Bachelor of Arts in Business Administration)	経済学関係	令和9年4月 第1年次	埼玉県川越市の場北1丁目13番地1
	経済学部								
	経済学科	4	545 (515)	—	2,180 (2,060)	学士(経済学) (Bachelor of Arts in Economics)	経済学関係	令和9年4月 第1年次	東京都豊島区東池袋4丁目42番31号
	国際関係学部								
	国際関係学科	4	280 (310)	—	1,120 (1,240)	学士(国際関係学) (Bachelor of Arts in International Relations)	法学関係	令和9年4月 第1年次	東京都豊島区東池袋4丁目42番31号
国際メディア学科	4	40 (60)	—	160 (240)	学士(国際メディア学) (Bachelor of Arts in Media and Communication Studies)	法学関係	令和9年4月 第1年次	埼玉県川越市の場北1丁目13番地1	
人間社会学部									
心理カウンセリング学科	4	45	—	180	学士(心理カウンセリング学) (Bachelor of Arts in Psychology and Counselling)	社会学・社会福祉学関係	平成7年4月 第1年次	埼玉県川越市の場北1丁目13番地1	

人間スポーツ学科	4	245	—	980	学士(人間スポーツ学) (Bachelor of Arts in Human Development and Sport Science)	体育関係・社会学・社会福祉学関係	平成23年4月第1年次	埼玉県川越市の場北1丁目13番地1
スポーツ科学科	4	210	—	840	学士(スポーツ科学) (Bachelor of Arts in Sport Science)	体育関係・社会学・社会福祉学関係	平成24年4月第1年次	埼玉県川越市の場北1丁目13番地1
言語コミュニケーション学部 英語コミュニケーション学科	4	210	—	840	学士(言語コミュニケーション学) (Bachelor of Arts in Language Communication)	文学関係	平成16年4月第1年次	東京都豊島区東池袋4丁目42番31号
医療健康学部 理学療法学科	4	80	—	320	学士(理学療法学) (Bachelor of Physical Therapy)	保健衛生学関係(リハビリテーション関係)	令和3年4月第1年次	埼玉県川越市の場北1丁目13番地1
計		1935 (1935)		7740 (7740)				

同一設置者内における変更状況(定員の移行, 名称の変更等)

令和9年4月名称変更予定
人間社会学部福祉心理学科→人間社会学部心理カウンセリング学科

教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数
		講義	演習	実験・実習	計	
	科目	科目	科目	科目	単位	

学部等の名称		基幹教員					助手	基幹教員以外の教員 (助手を除く)
		教授	准教授	講師	助教	計		
		人	人	人	人	人	人	人
新	商学部 経営学科	10 (10)	0 (0)	3 (3)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	5 (5)
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	10 (10)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	11 (11)	/	/
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(aに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	小計(a~b)	10 (10)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	11 (11)		
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a又はbに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	2 (2)		
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a, b又はcに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	計(a~d)	10 (10)	0 (0)	3 (3)	0 (0)	13 (13)		

大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の四分の三の数 8人

設	経済学部 経済学科	32 (32)	12 (12)	25 (25)	0 (0)	69 (69)	0 (0)	1 (1)	大学設置基準別 表第一イに定め る基幹教員数の 四分の三の数 19人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	29 (29)	11 (11)	4 (4)	0 (0)	44 (44)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（aに該当する者を除く）	2 (2)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	3 (3)			
	小計（a～b）	31 (31)	12 (12)	4 (4)	0 (0)	47 (47)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの（a又はbに該当する者を除く）	1 (1)	0 (0)	21 (21)	0 (0)	22 (22)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	計（a～d）	32 (32)	12 (12)	25 (25)	0 (0)	69 (69)			
	国際関係学部 国際関係学科	12 (12)	11 (11)	15 (15)	0 (0)	38 (38)	0 (0)	3 (3)	大学設置基準別 表第一イに定め る基幹教員数の 四分の三の数 11人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	11 (11)	11 (11)	2 (2)	0 (0)	24 (24)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（aに該当する者を除く）	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)			
	小計（a～b）	12 (12)	11 (11)	2 (2)	0 (0)	25 (25)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	13 (13)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	計（a～d）	12 (12)	11 (11)	15 (15)	0 (0)	38 (38)			
	国際関係学部 国際メディア学科	7 (7)	3 (3)	1 (1)	0 (0)	11 (11)	0 (0)	0 (0)	大学設置基準別 表第一イに定め る基幹教員数の 四分の三の数 6 人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	7 (7)	3 (3)	1 (1)	0 (0)	11 (11)				
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
小計（a～b）	7 (7)	3 (3)	1 (1)	0 (0)	11 (11)				
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
計（a～d）	7 (7)	3 (3)	1 (1)	0 (0)	11 (11)				
分	計	61 (61)	26 (26)	44 (44)	0 (0)	131 (131)	0 (0)	9 (9)	

既	商学部 マーケティング学科	7 (7)	2 (2)	1 (1)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	3 (3)	大学設置基準別 表第一イに定める 基幹教員数の 四分の三の数 8 人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	7 (7)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	9 (9)	/	/	
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	7 (7)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	9 (9)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (1)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	7 (7)	2 (2)	1 (1)	0 (0)	10 (10)				
既	人間社会学部 心理カウンセリング学科	8 (8)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	0 (0)	大学設置基準別 表第一イに定める 基幹教員数の 四分の三の数 6 人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	8 (8)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	10 (10)	/	/	
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	8 (8)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	10 (10)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	8 (8)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	10 (10)				
既	人間社会学部 人間スポーツ学科	7 (7)	4 (4)	3 (3)	0 (0)	14 (14)	0 (0)	5 (5)	大学設置基準別 表第一イに定める 基幹教員数の 四分の三の数 10 人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	7 (7)	4 (4)	3 (3)	0 (0)	14 (14)	/	/	
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	7 (7)	4 (4)	3 (3)	0 (0)	14 (14)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	7 (7)	4 (4)	3 (3)	0 (0)	14 (14)				
設	人間社会学部 スポーツ科学科	8 (8)	4 (4)	1 (1)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	3 (3)	大学設置基準別 表第一イに定める 基幹教員数の 四分の三の数 9 人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	8 (8)	4 (4)	1 (1)	0 (0)	13 (13)	/	/	
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	8 (8)	4 (4)	1 (1)	0 (0)	13 (13)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	8 (8)	4 (4)	1 (1)	0 (0)	13 (13)				

	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	計（a～d）	8 (8)	4 (4)	1 (1)	0 (0)	13 (13)		
	言語コミュニケーション学部 英語コミュニケーション学科	9 (9)	4 (4)	22 (22)	0 (0)	35 (35)	0 (0)	1 (1)
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	9 (9)	4 (4)	1 (1)	0 (0)	14 (14)	/	/
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	小計（a～b）	9 (9)	4 (4)	1 (1)	0 (0)	14 (14)		
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	21 (21)	0 (0)	21 (21)		
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	計（a～d）	9 (9)	4 (4)	22 (22)	0 (0)	35 (35)		
	医療健康学部 理学療法学科	9 (9)	7 (7)	2 (2)	0 (0)	18 (18)	0 (0)	0 (0)
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	9 (9)	7 (7)	2 (2)	0 (0)	18 (18)	/	/
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	小計（a～b）	9 (9)	7 (7)	2 (2)	0 (0)	18 (18)		
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	計（a～d）	9 (9)	7 (7)	2 (2)	0 (0)	18 (18)		
分	計	48 (48)	23 (23)	29 (29)	0 (0)	100 (100)	0 (0)	12 (12)
	合 計	109 (109)	49 (49)	73 (73)	0 (0)	231 (231)	0 (0)	21 (21)
	職 種	専 属		そ の 他		計		
	事 務 職 員	125 (125)		45 (45)		170 (170)		
	技 術 職 員	0 (0)		0 (0)		0 (0)		
	図 書 館 職 員	2 (2)		0 (0)		2 (2)		
	そ の 他 の 職 員	10 (10)		45 (45)		55 (55)		
	指 導 補 助 者	0 (0)		0 (0)		0 (0)		
	計	137 (137)		90 (90)		227 (227)		
校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用		計		
	校 舎 敷 地	289,266㎡	— ㎡	— ㎡		289,266㎡		
	そ の 他	2,675㎡	— ㎡	— ㎡		2,675㎡		
	合 計	291,941㎡	— ㎡	— ㎡		291,941㎡		

大学設置基準別
表第一イに定め
る基幹教員数の
四分の三の数
9
人

大学設置基準別
表第一イに定め
る基幹教員数の
四分の三の数
11
人

校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計					
	95,284㎡ (95,284㎡)	— ㎡ (— ㎡)	— ㎡ (— ㎡)	95,284㎡ (95,284㎡)					
教室・教員研究室	教 室	室	教 員 研 究 室	室					
図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	電子図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 冊	機械・器具 点	標本 点		
		()	()	()	()	()	()		
	計	()	()	()	()	()	()		
スポーツ施設等	スポーツ施設		講堂	厚生補導施設					
	㎡		㎡	㎡					
経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
	教員1人当り研究費等		400千円	400千円	400千円	400千円	— 千円	— 千円	・大学全体 ・図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費(運用コスト含む)を含む。
	共同研究費等		3,000千円	3,000千円	3,000千円	3,000千円	— 千円	— 千円	
	図書購入費	67,984千円	67,984千円	67,984千円	67,984千円	67,984千円	— 千円	— 千円	
	設備購入費	61,600千円	61,600千円	61,600千円	61,600千円	61,600千円	— 千円	— 千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,410千円	1,160千円	1,160千円	1,160千円	— 千円	— 千円	商学部・人間社会学部心理カウンセリング学科	
		1,420千円	1,170千円	1,170千円	1,170千円	— 千円	— 千円	経済学部・国際関係学部	
		1,670千円	1,620千円	1,620千円	1,620千円	— 千円	— 千円	経済学部(BE)・国際関係学部Eトラック	
		1,770千円	1,720千円	1,720千円	1,720千円	— 千円	— 千円	経済学部(DBI)Eトラック	
		1,970千円	1,920千円	1,920千円	1,920千円	— 千円	— 千円	商学部(DSAI)Eトラック	
		1,470千円	1,220千円	1,220千円	1,220千円	— 千円	— 千円	言語コミュニケーション学部	
		1,570千円	1,320千円	1,320千円	1,320千円	— 千円	— 千円	人間社会学部人間スポーツ学科・人間社会学部スポーツ科学科	
1,810千円		1,560千円	1,560千円	1,560千円	— 千円	— 千円	医療健康学部		
1,110千円		860千円	860千円	— 千円	— 千円	— 千円	商学研究科・経済学研究科・国際関係学研究科		
1,570千円		1,520千円	1,520千円	— 千円	— 千円	— 千円	商学研究科・経済学研究科・国際関係学研究科Eトラック		
1,190千円		940千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	臨床心理学研究科(前期)		
1,140千円	890千円	890千円	— 千円	— 千円	— 千円	臨床心理学研究科(後期)			
学生納付金以外の維持方法の概要	私立大学等経常費補助金、雑収入								
大 学 等 の 名 称	東京国際大学 (Tokyo International University)								
学 部 等 の 名 称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
商学部									
マーケティング学科	4	100	—	400	学士(商学)	0.91	昭和40年度	埼玉県川越市市場北1丁目13番地1	
経営学科	4	160	—	640	学士(経営学)	0.87	平成25年度	埼玉県川越市市場北1丁目13番地1	
経済学部									

既設 大学等 の 状 況	経済学科	4	515	—	2,020	学士(経済学) 学士(デジタルビジネス・イノベーション)	1.12 ≪1.09≫	平成元年	東京都豊島区東池袋4丁目42番31号	令和6年度入 学定員増 (40人)
	国際関係学部									
	国際関係学科	4	310	—	1,240	学士(国際関係学)	1.13 ≪1.10≫	平成7年度	東京都豊島区東池袋4丁目42番31号	
	国際メディア学科	4	60	—	240	学士(国際メディア学)	0.56	平成19年度	埼玉県川越市の場北1丁目13番地1	
	人間社会学部									
	福祉心理学科	4	45	—	180	学士(福祉心理学)	0.82	平成7年度	埼玉県川越市の場北1丁目13番地1	
	人間スポーツ学科	4	245	—	980	学士(人間スポーツ学)	0.80	平成23年度	埼玉県川越市の場北1丁目13番地1	
	スポーツ科学科	4	210	—	840	学士(スポーツ科学)	1.08 ≪1.06≫	平成24年度	埼玉県川越市の場北1丁目13番地1	
	言語コミュニケーション学部									
	英語コミュニケーション学科	4	210	—	880	学士(言語コミュニケーション学)	1.07 ≪1.04≫	平成16年度	東京都豊島区東池袋4丁目42番31号	令和6年度入 学定員減 (40人)
	医療健康学部									
	理学療法学科	4	80	—	320	学士(理学療法学)	0.71	令和3年度	埼玉県川越市の場北1丁目13番地1	
	大学院商学研究科									
	商学専攻(博士前期課程)	2	30	—	60	修士(商学) 修士(デジタル経営革新)	1.25	昭和61年度	東京都豊島区東池袋4丁目42番31号	
	商学専攻(博士後期課程)	3	3	—	9	博士(商学) 博士(デジタル経営革新)	0.77	昭和63年度	東京都豊島区東池袋4丁目42番31号	
	大学院経済学研究科									
	経済学専攻(博士前期課程)	2	20	—	40	修士(経済学)	0.17	平成6年度	東京都豊島区東池袋4丁目42番31号	
	経済学専攻(博士後期課程)	3	3	—	9	博士(経済学)	0.11	平成14年度	東京都豊島区東池袋4丁目42番31号	
	大学院国際関係学研究科									
	国際関係学研究専攻修士課程	2	20	—	40	修士(国際関係学)	0.85	昭和59年度	東京都豊島区東池袋4丁目42番31号	
大学院臨床心理学研究科										
臨床心理学専攻(博士前期課程)	2	25	—	50	修士(心理学)	0.36	平成13年度	埼玉県川越市の場北1丁目13番地1		
臨床心理学専攻(博士後期課程)	3	2	—	6	博士(心理学)	0	平成13年度	埼玉県川越市の場北1丁目13番地1		
附属施設の概要	該当なし									

- (注)
- 1 共同学科の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」、「新設学部等の目的」、「新設学部等の概要」、「教育課程」及び「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
 - 2 「新設分」及び「既設分」の備考の「大学設置基準別表第一イ」については、専門職大学にあつては「専門職大学設置基準別表第一イ」、短期大学にあつては「短期大学設置基準別表第一イ」、専門職短期大学にあつては「専門職短期大学設置基準別表第一イ」にそれぞれ読み替えて作成すること。
 - 3 「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとする。
 - 4 私立の大学の学部又は短期大学の学科の収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「教室・教員研究室」、「図書・

- 設備」及び「スポーツ施設等」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室・教員研究室」、「図書・設備」、「スポーツ施設等」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
 - 6 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
 - 7 空欄には、「－」又は「該当なし」と記入すること。

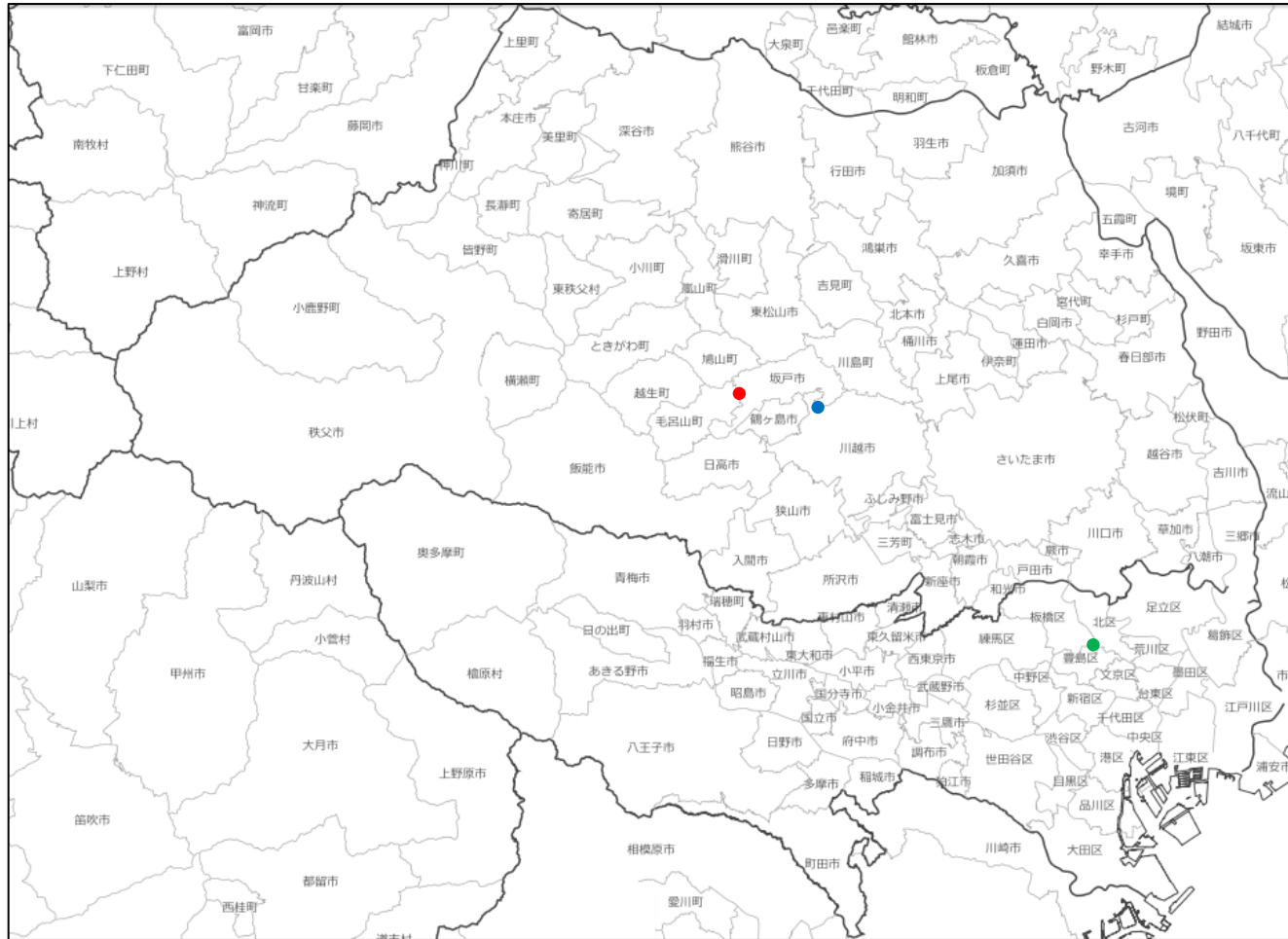
学校法人東京国際大学 設置認可等に関わる組織の移行表

令和8年度(2026年度)	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	令和9年度(2027年度)	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	変更の事由
---------------	----------	-----------	----------	---------------	----------	-----------	----------	-------

東京国際大学			
商学部			
マーケティング学科	100	—	400
経営学科	160	—	640
経済学部			
経済学科	515	—	2,060
国際関係学部			
国際関係学科	310	—	1,240
国際メディア学科	60	—	240
人間社会学部			
福祉心理学科	45	—	180
人間スポーツ学科	245	—	980
スポーツ科学科	210	—	840
言語コミュニケーション学部			
英語コミュニケーション学科	210	—	840
医療健康学部			
理学療法学科	80	—	320
計	1,935	—	7,740
東京国際大学大学院			
商学研究科			
商学専攻(M)	30	—	60
商学専攻(D)	3	—	9
経済学研究科			
経済学専攻(M)	20	—	40
経済学専攻(D)	3	—	9
国際関係学研究科			
国際関係学専攻(M)	20	—	40
臨床心理学研究科			
臨床心理学専攻(M)	25	—	50
臨床心理学専攻(D)	2	—	6
計	103	—	214

東京国際大学			
商学部			
マーケティング学科	100	—	400
経営学科	<u>180</u>	—	<u>720</u> 定員変更(20)
経済学部			
経済学科	<u>545</u>	—	<u>2,180</u> 定員変更(30)
国際関係学部			
国際関係学科	<u>280</u>	—	<u>1,120</u> 定員変更(△30)
国際メディア学科	<u>40</u>	—	<u>160</u> 定員変更(△20)
人間社会学部			
<u>心理カウンセリング学科</u>	45	—	180 名称変更
人間スポーツ学科	245	—	980
スポーツ科学科	210	—	840
言語コミュニケーション学部			
英語コミュニケーション学科	210	—	840
医療健康学部			
理学療法学科	80	—	320
計	1,935	—	7,740
東京国際大学大学院			
商学研究科			
商学専攻(M)	30	—	60
商学専攻(D)	3	—	9
経済学研究科			
経済学専攻(M)	20	—	40
経済学専攻(D)	3	—	9
国際関係学研究科			
国際関係学専攻(M)	20	—	40
臨床心理学研究科			
臨床心理学専攻(M)	25	—	50
臨床心理学専攻(D)	2	—	6
計	103	—	214

埼玉県・東京都内における位置関係のわかる図面



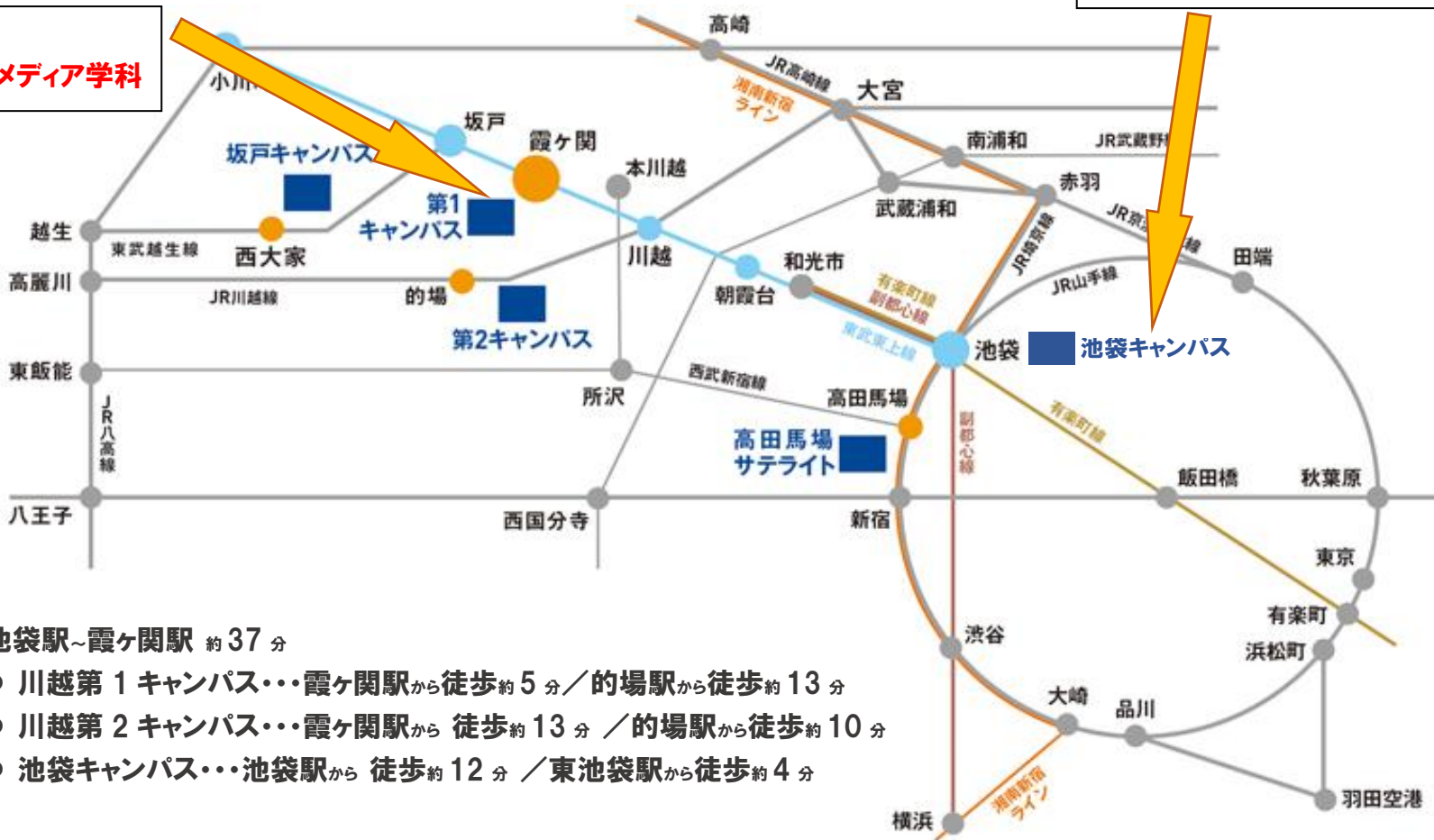
- 坂戸キャンパス(運動施設)
- 池袋キャンパス(経済学部・言語コミュニケーション学部・国際関係学部国際関係学科)
- 川越第1キャンパス(商学部・国際関係学部国際メディア学科・人間社会学部・医療健康学部)／川越第2キャンパス

国土地理院 地理院地図(電子国土 Web、情報リスト:白地図)

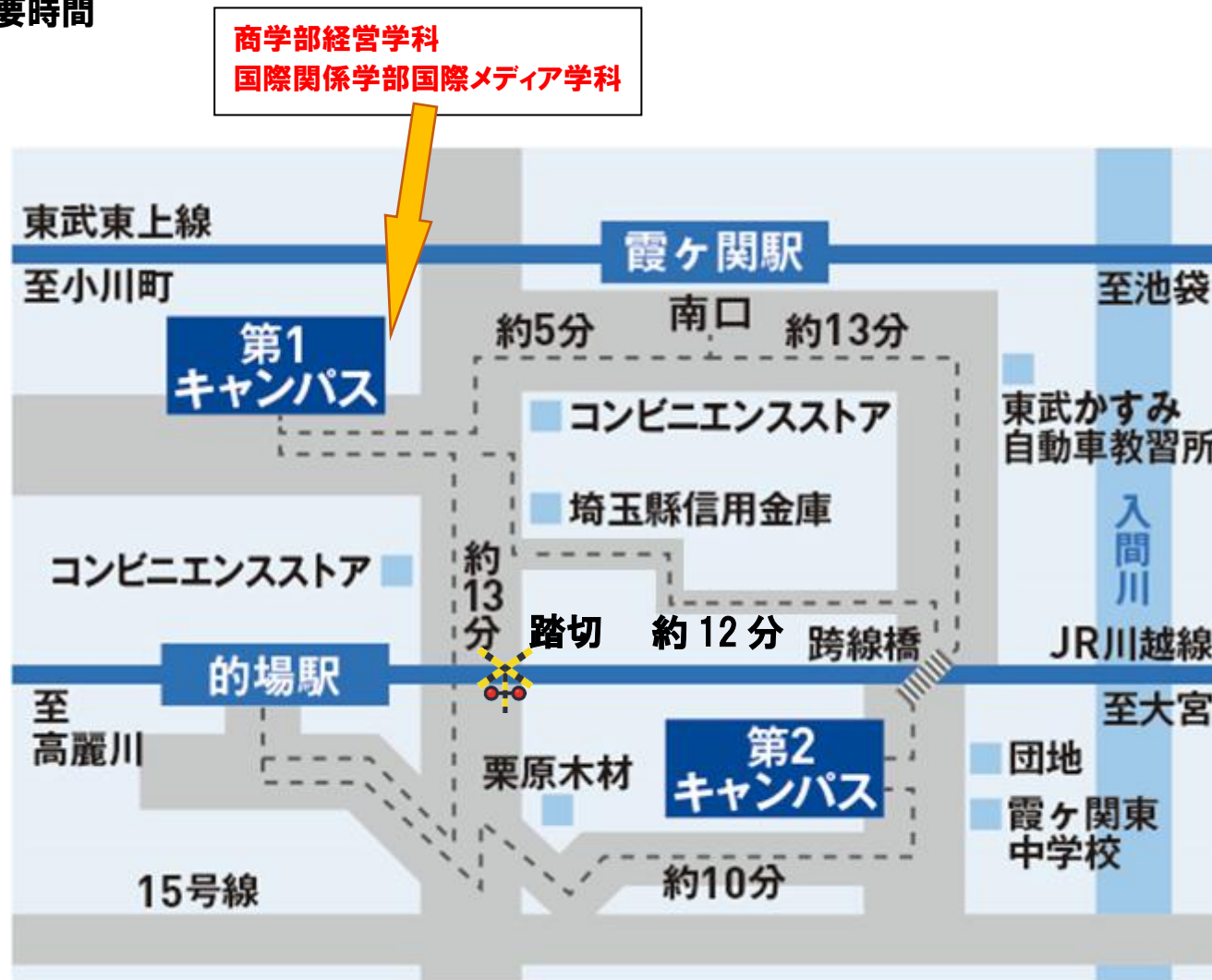
最寄駅からの距離、交通機関及び所要時間がわかる図面

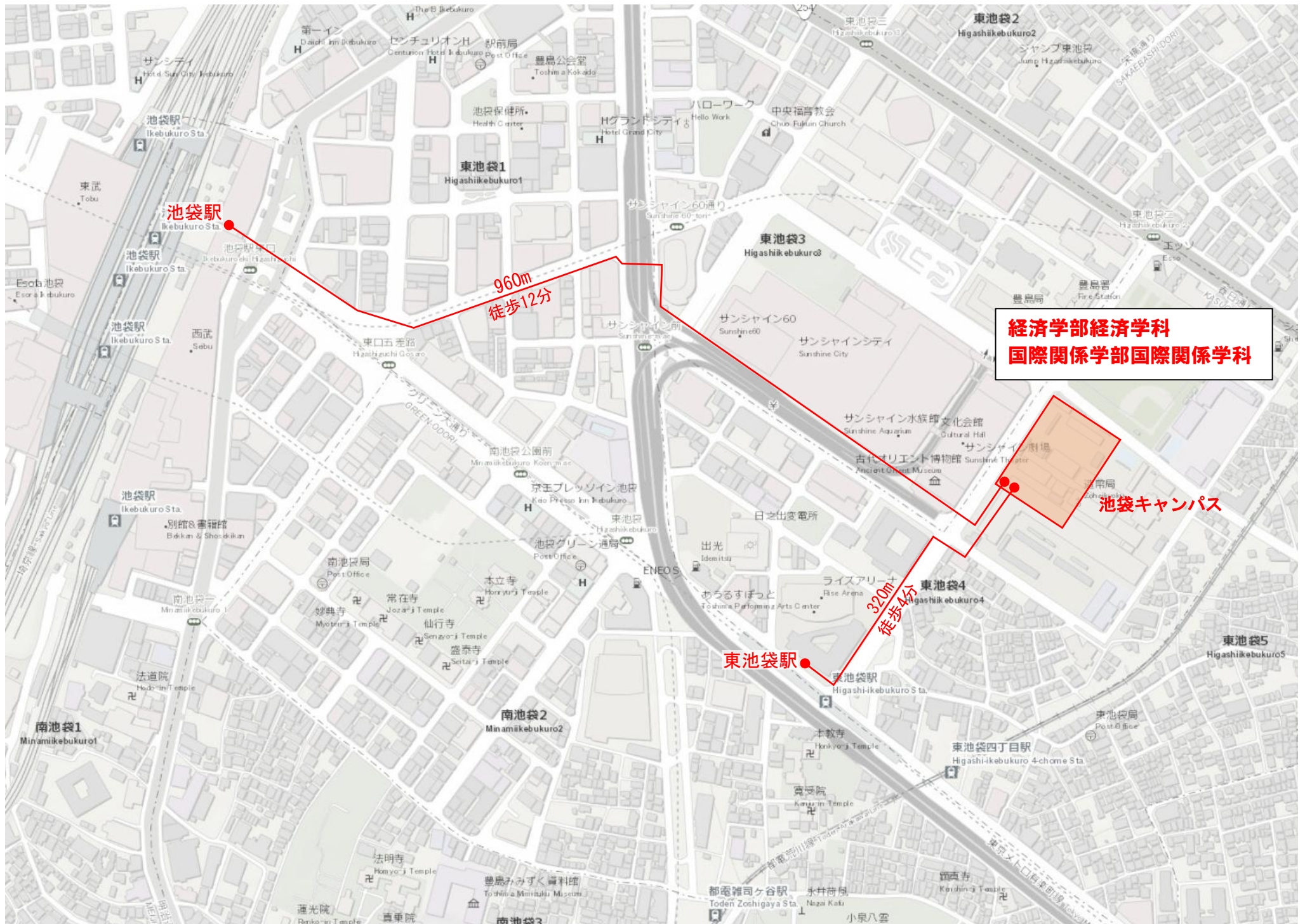
商学部経営学科
国際関係学部国際メディア学科

経済学部経済学科
国際関係学部国際関係学科



最寄駅からの所要時間





経済学部経済学科
国際関係学部国際関係学科

池袋キャンパス

図面 - 4

学校の位置及び校地、校舎の配置図の概要

川越第1校地

所在地：
 埼玉県川越市の場北1-13-1 (所有分)
 埼玉県川越市の場北1-13-8 (借用分)

第1キャンパス建物概要：
 (行頭の数字は配置図の建物を表す)

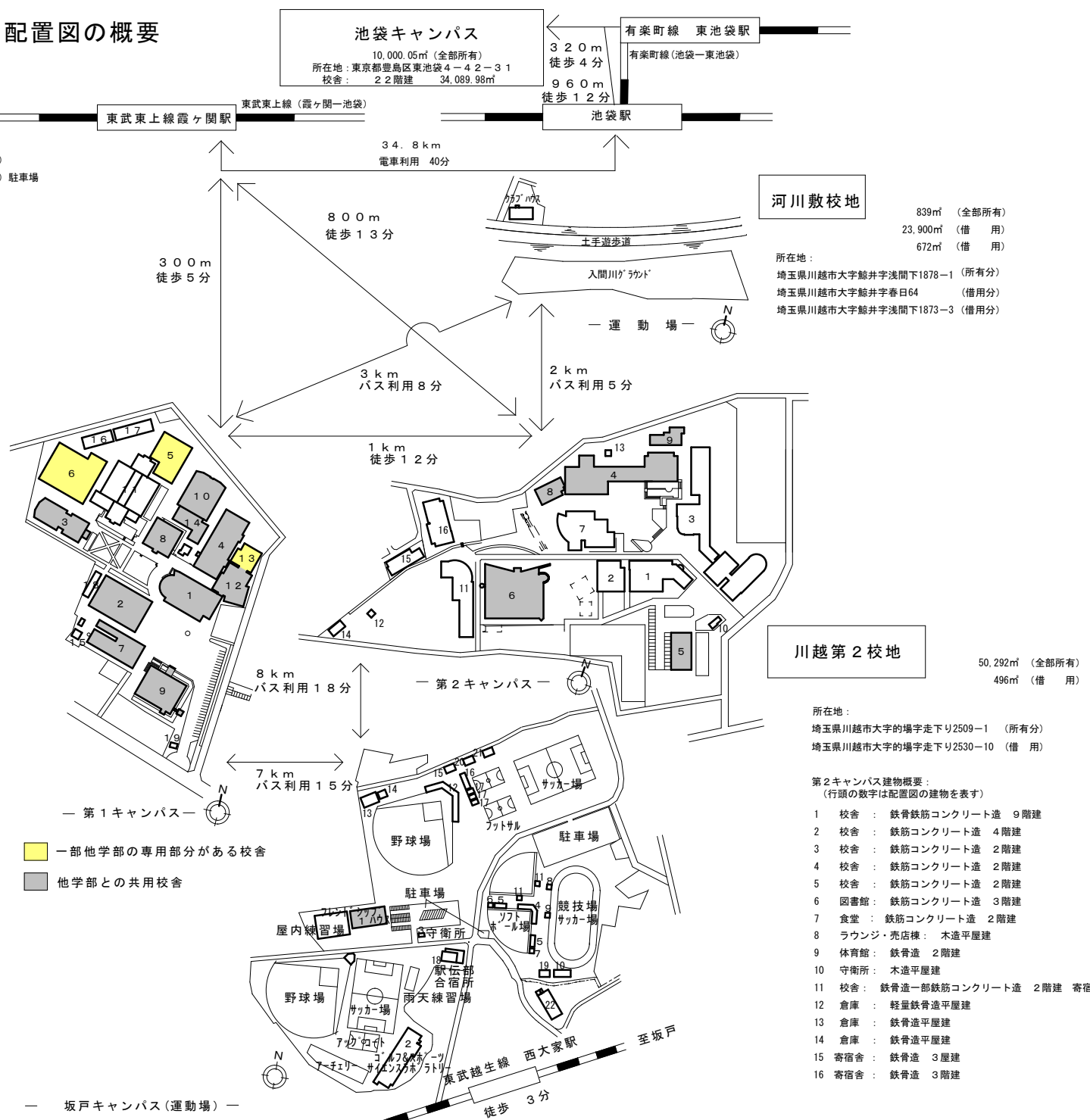
1	校舎	： 鉄骨鉄筋コンクリート造	7階建	7,235 m ²
2	校舎	： 鉄筋コンクリート造	5階建	5,483 m ²
3	校舎	： 鉄骨造	3階建	1,579 m ²
4	校舎	： 鉄骨鉄筋コンクリート造	4階建	3,426 m ²
5	校舎	： 鉄筋コンクリート造	2階建	1,670 m ²
6	校舎	： 鉄筋コンクリート造	2階建	3,234 m ²
7	管理棟	： 鉄骨鉄筋コンクリート造	4階建	2,149 m ²
8	研究棟	： 鉄骨鉄筋コンクリート造	5階建	2,734 m ²
9	図書館	： 鉄骨鉄筋コンクリート造	6階建	6,272 m ²
10	大講堂	： 鉄骨鉄筋コンクリート造	3階建	1,803 m ²
11	体育館	： 鉄骨鉄筋コンクリート造	3階建	2,876 m ²
12	ラウンジ	： 鉄骨造	2階建	1,362 m ²
13	7号館	： 鉄筋コンクリート造	2階建	638 m ²
14	CAFETERIA	： 鉄筋コンクリート造平屋建		561 m ²
15	ゲストハウス	： 鉄骨造	2階建	99 m ²
16	クラブハウス2	： 鉄骨造	2階建	365 m ²
17	クラブハウス1	： 鉄骨造	2階建	437 m ²
18	倉庫	： 鉄骨造平屋建		123 m ²
19	守衛所	： 鉄筋コンクリート造平屋建		34 m ²

坂戸校地

所在地：
 埼玉県坂戸市大字四日市場字田利75-2

坂戸キャンパス建物概要：
 (行頭の数字は配置図の建物を表す)

1	校舎	： 鉄骨造	平屋建	723 m ²
2	校舎	： 鉄骨造	2階建	502 m ²
3	守衛所	： 鉄筋コンクリート造平屋建		15 m ²
4	バウスタンド棟	： 鉄骨造	2階建	527.03 m ²
5	ブルベン	： 鉄骨造	平屋建	289.52 m ²
6	トレーニングジム	： 鉄骨造	2階建	126 m ²
7	器具庫②	： 鉄骨造	平屋建	59.06 m ²
8	競技場選手退避バス	： 鉄骨造	平屋建	10.5 m ²
9	本部席	： 鉄骨造	2階建	21.17 m ²
10	器具庫①	： 鉄骨造	平屋建	98.66 m ²
11	ダックアウト	： 鉄骨造	平屋建	35.62 m ²
12	バウスタンド棟	： 鉄骨造	2階建	723.99 m ²
13	ブルベン	： 鉄骨造	平屋建	459 m ²
14	シャワー室	： 鉄骨造	平屋建	57.90 m ²
15	シャワー室	： 鉄骨造	平屋建	83.74 m ²
16	シャワー室	： 鉄骨造	平屋建	65.60 m ²
17	物置	： 鉄骨造	平屋建	113.07 m ²
18	寄宿舎	： 鉄筋コンクリート造3階建		1790.06 m ²
19	シャワー室	： 鉄骨造	平屋建	62.08 m ²
20	シャワー室	： 鉄骨造	平屋建	62.08 m ²
21	シャワー室	： 鉄骨造	平屋建	62.08 m ²
22	トレーニングセンター	： 鉄骨造	2階建	742.32 m ²



河川敷校地

839m² (全部所有)
 23,900m² (借用)
 672m² (借用)

所在地：
 埼玉県川越市大字鯉井字浅間下1878-1 (所有分)
 埼玉県川越市大字鯉井字春日64 (借用分)
 埼玉県川越市大字鯉井字浅間下1873-3 (借用分)

川越第2校地

所在地：
 埼玉県川越市大字の場字走下り2509-1 (所有分)
 埼玉県川越市大字の場字走下り2530-10 (借用)

第2キャンパス建物概要：
 (行頭の数字は配置図の建物を表す)

1	校舎	： 鉄骨鉄筋コンクリート造	9階建	3,956 m ²
2	校舎	： 鉄筋コンクリート造	4階建	1,942 m ²
3	校舎	： 鉄筋コンクリート造	2階建	4,388 m ²
4	校舎	： 鉄筋コンクリート造	2階建	3,455 m ²
5	校舎	： 鉄筋コンクリート造	2階建	1,315 m ²
6	図書館	： 鉄筋コンクリート造	3階建	5,766 m ²
7	食堂	： 鉄筋コンクリート造	2階建	1,570 m ²
8	ラウンジ・売店棟	： 木造平屋建		334 m ²
9	体育館	： 鉄骨造	2階建	713 m ²
10	守衛所	： 木造平屋建		42 m ²
11	校舎	： 鉄骨造一部鉄筋コンクリート造	2階建 寄宿舎	1,596 m ²
12	倉庫	： 軽量鉄骨造平屋建		29 m ²
13	倉庫	： 鉄骨造平屋建		24 m ²
14	倉庫	： 鉄骨造平屋建		131 m ²
15	寄宿舎	： 鉄骨造	3階建	889 m ²
16	寄宿舎	： 鉄骨造	3階建	1825 m ²

■ 一部他学部の専用部分がある校舎
 ■ 他学部との共用校舎

図面 - 5

校舎の平面図（川越第1キャンパス、池袋キャンパス）・・・省略

2以上の校地において教育を行う場合のそれぞれの校地ごとの状況

学部	川越第1キャンパス					池袋キャンパス					学部及び校地ごとにおける教育内容	備考
	最大受入定員	収容定員	在学者数	基幹教員	校地面積 校舎面積	最大受入定員	収容定員	在学者数	基幹教員	校地面積 校舎面積		
	区分											
商学部 経営学科	560人	720人	558人	11人 (11人)	36,534㎡ 42,152㎡ (42,152㎡)	160人	設定なし	0人	5人 (5人)	10,000㎡ 31,922㎡ (31,922㎡)	Etラック・プログラム(データサイエンス&AI専攻)の学生は、1・2年次は川越キャンパス、3・4年次は池袋キャンパスで実施。1年次第1セメスターは主に教養教育を実施、第2セメスター以降は主に専門教育を実施。	川越第1キャンパスと池袋キャンパスのそれぞれで授業を担当する教員は3名。
経済学部 経済学科	290人	設定なし	290人	17人 (17人)		1,890人	2,180人	1,974人	61人 (61人)		Etラック・プログラム(ビジネスエコノミクス専攻・デジタルビジネス&イノベーション専攻)の学生は、1年次第1セメスターは川越第1キャンパスで主に教養教育を実施、第2セメスター以降は池袋キャンパスで主に専門教育を実施。	川越第1キャンパスと池袋キャンパスのそれぞれで授業を担当する教員は9名。
国際関係学部 国際関係学科	80人	設定なし	105人	5人 (5人)		1,040人	1,120人	1,297人	36人 (36人)		Etラック・プログラム(国際関係学部国際関係学科)の学生は、1年次第1セメスターは川越第1キャンパスで主に教養教育を実施、第2セメスター以降は池袋キャンパスで主に専門教育を実施。	川越第1キャンパスと池袋キャンパスのそれぞれで授業を担当する教員は3名。
国際関係学部 国際メディア学科	160人	160人	135人	9人 (9人)		0人	設定なし	0人	9人 (9人)			川越第1キャンパスと池袋キャンパスのそれぞれで授業を担当する教員は7名。
既設学部等	2,720人	2,720人	2,444人	70人 (70人)		840人	840人	946人	43人 (43人)			川越第1キャンパスと池袋キャンパスのそれぞれで授業を担当する教員は13名。
計	3,810人	3,600人	3,532人	112人 (112人)		3,930人	4,140人	4,217人	154人 (154人)			

※収容定員欄には、収容定員の設定がされていない場合は、「設定なし」と記載すること。

※基幹教員欄、校舎面積欄の()は開設時、()外は完成時の数値を記載すること。

※基幹教員数について、同一の基幹教員が複数の校地で授業を担当する場合には、ダブルカウントし、ダブルカウントする教員の内訳を備考欄に記載すること。

施設・設備等	川越第1キャンパス	池袋キャンパス	備考
学長室	1室	1室	
会議室	11室	11室	
事務室	18室	13室	
事務職員	79人	39人	
研究室	105室	84室	池袋キャンパス: 講師室(2室)、GTI室(1室)を含む
教室	113室	66室	
図書館	4,508㎡ 377,629冊	1,665㎡ 23,185冊	校地間の転送サービス有
図書館職員	1人	1人	
医務室	1室	1室	
スポーツ施設	有	有	

※2以上の校地で教育を行うことを前提とした申請についてのみ本様式の記載を求めるものです。

※研究室が常勤の教員1人当たり1室でない場合には、備考欄に、研究室の利用形態を記述すること。

2以上の校地において教育研究を行う場合のそれぞれの校地ごとの教員の勤務状況

学部名称	番号	氏名	年齢	所属する校地	勤務状況
商学部 経営学科	1	筑井 麻紀子		川越第1キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・池袋キャンパス：2日／週 担当授業科目（環境と自然）の教育 ・川越第1キャンパス：3日／週 担当授業科目（環境と自然、情報処理の基礎、専門演習、ビジネスゲーム、問題解決技法、情報社会と情報倫理）の教育、研究室における研究活動、オフィスアワーの設定、FD研修会への参画
商学部 経営学科	2	ヤマダ アンドリュー		池袋キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・池袋キャンパス：2日／週 担当授業科目（Introduction to American Society、Academic Listening and Speaking A）の教育、研究室における研究活動、オフィスアワーの設定、FD研修会への参画 ・川越第1キャンパス：2日／週 担当授業科目（IT Literacy）の教育
商学部 経営学科	3	ラムジー ロビン		池袋キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・池袋キャンパス：3日／週 担当授業科目（Communication Basic I、Intermediate Listening and Speaking A、Academic Listening and Speaking A）の教育、研究室における研究活動、オフィスアワーの設定、FD研修会への参画 ・川越第1キャンパス：2日／週 担当授業科目（Analytical Reading and Composition I）の教育

2以上の校地において教育研究を行う場合のそれぞれの校地ごとの教員の勤務状況

学部名称	番号	氏名	年齢	所属する校地	勤務状況
経済学部 経済学科	1	アンボンサー サミュエル		池袋キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・池袋キャンパス：2日／週 担当授業科目（World Economy、Statistics I、Health Care Management and Economics、Principles of Economics）の教育、研究室における研究活動、オフィスアワーの設定、FD研修会への参画 ・川越第1キャンパス：2日／週（秋学期） 担当授業科目（Statistics I）の教育
経済学部 経済学科	2	ランガ ハンディカ		池袋キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・池袋キャンパス：2日／週 担当授業科目（Corporate Finance、Managerial Accounting、Financial Accounting、Investments）の教育、研究室における研究活動、オフィスアワーの設定、FD研修会への参画 ・川越第1キャンパス：2日／週 担当授業科目（Principles of Economics）の教育
経済学部 経済学科	3	澤田 孝史		川越第1キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・池袋キャンパス：1日／週 担当授業科目（初年次演習）の教育 ・川越第1キャンパス：2日／週 担当授業科目（Oral Communication、Reading & Writing）、研究室における研究活動、オフィスアワーの設定、FD研修会への参画

2以上の校地において教育研究を行う場合のそれぞれの校地ごとの教員の勤務状況

学部名称	番号	氏名	年齢	所属する校地	勤務状況
経済学部 経済学科	4	浅野 善治		川越第1キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・池袋キャンパス：2日／週 担当授業科目（法学、行政法）の教育 ・川越第1キャンパス：2日／週 担当授業科目（憲法）の教育、研究室における研究活動、オフィスアワーの設定、FD研修会への参画
経済学部 経済学科	5	栗林 純夫		池袋キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・池袋キャンパス：2日／週 担当授業科目（開発経済学）の教育、FD研修会への参画、研究室における研究活動 ・川越第1キャンパス：2日／週 担当授業科目（経済学）の教育、オフィスアワーの設定
経済学部 経済学科	6	横田 賢司		川越第1キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・池袋キャンパス：2日／週 担当授業科目（Business Japanese B）の教育 ・川越第1キャンパス：4日／週 担当授業科目（Intermediate Japanese 1）の教育、オフィスアワーの設定、FD研修会への参画、研究室における研究活動
経済学部 経済学科	7	マッスマン ケビン		池袋キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・池袋キャンパス：3日／週 担当授業科目（Corporate Strategy、Sustainability Leadership、Principles of Management、International Management）の教育、研究室における研究活動、オフィスアワーの設定、FD研修会への参画 ・川越第1キャンパス：2日／週 担当授業科目（Principles of Management）の教育

2以上の校地において教育研究を行う場合のそれぞれの校地ごとの教員の勤務状況

学部名称	番号	氏名	年齢	所属する校地	勤務状況
経済学部 経済学科	8	バビット ハニーン		池袋キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・池袋キャンパス：3日／週（春学期） 担当授業科目（English Production I）の教育、研究室における研究活動、オフィスアワーの設定、FD研修会への参画 ・川越第1キャンパス：2日／週（秋学期） 担当授業科目（Communication Basic I、Analytical Reading and Composition I）の教育
経済学部 経済学科	9	ブラウン エル ジー マイケル		池袋キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・池袋キャンパス：3日／週 担当授業科目（English Production I、Oral Communication）の教育 ・川越第1キャンパス：2日／週 担当授業科目（Analytical Reading and Composition I）の教育、研究室における研究活動、オフィスアワーの設定、FD研修会への参画
国際関係学部 国際関係学科	1	小笠原 高雪		池袋キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・池袋キャンパス：3日／週 担当授業科目（初年次演習、国際政治学、基礎演習、専門演習、東南アジアの政治と外交）の教育、研究室における研究活動、オフィスアワーの設定、FD研修会への参画 ・川越第1キャンパス：1日／週 担当授業科目（国際関係学入門）の教育

2以上の校地において教育研究を行う場合のそれぞれの校地ごとの教員の勤務状況

学部名称	番号	氏名	年齢	所属する校地	勤務状況
国際関係学部 国際関係学科	2	長尾 賢		池袋キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・池袋キャンパス：2日／週 担当授業科目（南アジアの政治と外交、政治学、International Relations of Japan、Global Politics）の教育、研究室における研究活動、オフィスアワーの設定、FD研修会への参画 ・川越第1キャンパス：2日／週 担当授業科目（Principles of Political Science）の教育
国際関係学部 国際関係学科	3	西山 美久		池袋キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・池袋キャンパス：2日／週 担当授業科目（Russian Politics、International Relations of Central Asia、Nationalism and Memory Politics）の教育、研究室における研究活動、オフィスアワーの設定、FD研修会への参画 ・川越第1キャンパス：2日／週 担当授業科目（Introduction to International Relations）の教育
国際関係学部 国際メディア学科	1	岡本 能里子		川越第1キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・池袋キャンパス：3日／週 担当授業科目（ことば学入門、初年次演習、国際理解論、専門演習）の教育 ・川越第1キャンパス：2日／週 担当授業科目（メディアリテラシー入門、メディアとことば）の教育、研究室における研究活動、オフィスアワーの設定、FD研修会への参画

2以上の校地において教育研究を行う場合のそれぞれの校地ごとの教員の勤務状況

学部名称	番号	氏名	年齢	所属する校地	勤務状況
国際関係学部 国際メディア学科	2	杉本 篤史		川越第1キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・池袋キャンパス：2日／週 担当授業科（法学、国際人権論、比較憲法論）の教育 ・川越第1キャンパス：3日／週 担当授業科目（法学、世界の言語政策、専門演習、メディア産業論）の教育、研究室における研究活動、オフィスアワーの設定、FD研修会への参画
国際関係学部 国際メディア学科	3	野澤 基恭		川越第1キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・池袋キャンパス：3日／週 担当授業科（憲法、初年次演習、国際法）の教育 ・川越第1キャンパス：2日／週 担当授業科目（法学）の教育、研究室における研究活動、オフィスアワーの設定、FD研修会への参画
国際関係学部 国際メディア学科	4	花岡 修		川越第1キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・池袋キャンパス：1日／週 担当授業科（専門演習）の教育 ・川越第1キャンパス：2日／週 担当授業科目（Oral Communication、第二言語習得論、English in the Media、Current Issues A）の教育、研究室における研究活動、オフィスアワーの設定、FD研修会への参画

2以上の校地において教育研究を行う場合のそれぞれの校地ごとの教員の勤務状況

学部名称	番号	氏名	年齢	所属する校地	勤務状況
国際関係学部 国際メディア学科	5	ハムザ イサム		川越第1キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・池袋キャンパス：3日／週 担当授業科（アラビア語入門、初年次演習、文学、Introduction to Cultural Anthropology）の教育 ・川越第1キャンパス：2日／週 担当授業科目（アラビア語入門、文化人類学）の教育、研究室における研究活動、オフィスアワーの設定、FD研修会への参画
国際関係学部 国際メディア学科	6	五十嵐 義行		川越第1キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・池袋キャンパス：1日／週 担当授業科（初年次演習、国際観光英語演習）の教育 ・川越第1キャンパス：3日／週 担当授業科目（Oral Communication、Intercultural Communication、異文化コミュニケーション論、国際観光英語演習、Study-Abroad Workshop）の教育、研究室における研究活動、オフィスアワーの設定、FD研修会への参画
国際関係学部 国際メディア学科	7	真島 信英		川越第1キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・池袋キャンパス：3日／週 担当授業科目（憲法、初年次演習）の教育 ・川越第1キャンパス：2日／週 担当授業科目（メディア倫理・法制、情報セキュリティと法）の教育、研究室における研究活動、オフィスアワーの設定、FD研修会への参画

東京国際大学学則

(昭和40年4月1日制定)

改正	昭和44年 9月22日	昭和45年 4月 1日
	昭和50年 4月 1日	昭和51年 4月 1日
	昭和52年 4月 1日	昭和53年 4月 1日
	昭和54年 4月 1日	昭和56年 4月 1日
	昭和57年 4月 1日	昭和58年 4月 1日
	昭和60年 4月 1日	昭和61年 4月 1日
	昭和62年 4月 1日	昭和63年 4月 1日
	平成元年 4月 1日	平成 2年 4月 1日
	平成 3年 4月 1日	平成 3年 7月 1日
	平成 4年 4月 1日	平成 5年 4月 1日
	平成 6年 4月 1日	平成 7年 4月 1日
	平成 7年10月 1日	平成 8年 4月 1日
	平成 9年 4月 1日	平成10年 4月 1日
	平成11年 4月 1日	平成11年 9月 1日
	平成12年 4月 1日	平成13年 4月 1日
	平成13年 9月 1日	平成14年 4月 1日
	平成15年 4月 1日	平成16年 4月 1日
	平成17年 4月 1日	平成18年 4月 1日
	平成19年 4月 1日	平成20年 4月 1日
	平成21年 4月 1日	平成22年 4月 1日
	平成23年 4月 1日	平成24年 4月 1日
	平成25年 4月 1日	平成25年11月 1日
	平成26年 4月 1日	平成 26年 5月 28日
	平成27年 3月11日	平成 27年 5月 27日
	平成27年10月14日	平成 28年 3月 16日
	平成28年4月28日	平成 28年 5月 26日
	2016年10月13日	2016年 12月 5日
	2017年3月16日	2017年 5月 25日
	2017年7月3日	2017年 10月 23日
	2017年12月7日	2018年 3月 15日
	2018年5月24日	2018年 10月 25日
	2019年1月30日	2019年 3月 14日
	2019年5月30日	2019年 10月 24日
	2019年12月20日	2020年 3月 12日
	2020年5月28日	2020年 10月 22日
	2020年12月17日	2021年 3月 11日
	2021年5月27日	2021年 10月 28日
	2022年3月10日	2022年 5月 27日
	2022年12月23日	2023年 3月 17日
	2023年5月26日	2023年 10月 27日

2024年3月15日	2024年5月31日
2025年3月14日	2025年5月30日
2026年2月20日	2026年3月19日

第1条 ～ 第7条 (略)

(収容定員)

第8条 本学各学部・学科の収容定員は次のとおりとする。

学 部	学 科	入 学 定 員	収 容 定 員
商 学 部	マーケティング学科	100名	400名
	経 営 学 科	180名	720名
経 済 学 部	経 済 学 科	545名	2,180名
国 際 関 係 学 部	国 際 関 係 学 科	280名	1,120名
	国 際 メ デ ィ ア 学 科	40名	160名
人 間 社 会 学 部	心理カウンセリング学科	45名	180名
	人 間 ス ポ ー ツ 学 科	245名	980名
	ス ポ ー ツ 科 学 科	210名	840名
言 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 部	英 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科	210名	840名
医 療 健 康 学 部	理 学 療 法 学 科	80名	320名
計		1,935名	7,740名

第9条 ～ 第55条 (略)

附則 (本件収容定員の変更に関係しないもの) (略)

2026年3月19日改正附則

- この改正学則は、2026年4月1日から施行する。
- 前項にかかわらず、人間社会学部福祉心理学科の心理カウンセリング学科への名称変更並びに商学部、経済学部及び国際関係学部の学科収容定員の変更に係る改正(第7条、第7条の2、第8条、別表1及び別表2)は、2027年4月1日から施行する。なお、改正第8条にかかわらず、2027年度から2029年度までの各年度の各学部・学科の収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科	2027年度	2028年度	2029年度
商学部	マーケティング学科	400名	400名	400名
	経営学科	660名	680名	700名
経済学部	経済学科	2,090名	2,120名	2,150名
国際関係学部	国際関係学科	1,210名	1,180名	1,150名
	国際メディア学科	220名	200名	180名
人間社会学部	心理カウンセリング学科	180名	180名	180名
	人間スポーツ学科	980名	980名	980名
	スポーツ科学科	840名	840名	840名
言語コミュニケーション学部	英語コミュニケーション学科	840名	840名	840名
医療健康学部	理学療法学科	320名	320名	320名
計		7,740名	7,740名	7,740名

学則の変更事項を記載した書類

商学部経営学科、経済学部経済学科、国際関係学部国際関係学科、国際関係学部国際メディア学科の収容定員変更に伴い、学則を次のとおり変更する。

1. 第8条の表中、商学部経営学科、経済学部経済学科、国際関係学部国際関係学科、国際関係学部国際メディア学科の入学定員数、収容定員数を変更する。

(事由) 当該学部・学科の収容定員数変更後の入学定員数、収容定員数を明確にするため。

2. 附則に次の事項を加える。

①施行年月日を明記する。

②2027年度から2029年度までの年度ごとの収容定員を明記する。

(事由) 施行日を明確にするため。

(事由) 完成前年度までの収容定員の変化を明確にするため。

東京国際大学学則 新旧比較対照表

新	旧																																																																																																																																																
<p>○東京国際大学学則</p> <p>第1章 大学の目的及び使命</p> <p>(省略) 第1条～第7条</p> <p>(収容定員)</p> <p>第8条 本学各学部・学科の収容定員は次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>学部</th> <th>学科</th> <th>入学定員</th> <th>収容定員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">商学部</td> <td>マーケティング学科</td> <td>100名</td> <td>400名</td> </tr> <tr> <td>経営学科</td> <td style="color: red;">180名</td> <td style="color: red;">720名</td> </tr> <tr> <td>経済学部</td> <td>経済学科</td> <td style="color: red;">545名</td> <td style="color: red;">2,180名</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">国際関係学部</td> <td>国際関係学科</td> <td style="color: red;">280名</td> <td style="color: red;">1,120名</td> </tr> <tr> <td>国際メディア学科</td> <td style="color: red;">40名</td> <td style="color: red;">160名</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">人間社会学部</td> <td>心理カウンセリング学科</td> <td>45名</td> <td>180名</td> </tr> <tr> <td>人間スポーツ学科</td> <td>245名</td> <td>980名</td> </tr> <tr> <td>スポーツ科学科</td> <td>210名</td> <td>840名</td> </tr> <tr> <td>言語コミュニケーション学部</td> <td>英語コミュニケーション学科</td> <td>210名</td> <td>840名</td> </tr> <tr> <td>医療健康学部</td> <td>理学療法学科</td> <td>80名</td> <td>320名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>1,935名</td> <td>7,740名</td> </tr> </tbody> </table> <p>(以下省略)</p> <p style="text-align: center;">附 則</p> <p style="color: red;">1 この改正学則は、2027年4月1日から施行する。</p> <p style="color: red;">2 第8条の規定にかかわらず、2027年度から2029年度までの各年度の各学部・学科の収容定員は、次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center; color: red;"> <thead> <tr> <th>学部</th> <th>学科</th> <th>2027年度</th> <th>2028年度</th> <th>2029年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">商学部</td> <td>マーケティング学科</td> <td>400名</td> <td>400名</td> <td>400名</td> </tr> <tr> <td>経営学科</td> <td>660名</td> <td>680名</td> <td>700名</td> </tr> <tr> <td>経済学部</td> <td>経済学科</td> <td>2,090名</td> <td>2,120名</td> <td>2,150名</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">国際関係学部</td> <td>国際関係学科</td> <td>1,210名</td> <td>1,180名</td> <td>1,150名</td> </tr> <tr> <td>国際メディア学科</td> <td>220名</td> <td>200名</td> <td>180名</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">人間社会学部</td> <td>心理カウンセリング学科</td> <td>180名</td> <td>180名</td> <td>180名</td> </tr> <tr> <td>人間スポーツ学科</td> <td>980名</td> <td>980名</td> <td>980名</td> </tr> <tr> <td>スポーツ科学科</td> <td>840名</td> <td>840名</td> <td>840名</td> </tr> <tr> <td>言語コミュニケーション学部</td> <td>英語コミュニケーション学科</td> <td>840名</td> <td>840名</td> <td>840名</td> </tr> <tr> <td>医療健康学部</td> <td>理学療法学科</td> <td>320名</td> <td>320名</td> <td>320名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>7,740名</td> <td>7,740名</td> <td>7,740名</td> </tr> </tbody> </table>	学部	学科	入学定員	収容定員	商学部	マーケティング学科	100名	400名	経営学科	180名	720名	経済学部	経済学科	545名	2,180名	国際関係学部	国際関係学科	280名	1,120名	国際メディア学科	40名	160名	人間社会学部	心理カウンセリング学科	45名	180名	人間スポーツ学科	245名	980名	スポーツ科学科	210名	840名	言語コミュニケーション学部	英語コミュニケーション学科	210名	840名	医療健康学部	理学療法学科	80名	320名	計		1,935名	7,740名	学部	学科	2027年度	2028年度	2029年度	商学部	マーケティング学科	400名	400名	400名	経営学科	660名	680名	700名	経済学部	経済学科	2,090名	2,120名	2,150名	国際関係学部	国際関係学科	1,210名	1,180名	1,150名	国際メディア学科	220名	200名	180名	人間社会学部	心理カウンセリング学科	180名	180名	180名	人間スポーツ学科	980名	980名	980名	スポーツ科学科	840名	840名	840名	言語コミュニケーション学部	英語コミュニケーション学科	840名	840名	840名	医療健康学部	理学療法学科	320名	320名	320名	計		7,740名	7,740名	7,740名	<p>○東京国際大学学則</p> <p>第1章 大学の目的及び使命</p> <p>(省略) 第1条～第7条</p> <p>(収容定員)</p> <p>第8条 本学各学部・学科の収容定員は次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>学部</th> <th>学科</th> <th>入学定員</th> <th>収容定員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">商学部</td> <td>マーケティング学科</td> <td>100名</td> <td>400名</td> </tr> <tr> <td>経営学科</td> <td style="color: blue;">160名</td> <td style="color: blue;">640名</td> </tr> <tr> <td>経済学部</td> <td>経済学科</td> <td style="color: blue;">515名</td> <td style="color: blue;">2,060名</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">国際関係学部</td> <td>国際関係学科</td> <td style="color: blue;">310名</td> <td style="color: blue;">1,240名</td> </tr> <tr> <td>国際メディア学科</td> <td style="color: blue;">60名</td> <td style="color: blue;">240名</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">人間社会学部</td> <td>福祉心理学科</td> <td>45名</td> <td>180名</td> </tr> <tr> <td>人間スポーツ学科</td> <td>245名</td> <td>980名</td> </tr> <tr> <td>スポーツ科学科</td> <td>210名</td> <td>840名</td> </tr> <tr> <td>言語コミュニケーション学部</td> <td>英語コミュニケーション学科</td> <td>210名</td> <td>840名</td> </tr> <tr> <td>医療健康学部</td> <td>理学療法学科</td> <td>80名</td> <td>320名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>1,935名</td> <td>7,740名</td> </tr> </tbody> </table> <p>(以下省略)</p>	学部	学科	入学定員	収容定員	商学部	マーケティング学科	100名	400名	経営学科	160名	640名	経済学部	経済学科	515名	2,060名	国際関係学部	国際関係学科	310名	1,240名	国際メディア学科	60名	240名	人間社会学部	福祉心理学科	45名	180名	人間スポーツ学科	245名	980名	スポーツ科学科	210名	840名	言語コミュニケーション学部	英語コミュニケーション学科	210名	840名	医療健康学部	理学療法学科	80名	320名	計		1,935名	7,740名
学部	学科	入学定員	収容定員																																																																																																																																														
商学部	マーケティング学科	100名	400名																																																																																																																																														
	経営学科	180名	720名																																																																																																																																														
経済学部	経済学科	545名	2,180名																																																																																																																																														
国際関係学部	国際関係学科	280名	1,120名																																																																																																																																														
	国際メディア学科	40名	160名																																																																																																																																														
人間社会学部	心理カウンセリング学科	45名	180名																																																																																																																																														
	人間スポーツ学科	245名	980名																																																																																																																																														
	スポーツ科学科	210名	840名																																																																																																																																														
言語コミュニケーション学部	英語コミュニケーション学科	210名	840名																																																																																																																																														
医療健康学部	理学療法学科	80名	320名																																																																																																																																														
計		1,935名	7,740名																																																																																																																																														
学部	学科	2027年度	2028年度	2029年度																																																																																																																																													
商学部	マーケティング学科	400名	400名	400名																																																																																																																																													
	経営学科	660名	680名	700名																																																																																																																																													
経済学部	経済学科	2,090名	2,120名	2,150名																																																																																																																																													
国際関係学部	国際関係学科	1,210名	1,180名	1,150名																																																																																																																																													
	国際メディア学科	220名	200名	180名																																																																																																																																													
人間社会学部	心理カウンセリング学科	180名	180名	180名																																																																																																																																													
	人間スポーツ学科	980名	980名	980名																																																																																																																																													
	スポーツ科学科	840名	840名	840名																																																																																																																																													
言語コミュニケーション学部	英語コミュニケーション学科	840名	840名	840名																																																																																																																																													
医療健康学部	理学療法学科	320名	320名	320名																																																																																																																																													
計		7,740名	7,740名	7,740名																																																																																																																																													
学部	学科	入学定員	収容定員																																																																																																																																														
商学部	マーケティング学科	100名	400名																																																																																																																																														
	経営学科	160名	640名																																																																																																																																														
経済学部	経済学科	515名	2,060名																																																																																																																																														
国際関係学部	国際関係学科	310名	1,240名																																																																																																																																														
	国際メディア学科	60名	240名																																																																																																																																														
人間社会学部	福祉心理学科	45名	180名																																																																																																																																														
	人間スポーツ学科	245名	980名																																																																																																																																														
	スポーツ科学科	210名	840名																																																																																																																																														
言語コミュニケーション学部	英語コミュニケーション学科	210名	840名																																																																																																																																														
医療健康学部	理学療法学科	80名	320名																																																																																																																																														
計		1,935名	7,740名																																																																																																																																														

学則の変更の趣旨等を記載した書類

(収容定員変更に係る学則変更)

東京国際大学



目次

1. 学則変更（収容定員変更）の内容	3
2. 学則変更（収容定員変更）の必要性	3
3. 学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容	6
3.1. 教育課程の変更内容	6
3.1.1. 経済学部 経済学科	6
3.1.2. 国際関係学部国際関係学科	7
3.1.3. 国際関係学部国際メディア学科	8
3.1.4. 商学部経営学科	8
3.2. 教育方法及び履修指導方法の変更内容	9
3.2.1. 全学的取組	9
3.2.2. 経済学部 経済学科	10
3.2.3. 国際関係学部 国際関係学科	11
3.2.4. 国際関係学部 国際メディア学科	12
3.2.5. 商学部 経営学科	12
3.3. 教員組織の変更内容	13
3.4. 大学全体の施設・設備の変更内容	15
4. 2以上の校地において教育研究を行う場合の具体的計画	16

1. 学則変更（収容定員変更）の内容

2027年度から、東京国際大学学則第8条に定める、商学部経営学科、経済学部経済学科、国際関係学部国際関係学科、国際関係学部国際メディア学科の入学定員及び収容定員を以下のように変更する（表1）。経営学科は入学定員を20人増やすことで、現在160人を180人に増員する。経済学科は入学定員を30人増やすことで、現在の515人から545人へと増員する。国際関係学科は入学定員を30人減らすことで現在310人を280人に減員する。国際メディア学科は20人減らすことで、現在80人を60人へ減員する。なお、大学全体では入学定員、収容定員に変動はない。

表1. 2027年度収容定員変更の概要（※収容定員は完成年度）

学部	学科	現行		変更後		差	
		入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
商学部	経営学科	160人	640人	180人	720人	+20人	+80人
経済学部	経済学科	515人	2060人	545人	2180人	+30人	+120人
国際関係学部	国際関係学科	310人	1240人	280人	1120人	▲30人	▲120人
	国際メディア学科	60人	240人	40人	160人	▲20人	▲80人

2. 学則変更（収容定員変更）の必要性

今回の収容定員変更は、変更を行う学科の志願者動向と、新専攻設置に伴う入学定員・収容定員の調整である。

減員を計画している国際関係学部国際メディア学科は、近年志願者が伸びず、入学定員充足率が低位で推移している（表2）。

表2. 国際メディア学科の入学定員充足率の推移

	2023年			2024			2025		
	入学定員	入学者数	充足率	入学定員	入学者数	充足率	入学定員	入学者数	充足率
国際メディア学科	60人	34人	56.7%	60人	35人	58.3%	60人	45人	75.0%

本学の国際メディア学科は国際社会への知見を活かしつつ「メディア」「ツーリズム」「コミュニケーション」を学ぶことができる。

しかしながら、本学が主として教育材料としてきた「メディア」は、オールドメディアと呼ばれるなど、近年の若年層には訴求が難しい対象となってきた。他方、ツーリズムにはインバウンドから想起されるように国内向けには需要があるものの、円安基調など学生が積極的に海外への旅行に目を向けられるような

環境にはない。教育内容についての改善サイクルは常時回しているものの、外部環境は志願者が急に回復するようなトレンドではないと見込んでいる。

入学定員充足率は（表2）で示したとおりであり、入学定員を充足させるための入学試験の志願者ならびに合格率は（表3）の通りで、2025年度入試では志願者の90%弱が合格している。このため、適正な入学試験を行うためには入学定員を減ずることが必要と考えた。

表3. 国際メディア学科の志願者数ならびに合格率

	2023年		2024年		2025年	
	年内入試	一般入試	年内入試	一般入試	年内入試	一般入試
志願者数	25人	169人	32人	144人	47人	155人
合格者数	21人	128人	29人	111人	42人	130人
合格率	84.0%	75.7%	90.6%	77.1%	89.4%	83.9%

国際関係学部国際関係学科には、日本語で学位が取得できるプログラム（Jトラック・プログラム）と英語で学位が取得できるプログラム（Eトラック・プログラム）がある。国際関係学科の入学定員充足率や収容定員充足率は（表4）の通りである。安定して学生が入学しているものの、Eトラック・プログラムの志願者数が減少傾向にあり、今後も急に回復するようなトレンドではないと見込んでいる。

表4. 国際関係学科の入学定員充足率、収容定員充足率

	入学定員	入学者数	充足率	収容定員	在籍者数	充足率
2023年	310人	461人	1.49	1175人	1125人	95.7%
2024年	310人	408人	1.32	1240人	1367人	110.2%
2025年	310人	345人	1.11	1240人	1366人	110.2%

Jトラック・プログラムは、池袋キャンパスへ移転して以降、志願者数も増加傾向にあり、今後も増加した状態は維持できると見込んでいる。また、東京都や神奈川県での募集活動を活発化させることで認知度を高める予定である。そのため、Jトラック・プログラムの入学定員は増やす予定である。

Eトラック・プログラムへ入学を希望する学生には、IELTS6.0以上を保持していることを求めている。本学のEトラック・プログラムが英語だけで学位を取ることができるプログラムであるとともに、海外で学位を取得した教員が高度な授業を行うことに特徴がある。この授業に対応するためには、入学する学生に

は一定程度の基礎学力が必要と考えている。国際関係学科にあるEトラック・プログラムは経済学科のEトラック・プログラムより志願者数が減少する可能性があると思っており、入学者の学力レベルが低下することを防ぐための措置として入学定員を減ずる必要があると考えている。

上述のJトラック・プログラム、Eトラック・プログラムそれぞれの状況から国際関係学科全体としては、入学定員を減ずることとした。

経済学部経済学科には、国際関係学科と同様に、日本語と英語で学位が取得できるプログラムがある。経済学科のうち、Eトラック・プログラムの入学者数は従来から堅調に推移している。加えて、2023年度に開設した池袋キャンパスに経済学科が移転してから、Jトラック・プログラムの志願者数も増え、入学者数も堅調に推移している。

英語で専門分野の学位を取得できる学科は、日本には稀有で、日本で学びたいかつ英語で専門分野の学位を取りたいと考えている学生をEトラック・プログラムは惹きつけることに成功している。

商学部経営学科の入学定員充足率、収容定員充足率は(表5)の通りである。近年、入学定員を若干下回る入学者数で推移し、収容定員充足率が低下傾向にある。

表5. 経営学科の入学定員充足率、収容定員充足率

	入学定員	入学者数	充足率	収容定員	在籍者数	充足率
2023年	160人	153人	0.96	480人	488人	101.7%
2024年	160人	129人	0.81	560人	492人	87.9%
2025年	160人	152人	0.95	640人	529人	82.7%

この収容定員充足率が低下する状況に対応し、また、我が国では2025年度に教育未来創造会議の目標値である留学生40万人を達成したが、今後も継続的に40万人の留学生が日本で学習し、併せて日本の教育システムの国際化にも貢献していくために、2026年度秋学期より経営学科に経済学科や国際関係学科と同様の英語で学位を取得できるプログラムを設置する。

本学の専門分野の学位が取得できるEトラック・プログラムは、留学生に訴求するため経営学科の増員する入学定員と収容定員を充足するに資するものとなると思われ。本学の建学の精神である「公德心を体した真の国際人」は教育未来創造会議が掲げる「国際協調・連帯の構築・強化を進め、国際社会の平和と安定及び繁栄」という理念に近く、このプログラムはこれに貢献する人材を育成

するものである。

建学の精神に表れる人材像を基盤として、新たに設けるプログラムでは、商学分野にデータサイエンスやAIの知見を導入し、その成果を社会に実装できる者を育成する。

学生募集の見込みは、別途、記載するが、このプログラムへの出願見込み者が既に272名となっており、本プログラムが多くの海外在住の学生に訴求する内容となっていると認識している。

このように今回の収容定員変更は、志願者動向による入学定員・収容定員の調整である。同じタイミングで、商学部経営学科に新しいプログラムを設けるため、留学生の受け入れを進め、入学定員・収容定員充足率を改善することを見込んでいることを、合わせて説明している。

3. 学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容

3.1. 教育課程の変更内容

今回の収容定員変更にあたっては、経済学科、国際関係学科と国際メディア学科については、教育課程に大きな変更は行わず、増員・減員する学生数に合わせ従前の教育を実行していく。教育の質を維持し向上させるために、PDCAサイクルを回すことで、現代社会で求められている人材育成に引き続き努める。

各学科の人材養成・教育研究上の目的、教育課程の概要、及び教育課程の特色は下記のとおりである。

経営学科に設けるEトラック・プログラムは、新設の専攻となるため、下記に詳細を記す。

3.1.1. 経済学部 経済学科

学則に定める人材養成・教育研究上の目的を以下に記す。

経済学部は、国際社会に生きる経済人として、世界を舞台にした経済活動に様々な分野からアプローチできる確かな理論と実践力を備えた人材を養成する。

経済学科は、経済学を基軸とした知識をもとに、経済社会のさまざまな現場において、論理的に考え、問題解決を図る実践力を備えた人材を養成する。

経済学科のJトラック・プログラムでは、現代経済専攻、ビジネスエコノミクス専攻の2つの専攻を設けている。

現代経済専攻では経済学の基礎知識修得を基にして、経済について多面的に理解するとともに、広範な知識とスキルを身につけることを目指した科目を配置している。また、モデルコースとして、自らの関心に基づき様々な分野から自

由に履修することができる「経済総合コース」、スポーツ分野から重点的に学ぶ「スポーツ経済コース」、地域・公共分野から重点的に学ぶ「地域デザインコース」を設けている。

ビジネスエコノミクス専攻では、ビジネス社会で必要な経済学的思考や戦略的思考を身につけ、実践の場においてそれらを活用できることを目指した科目を配置している。また、モデルコースとして、金融に関する先端的な知識と問題解決能力を身につける「ファイナンスコース」、社会の様々な場面で目標達成のために必要な戦略や政策を立案できる能力を鍛える「ストラテジストコース」を設けている。

一方、経済学科のEトラック・プログラムでは、ビジネスエコノミクス専攻、デジタルビジネス&イノベーション専攻の二つの専攻を設けている。

ビジネスエコノミクス専攻では経営マネジメントと実用的な経済理論に焦点を当て、国際的なビジネスの状況に適応するための知識修得を目指した科目を配置している。また、「Entrepreneurial Business」、「Economics」、「Management」、「Marketing」、「Finance」の5つの分野を設定し、学生は関心のある分野を集中的に学ぶことができる。

デジタルビジネス&イノベーション専攻ではAIやビッグデータ分析等、最先端のデジタルテクノロジーを学び、それらをビジネスに利活用することを目指した科目を配置している。また、「Digital Business Management」、「Entrepreneurship & Business Innovation」、「Digital Transformation and Tech Innovation」、「AI & Deep Learning」、「Digital Finance & Fintech」、「Digital Marketing & Analytics」の6つの分野を設定し、学生は関心のある分野を集中的に学ぶことができる。

3.1.2. 国際関係学部国際関係学科

学則に定める人材養成・教育研究上の目的を以下に記す。

国際関係学部は、多様な国際社会の本質を理解し、理論と実践を統合し、世界で活躍する人材を養成する。

国際関係学科は、国際問題を多面的思考で捉え、地球市民として現実に立ち向かう知恵と行動力を備えた人材を養成する。

国際関係学科のJトラック・プログラムでは、国境を越えて生起している様々な問題を、解決する手立てを考え、よりよい未来を構想する。学生は、4つの専門分野「戦争と平和」「国際協力」「地域研究」「ツーリズム」を参照しながら、

取り組む問題群にフォーカスすることができる。学習した知識などを経験知に変えるための「現場学習プログラム」を準備している。

国際関係学科にはEトラック・プログラムである IR 専攻を設けている。

IR 専攻では、世界で起こっている現象を記述するだけでなく、答えのない世界的な問題を議論し研究するために、理論や知識を身につけることを目的とした科目を準備している。授業を通じて、グローバル市民として異なる視点を尊重し、共通点を見出す努力をし、国際社会に貢献できる学生を育成する。

学生は関心に合わせて「Global Governance」「International Security」「International Political Economy」「Culture and Society」の分野から授業を集中して学習できる。

3.1.3. 国際関係学部国際メディア学科

学則に定める人材養成・教育研究上の目的を以下に記す。

国際メディア学科は、国際的な視野で、的確な情報の受発信を通して真の共生社会実現をめざす人材を養成する。

国際メディア学科では、メディアの意義や役割を理解し、情報を批判的に多角的に評価・判断し、みずから情報を発信する能力を身につけるための授業科目を設定している。

学生は、3つの専門分野「メディア」「ツーリズム」「コミュニケーション」から、関心に合わせて授業を集中的に履修することができる。学習した知識などを経験知に変えるための「観光立国プログラム」や「観光実務研修」を準備している。

3.1.4. 商学部経営学科

学則に定める人材養成・教育研究上の目的を以下に記す。

商学部は、多様な国内・国際ビジネスの仕組みを理解し、ビジネス上の諸課題に実践的に対応できる能力を備えた人材を養成する。

経営学科は、経営に関する専門知識と実践力を持ち、それらを実社会で応用できる人材を養成する。

経営学科では、企業の動向に関心をもち、経営能力、組織管理能力を身につけるための授業科目を設定している。

ここに、英語で学位を取得することができる E トラック・プログラム（データ

サイエンス&AI 専攻)を追加する。データサイエンス&AI 専攻では、最新のビジネス環境を反映してデジタルマーケティング、ビジネスアナリティクス、フィンテック、デジタルビジネス管理といった分野の課題に対応するための知識やスキルを身につける。

この専攻は、他のEトラック・プログラムと同様に順次性を担保している。初年次から2年次に「Academic Literacy」として「Analytical Reading and Composition I・II」を置き、データサイエンスとAIの基本的な理解を促すために選択必修科目として「Introduction to Data Analytics」「Introduction to Data Science and Programming」「Mathematics for Data Science I」「Statistics for Data Science」などを配置する。

3年次から4年次では、データサイエンスとAIを機能させるに必要な理論やスキルを学ぶとともに、それらを社会問題の解決に取り組むためのツールとして実装することをチームで試みる(参考:別表1)。

英語で授業が行われるという前提があるものの、Jトラック・プログラムの学生であっても、英語の能力要件をクリアできれば授業を履修することができるため、最新のビジネス環境を反映したカリキュラムで学習することができるようになる。

また、他のEトラック・プログラムを専攻している学生は、データサイエンス&AI 専攻の専門科目などを履修することができるようになり、Jトラック・プログラムの学生同様に、より充実したカリキュラムで学習することができるようになる。

3.2. 教育方法及び履修指導方法の変更内容

3.2.1. 全学的取組

各学科の教育方法及び履修指導について述べる前に、全学的な教育制度、教育環境整備の取り組みについて述べる。

なお、基幹教員数については、他に注記がない限り2025年5月1日時点の数値を用いる。

・教育制度

本学は全学的にセメスター制を導入し、学生の学習密度強化のため1セメスター20単位を原則的な履修上限とするキャップ制を導入している。また、科目ナンバリングによって学びの体系化・履修難易度の明示を図っている。成績評価はGPAによって表し、国際通用性を持ちうる体系とした上で厳格に運用している。更に、指導や対話の場として初年次演習での面談、アカデミック・アドバイザー制度、オフィスアワー制度を導入し、学生が各教員とコミュニケーションを

とれる機会を提供している。

以上については、学則変更（収容定員変更）後も支障なく運用可能であり、特段の対応変更を行わない。

・教育環境整備

本学では授業外での国際化を促す語学を中心とした学習を促進するため、池袋キャンパスには異文化交流を進める Global COMMONS、語学学習を進めるための Learning COMMONS、川越キャンパスには語学学習を行うための English Plaza 及び Japanese Plaza を設置している。

English Plaza ではネイティブ・スピーカーの英語教員や外国人留学生スタッフが常駐し、日本人学生との英会話や、英語学習のアドバイスを行っている。一方、Japanese Plaza は外国人留学生向けに設置し日本人学生や日本語教員との会話を通じて日本語を学ぶ場として運営している。Learning COMMONS はこの両方の機能を兼ね備えている。

これら施設については、学則変更（収容定員変更）後も支障なく運用可能であり、特段の対応変更を行わない。

3.2.2. 経済学部 経済学科

経済学科の教育方法・履修指導方法について述べる。

経済学科は、Jトラック・プログラムとEトラック・プログラムともに、初年次に大学での学修の基礎を修得するための科目を配置し、基礎から専門へと順次性と体系性がある学びを提供している。

Jトラック・プログラムでは、更に初年次演習科目を通じて学科の学びの指導を行い、年度始めには履修ガイダンスならびに個別の履修相談期間を設定し、指導を行っている。

Eトラック・プログラムについては、アカデミック・アドバイザー制度を敷き、各アドバイザーが指導を行っている。また、GPA によって成績不振の学生をアカデミック・プロベーションの対象とし、履修上限単位数の引下げ、アカデミック・アドバイザーとの面談、学修計画書提出の義務付け等を行っている。2 学期連続でアカデミック・プロベーションの対象となった者は処分退学とすることもあり、厳格な指導・学籍管理を実践している。

上記の履修指導方法等は増員後も問題なく運用可能なため、引き続き指導を行っていく。

他大学と比較するため、東京都に所在する同規模（収容定員 2,000 人以上）の経済学部の ST 比を調査した（表 6 私大連 令和 7 年度学生・教職員数等調査

報告書)。

表 6. 各大学 ST 比一覧

所在地	大学名	学部名	収容定員数	教員数	ST 比
東京	青山学院	経済学部	2156 人	47 人	45.8
東京	学習院	経済学部	2000 人	45 人	44.4
東京	國學院	経済学部	2040 人	36 人	56.7
東京	明治学院	経済学部	2760 人	61 人	45.3
東京	立教	経済学部	2736 人	75 人	36.5
東京	東京経済	経済学部	2120 人	55 人	38.6
東京	東洋	経済学部	2464 人	64 人	38.5
平均			2048 人	54.7 人	37.4
東京	東京国際（現在）	経済学科	2060 人	61 人	28.7
東京	東京国際（完成年度）	経済学科	2180 人	61 人	35.7

本学の ST 比は各大学の平均値（37.4 人）より完成年度でも若干低くなっている。仮に科目により履修者が現状に比べ著しく過剰になるような場合は、同一科目の複数クラス開講や春秋両学期での開講等、履修者を分散し、適正な人数規模でクラスを運営できるよう科目を設定していく。また、主要授業科目で適切な学生数での運営が難しい場合は、教員の採用も検討する。したがって、定員変更による増員後も、現行の教員によって十分な教育水準を確保できると考えている。

3.2.3. 国際関係学部 国際関係学科

国際関係学科の教育方法・履修指導方法について述べる。

Jトラック・プログラムとEトラック・プログラムともに、初年次に大学での学修の基礎を修得するための科目を配置し、基礎から専門へと順次性と体系的性がある学びを提供している。

Jトラック・プログラムでは、更に初年次演習科目を通じて学科の学びの指導を行い、年度始めには履修ガイダンスならびに個別の履修相談期間を設定し、指導を行っている。

Eトラック・プログラムについては、アカデミック・アドバイザー制度を敷き、各アドバイザーが指導を行っている。また、GPAによって成績不振の学生をアカデミック・プロベーション対象とし、履修上限単位数の引下げ、アカデミック・アドバイザーとの面談、学修計画書提出の義務付け等を行っている。2学期連続でアカデミック・プロベーションの対象となった者は処分退学とすることもあ

り、厳格な指導・学籍管理を実践している。

教育方法に関して、定員の減少による ST 比の変化を述べる。基幹教員数は 35 名で、現行の収容定員 1,240 人に対する ST 比は 35.4 人、減員後の収容定員 1,120 人に対しては 32.0 人となる (表 7)。経済学科と差のあった ST 比はほぼ変わらなくなり、ST 比上では、教育の質の平準化を進めることができる。

表 7. 国際関係学科の ST 比

	収容定員数	教員数	ST 比
現在	1240 人	35 人	35.4
完成年度	1120 人	35 人	32.0

3.2.4. 国際関係学部 国際メディア学科

国際メディア学科の教育方法・履修指導方法について述べる。

国際メディア学科では、初年次に大学での学修の基礎を修得するための科目を配置し、基礎から専門へと順次性と体系性がある学びを提供している。

更に初年次演習科目を通じて学科の学びの指導を行い、年度始めには履修ガイダンスならびに個別の履修相談期間を設定し、指導を行っている。

教育方法に関して、定員の減少による ST 比の変化を述べる。基幹教員数は 12 名で、現行の収容定員 240 人に対する ST 比は 20.0 人、減員後の収容定員 160 人に対しては 13.3 人となる (表 8)。

表 8. 国際メディア学科の ST 比

	収容定員数	教員数	ST 比
現在	240 人	12 人	20.0
完成年度	160 人	12 人	13.3

3.2.5. 商学部 経営学科

経営学科の教育方法・履修指導方法について述べる。

Jトラック・プログラムと新設する Eトラック・プログラムともに、初年次に大学での学修の基礎を修得するための科目を配置し、基礎から専門へと順次性と体系性がある学びを提供する。

Jトラック・プログラムでは、更に初年次演習科目を通じて学科の学びの指導を行い、年度始めには履修ガイダンスならびに個別の履修相談期間を設定し、指

導を行っている。

新設する E トラック・プログラムについては、経済学科、国際関係学科と同様の仕組みを導入する。アカデミック・アドバイザー制度を敷き、各アドバイザーが指導を行う。また、GPA によって成績不振の学生をアカデミック・プロベーション対象とし、履修上限単位数の引下げ、アカデミック・アドバイザーとの面談、学修計画書提出の義務付け等を行う。2 学期連続でアカデミック・プロベーションの対象となった者は処分退学とし、厳格な指導・学籍管理を実践する。

教育方法に関して、定員の減少による ST 比の変化を述べる。基幹教員数は 15 名で、現行の収容定員 640 人に対する ST 比は 42.7 人、増員後の収容定員 720 人に対しては 48.0 人となる。

他大学と比較するため、東京都と埼玉県に所在する同規模（収容定員 1,000 人程度）の経営学部の ST 比を調査した（表 9 私大連 令和 7 年度学生・教職員数等調査 報告書）。

2026 年度中に、新規に 3 名採用することを予定しているため、ST 比が改善することを見込んでいる。加えて、専門科目を充実させるために、さらなる新規採用も検討している。

表 9. 各大学 ST 比一覧

所在地	大学名	学部名	収容定員数	教員数	ST 比
東京	大東文化	経営学部	1460 人	31 人	47.1
東京	武蔵野	経営学部	1249 人	26 人	48.0
東京	立教	経営学部	1540 人	46 人	33.5
東京	立正	経営学部	1320 人	28 人	47.1
東京	成蹊	経営学部	1160 人	39 人	29.7
東京	創価	経営学部	812 人	24 人	33.8
東京	東洋	経営学部	440 人	7 人	62.9
埼玉	文教	経営学部	660 人	16 人	41.3
平均			1080 人	27.1 人	39.9
埼玉	東京国際（現在）	経営学科	640 人	15 人	42.7
埼玉	東京国際（完成年度）	経営学科	720 人	15 人	48.0

3.3. 教員組織の変更内容

大学設置基準に定められている専任教員数について、収容定員変更後の基準教員数の観点で見ていく。表 10 に示すとおり、いずれの学科も設置基準を大きく上回る専任教員が在籍している。加えて、経営学科では新しく E トラックを

設置するために教員の増員を行う。経済学科の設置基準教員数 27 人に対し現在は 61 名の、国際関係学科の設置基準教員数 14 名に対し現在は 35 名の、国際メディア学科の設置基準教員数 8 名に対して 12 名の、経営学科の設置基準教員数 11 人に対し 15 名の基幹教員が在籍している。個々の学科の ST 比については前項で示したとおりである。

表 10. 各学科の専任教員数（設置基準は完成年度）

		基幹教員		内教授数	
		現行	設置基準	現行	設置基準
経済学部	経済学科	61	27	29	14
国際関係学部	国際関係学科	35	14	14	7
	国際メディア学科	12	8	9	4
商学部	経営学科	15	11	13	6

このように、いずれの学科も十分な教員を配置し、充実した教育を行っていく。教員の退職等で欠員が生じる場合は、カリキュラムなどに配慮しながら適宜補充を行い、現行の組織規模を維持する。補充にあたっては、教員の専門分野や年齢等のバランスを考慮し、長期的な継続性をもった教員組織を編成していく。

また、本学では各学部学科に所属する教員の他、以下の学部横断的教育組織を設置し、全学的な教育活動に従事している（ただし、学部横断的教育組織に所属する教員は、基幹教員数を算出する際には、学科所属としている）。

英語教育組織 GTI (Global Teaching Institute) には、例年 40 名程度の北米出身の英語ネイティブ教員が在籍している。GTI は、経済学科、国際関係学科やグローバルコース等の初年次英語教育を担うほか、経済学科、国際関係学科の E トラックのアカデミック・リテラシー教育等を担当している。1 クラス 10 人程度の対話型授業できめ細やかな指導を行っており、今後についてもその質を担保するよう努めていく。

日本語教育組織 JLI (Japanese Language Institute) には、E トラック・プログラムに在籍する外国人留学生向けの日本語教育を担う 20 名程度の日本人教員が在籍し、少人数クラスでの濃密な日本語教育を実践している。

なお、GTI、JLI が提供している教育は、新しく経営学科に設ける E トラック・プログラムでも提供する。

これら組織に所属している教員も教育課程の重要な担い手であり、上記の全学的教員組織は学則変更後も同様に運営していく。

上述してきたように、今回の収容定員変更に際して教員組織上の問題はない。この組織を維持・発展させていくために、専門性、年齢、保有学位・教歴、多様性等のバランスに配慮し、教育効果を発揮できる組織編成に引き続き努めていく。

3.4. 大学全体の施設・設備の変更内容

今回の収容定員変更に際して、大学全体の施設・設備の変更は行わない。

2026年4月時点での各学科・プログラムの校地の想定は下記の通りである(表11)。

表11. 各学科・プログラムの校地

		1年次		2年次	3年次	4年次
		第1セメスター	第2セメスター			
経済学科	Jトラック	池袋	池袋	池袋	池袋	池袋
	Eトラック	川越	池袋	池袋	池袋	池袋
国際関係学科	Jトラック	池袋	池袋	池袋	池袋	池袋
	Eトラック	川越	池袋	池袋	池袋	池袋
国際メディア学科		川越	川越	川越	川越	川越
経営学科	Jトラック	川越	川越	川越	川越	川越
	Eトラック	川越	川越	川越	池袋	池袋

経済学科と国際関係学科のJトラック・プログラムは入学から卒業までの4年間を池袋キャンパスで学ぶ。Eトラック・プログラムについては、1年次の第1セメスターのみ川越第1キャンパスで学び、第2セメスター以降は池袋キャンパスで学ぶこととなる。

国際メディア学科は入学から卒業までの4年間を川越キャンパスで学ぶ。

経営学科のJトラック・プログラムは入学から卒業までの4年間を川越キャンパスで学ぶ。Eトラック・プログラムについては、1、2年次を川越キャンパスで、3、4年次は池袋キャンパスで学ぶ予定である。

次いで、これらの学科が学ぶ各キャンパスの概要を述べる。

池袋キャンパスは、地上22階建て高さ約100mの高層建築校舎であり、講義室、研究室、図書館等の他に、グループ学習用スペース、語学学習用のGlobal COMMONS / Learning COMMONS等、学生の学修ニーズや教員の利便性に配慮した設計としている。

埼玉県川越市に所在する川越第 1 キャンパスは開放感のあふれる空間が広がり、図書館、共用パソコン室、食堂や、English Plaza、Japanese Plaza といった語学学習用スペースを設置し、学生が快適に過ごせるキャンパスである。同じく川越市に所在する川越第 2 キャンパスには、スポーツに関連する専門施設を整備している。

これらの施設・設備は収容定員の変更後も支障なく運用可能であり、特段の変更は行わない。

4. 2 以上の校地において教育研究を行う場合の具体的計画

2 以上の校地で教育を受けることになる学科について、詳細を述べる。

経済学科と国際関係学科 E トラック・プログラムの学生は入学後、1 年次の第 1 セメスターを川越第 1 キャンパスで学ぶ。当該セメスターの間は他キャンパスで開講される科目を履修することはないため、キャンパス間の移動が発生することはない。教員については、同日内で池袋キャンパスと川越第 1 キャンパス間の移動が必要な場合があるが、担当する授業の間に十分な移動時間をとれるよう科目を設定する。また、指導にあたって十分な教員を各キャンパスに配置していく。

国際メディア学科の学生は入学後卒業まで川越キャンパスで学ぶ。国際メディア学科の学生のために配置されている授業科目を履修するために、学生が池袋キャンパスに移動することはない。

経営学科 E トラック・プログラムの学生は入学後 2 年次まで川越キャンパスで学ぶ。この間に池袋キャンパスで開講される科目を履修することはないため、キャンパス間の移動が発生することはない。3、4 年次は池袋キャンパスで履修することになり、ナンバリングで 100 番、200 番台が振られていて、池袋キャンパスで開講されていない科目については、川越キャンパスで履修することになる。その際には、池袋キャンパスと川越キャンパスでの行き来が発生する可能性がある。しかし、これらの科目の内、必修科目や語学の科目については、池袋キャンパスで開講し、学生に移動の負担が発生しないように配慮する。

以上のように、複数の校地で教育を行う上で問題のない体制を構築していく。

学生の確保の見通し等を記載した書類

(収容定員変更に係る学則変更)

東京国際大学



目次

1. 収容定員を変更する組織	4
1.1. 収容定員を変更する組織の概要（名称、入学定員、収容定員、所在地）	4
1.1.1. 経済学部経済学科	4
1.1.2. 国際関係学部国際関係学科	4
1.1.3. 国際関係学部国際メディア学科	5
1.1.4. 商学部経営学科	5
1.2. 収容定員を変更する組織の特色	5
1.2.1. 経済学部経済学科	6
1.2.2. 国際関係学部国際関係学科	6
1.2.3. 国際関係学部国際メディア学科	7
1.2.4. 商学部経営学科	7
2. 人材需要の社会的動向	7
2.1. 収容定員を増加する組織で養成する人材の全国的、地域的、社会的動向の分析	7
2.1.1. 全国的な動向	8
2.1.2. 地域的な動向	8
2.1.3. 社会的動向	9
2.2. 中長期的な18歳人口等入学対象人口の全国的、地域的動向の分析	9
2.2.1. 全国的、地域的動向	9
2.3. 収容定員を増加する組織の主な学生募集地域	11
2.3.1. Jトラック・プログラムの学生募集のターゲット地域	11
2.3.2. Eトラック・プログラムの学生募集のターゲット地域	12
2.4. 既設組織の定員充足の状況	12
2.4.1. 定員状況	12
3. 学生確保の見通し等	13
3.1. 学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果	13
3.1.1. 学生確保に向けた取組の実績	14
3.1.1.1. 日本での取組・実績	14
3.1.1.2. 海外での取組・実績	15
3.1.2. 収容定員を変更する組織における取組とその目標	16
3.1.3. 収容定員を変更する組織での入学者の見込み数	17
3.2. 競合校の状況分析	18
3.2.1. 競合校の選定理由と収容定員変更組織との比較分析、優位性	18
3.2.2. 競合校の入学志願動向、定員充足の見込み	21
3.2.3. 学生納付金等の金額設定の理由	23

4. 収容定員変更組織の定員設定の理由	23
---------------------------	----

1. 収容定員を変更する組織

1.1. 収容定員を変更する組織の概要（名称、入学定員、収容定員、所在地）

2027年度から、東京国際大学学則第8条に定める、経済学部経済学科、国際関係学部国際関係学科、国際関係学部国際メディア学科、商学部経営学科の入学定員及び収容定員を以下のように変更する（表1）。経済学科は入学定員を30名増やし545名とする。国際関係学科は入学定員を30名減らし280名とする。国際メディア学科は20名減らし40名とする。経営学科は20名増やし180名とする。

なお、大学全体での入学定員、収容定員の変更はない。

表1. 2027年度 収容定員変更の概要

学部	学科	現行		変更後		差	
		入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
経済学部	経済学科	515	2060	545	2180	+30	+120
国際関係学部	国際関係学科	310	1240	280	1120	-30	-120
	国際メディア学科	60	240	40	160	-20	-80
商学部	経営学科	160	640	180	720	+20	+80

1.1.1. 経済学部経済学科

経済学科の組織の概要について、下記表にまとめる（表2）。

表2. 経済学科の組織の概要

		入学定員	収容定員	所在地
経済学科	Jトラック	545	2180	豊島区東池袋 4-42-31
	Eトラック			

- ※ 本学では、日本語で学位を取得するプログラムの呼称をJトラック・プログラム、英語で学位を取得するプログラムの呼称をEトラック・プログラムとしている。
- ※ 入学定員の内訳については、募集開始前に、公正な受験を期するために決定し、募集開始時に公表している。
- ※ Eトラック・プログラムの第1 Semesterは、川越市的場北1-13-1で教育を行っている。

1.1.2. 国際関係学部国際関係学科

国際関係学科の組織の概要について、下記表にまとめる（表3）。

表 3. 国際関係学科の組織の概要

		入学定員	収容定員	所在地
国際関係学科	Jトラック	280	1120	豊島区東池袋 4-42-31
	Eトラック			

※ 入学定員の内訳については、募集開始前に、公正な受験を期するために決定し、募集開始時に公表している。

※ Eトラック・プログラムの第1セメスターは、川越市的場北 1-13-1 で教育を行っている。

1.1.3. 国際関係学部国際メディア学科

国際メディア学科の組織の概要について、下記表にまとめる（表 4）。

表 4. 国際メディア学科の組織の概要

		入学定員	収容定員	所在地
国際メディア学科		40	160	川越市的場北 1-13-1

1.1.4. 商学部経営学科

経営学科の組織の概要について、下記表にまとめる（表 5）。

表 5. 経営学科の組織の概要

		入学定員	収容定員	所在地
経営学科	Jトラック	180	720	川越市的場北 1-13-1
	Eトラック			

※ 入学定員の内訳については、募集開始前に、公正な受験を期するために決定し、募集開始時に公表している。

※ Eトラック・プログラムの3年次から4年次は、豊島区東池袋 4-42-31 で教育を行うことを予定している。

1.2. 収容定員を変更する組織の特色

本学は、建学の精神である「公德心を体した真の国際人の養成」を実現するため、教育の柱の一つとして国際教育を掲げている。具体的には、徹底した外国語教育や海外からの留学生の受け入れ、海外姉妹校への留学プログラム等、「真の国際人」として社会に出る人材を養成するための教育を推進している。定員を変更する各学科の特色、目指す人材像について概要を述べる。

1.2.1. 経済学部経済学科

学則に定める人材養成・教育研究上の目的を以下に記す。

経済学部は、国際社会に生きる経済人として、世界を舞台にした経済活動に様々な分野からアプローチできる確かな理論と実践力を備えた人材を養成する。

経済学科は、経済学を基軸とした知識をもとに、経済社会のさまざまな現場において、論理的に考え、問題解決を図る実践力を備えた人材を養成する。

経済学科では、日本語での授業を中心に展開する J トラック・プログラムに加え、英語のみで学位取得が可能な E トラック・プログラムを設けており、2025年10月時点で世界54ヶ国1053名の外国人留学生在が学んでいる。

J トラック・プログラムには、現代経済学の理論と知識を習得すること、経済学的思考や知見をビジネスに活かすことを目的とした2専攻を設けている。E トラック・プログラムには、経済学の知見をビジネスに活かすこと、テクノロジーと経済学の知見をもってビジネスにイノベーションを起こすことを目的とした2専攻を設けている。

1.2.2. 国際関係学部国際関係学科

学則に定める人材養成・教育研究上の目的を以下に記す。

国際関係学部は、多様な国際社会の本質を理解し、理論と実践を統合し、世界で活躍する人材を養成する。

国際関係学科は、国際問題を多面的思考で捉え、地球市民として現実に立ち向かう知恵と行動力を備えた人材を養成する。

国際関係学科でも日本語での授業を中心に展開する J トラック・プログラムに加え、英語のみで学位取得が可能な E トラック・プログラムを設けており、2025年10月時点で世界48ヶ国568名の学生が学んでいる。

J トラック・プログラムでは、国境を越えて生起している様々な問題を、解決する手立てを考え、よりよい未来を構想するために、4つの専門分野「戦争と平和」「国際協力」「地域研究」「ツーリズム」に依拠しながら学習を進める。E トラック・プログラムでは、世界で起こっている現象を記述するだけでなく、答えのない世界的な問題を議論し研究するための授業科目を「Global Governance」「International Security」「International Political Economy」「Culture and

Society」の分野を設けて配置している。両プログラムとも、身につけた理論や知識を生かすための実践の場を設けている。

1.2.3. 国際関係学部国際メディア学科

学則に定める人材養成・教育研究上の目的を以下に記す。

国際メディア学科は、国際的な視野で、的確な情報の受発信を通して真の共生社会実現をめざす人材を養成する。

メディアの意義や役割を理解し、情報を批判的に多角的に評価・判断し、みずから情報を発信する能力を身につけるために、学生は、3つの専門分野「メディア」「ツーリズム」「コミュニケーション」から、関心に合わせて授業を集中的に履修することができる。学習した知識などを経験知に変えるための「観光立国プログラム」や「観光実務研修」を準備している。

1.2.4. 商学部経営学科

学則に定める人材養成・教育研究上の目的を以下に記す。

商学部は、多様な国内・国際ビジネスの仕組みを理解し、ビジネス上の諸課題に実践的に対応できる能力を備えた人材を養成する。

経営学科は、経営に関する専門知識と実践力を持ち、それらを実社会で応用できる人材を養成する。

経営学科では、企業の動向に関心をもち、経営能力、組織管理能力を身につけるための授業科目を設定している。

ここに、英語で学位を取得することができる E トラック・プログラム（データサイエンス&AI 専攻）を追加する。データサイエンス&AI 専攻では、最新のビジネス環境を反映してデジタルマーケティング、ビジネスアナリティクス、フィンテック、デジタルビジネス管理といった分野の課題に対応するための知識やスキルを身につける。

2. 人材需要の社会的動向

2.1. 収容定員を増加する組織で養成する人材の全国的、地域的、社会的動向の分析

本学の収容定員変更の主たるターゲットは、E トラック・プログラムに所属す

る学生である。Eトラック・プログラムの学生（2025年5月1日時点）数は1580名でその内1404名が留学生である。しかしながら、Eトラック・プログラムに所属する学生のすべてが留学生ではないため、日本国内の動向についても分析する。

結論を先取りするならば、今回、収容定員を増加する組織で養成する人材は、高い需要があるといえる。

2.1.1. 全国的な動向

まずは、養成する人材の社会的な需要について述べる。本学の経済学科と経営学科の卒業生の就職率は(表6)の通りであり、就職率は高い状況になっている。これは、両学科の卒業生に対する需要があることを示している。

リクナビの調査によると、経済学部

(<https://job.rikunabi.com/contents/howto/27353/>)の新卒で最も多く就職したのは1位「メーカー業界」(23.0%)、2位「サービス業界」(17.0%)、3位「IT・ソフトウェア・情報処理業界」(14.0%)となっている。商学部

(<https://job.rikunabi.com/contents/howto/27373/>)は、1位「メーカー業界」(25.0%)、2位「サービス業界」(18.5%)、3位「IT・ソフトウェア・情報処理業界」(16.5%)であった。この2学部の就職先は似通っていることがわかる。

リクルートワークス研究所の「大卒求人倍率調査(2026年卒)」によると、上記の業種の分類とは異なるものの、製造業の求人倍率は2.33、サービス業0.41、情報通信業0.28となっている。「民間企業就職希望者数に対して、求人総数が30.4万人の超過需要」となっており、業種による倍率の違いはあるものの、卒業生に対する需要は非常に高い。

表6. 経済学科・経営学科卒業生就職率

	2022年度卒			2023年度卒			2024年度卒		
	就職希望者	就職者	就職率	就職希望者	就職者	就職率	就職希望者	就職者	就職率
経済学科	286名	283名	99.0%	303名	297名	98.0%	312名	306名	98.1%
経営学科	67名	66名	98.5%	74名	74名	100%	86名	85名	98.8%

2.1.2. 地域的な動向

経済学科は東京都、経営学科は埼玉県 of 学生として、東京都と埼玉県の求人状況を見る。

新卒採用の地域別の求人倍率を把握することが難しいため、参考として東京労働局と埼玉労働局の職業紹介状況を確認した。東京労働局の「東京の一般職業

紹介状況」では、2026年1月は正社員有効求人倍率が1.20倍となっている。また、埼玉労働局の「埼玉労働市場ニュース」では就業地別正社員有効求人倍率が0.96倍となっている。埼玉県内の求人倍率は1.0を切っているものの、埼玉県内には、人手不足感があるため、「中小企業人手不足対応支援事業補助金」等の対策が打たれている。

2.1.3. 社会的動向

日本国内全体の就職市場の状況を確認する。リクルートワークス研究所の「大卒求人倍率調査(2026年卒)」によると、2024年から2026年の求人倍率は1.66倍～1.75倍で推移している。これはコロナ禍以前の超売り手市場といわれた時期とそん色ない状況である。

またリクルート就職みらい研究所発行の「就職白書 2026」によると「文系」学生の内定取得状況は「内定を取得したことがある」93.4%となっており、理系の89.0%に比べて高くなっている。

外国人人材の社会的動向として、日本政策投資銀行グループの株式会社価値総合研究所の試算によれば、政府目標とするGDPを達成するには、2030年で外国人労働供給が77万人、2040年で97万人不足する。(資料1:2030/40年の外国人との共生社会の実現に向けた調査研究—外国人労働者需給予測更新版—p.6)。

また、経済産業省の「産業人材育成に向けた取組について」p.2では「AI・ロボット等の利活用を担う人材」が2040年時点で339万人不足すると試算されている。

本学のEトラックは、我が国の社会的な動向に合致した、外国人労働を供給しかつAIを利活用する人材を養成するもの、となっている。

2.2. 中長期的な18歳人口等入学対象人口の全国的、地域的動向の分析

我が国の18歳人口は「「知の総和」向上答申」では、「令和6(2024)年には約106万人」となり「仮に急速な少子化に伴う18歳人口の減少が推計どおりに進行すれば、2040年には、約74万人、現在の規模と比較すると約67%になる」と言及している。

このよう人口動態の下で、本学が対象とする学生の動向を以下に記す。

2.2.1. 全国的、地域的動向

2025年度に経済学科に入学した学生の出身校は、一都三県で56.0%を占める(2025年度学校基本調査)。商学部では70.7%を占める(表7)。

この一都三県を含む南関東の2026年から2036年の18歳人口の動向は表8

の通り（リクルート進学総研「マーケットリポート 2024」を改変）。2036年時点では2024年から約5%の18歳人口の減少が見込まれている。全国では約11%の減少が見込まれており、比較すると南関東は急激な落ち込みは無いと予測できる（表8）。

今回の入学定員変更の主たるターゲットになっているEトラック・プログラムに所属する学生の出身国は、上位からバングラデシュ、インドネシア、ネパール、ベトナム、タイとなっている（学校基本調査）。この5か国出身の学生で、外国人留学生のうちの50%以上を占める。

国連の「World Population Prospects 2024」によると、上記の国を含む東南アジアの人口推移は2026年から2036年にかけて5%強の人口増加が見込まれている（表9）。

これらのことから、東南アジアからの留学生の入学は堅調に推移することを見込んでいる。

表7. 経済学科・商学部出身県（学校基本調査）

	東京都		埼玉県		千葉県		神奈川県		その他	
	人数	指数	人数	指数	人数	指数	人数	指数	人数	指数
経済学科	69名	16.9%	150名	36.7%	5名	0.0%	5名	0.0%	180名	44.0%
商学部	54名	22.0%	106名	43.1%	9名	3.7%	5名	2.0%	72名	29.3%

※ 経済学科には、海外の学校を卒業した入学者が109名おり26.7%を占める。

※ 商学に並置されているマーケティング学科と経営学科の内訳を、学校基本調査では示すことができないため、商学部としての数字を示す。

表8. 18歳人口動向

	2026年		2031年		2036年	
	18歳人口	指数	18歳人口	指数	18歳人口	指数
一都三県	299,464名	104.3%	290,558名	101.2%	271,794名	94.6%
全国	1,092,664名	102.7%	1,036,250名	97.4%	942,498名	88.6%

※2024年の18歳人口を100%とした時の増減を指数として表している。

表9. 東南アジアの人口推移

	2026年		2031年		2036年	
	総人口	指数	総人口	指数	総人口	指数
東南アジア	704,755,915名	100.0%	726,356,884名	103.1%	744,851,240名	105.7%

※2026年の人口を100%とした時の増減を指数として表している。

2.3. 収容定員を増加する組織の主な学生募集地域

繰り返しになるが、収容定員変更の主たるターゲットは、Eトラック・プログラムに所属する学生である。特に、経営学科には新しいEトラック・プログラムを置くため、増加する学生のほとんどは留学生となる。また、学生確保の見通しでも書くが、経済学科についても、Eトラック・プログラムの出願状況は極めて好調である（表10）。

表10 Eトラック・プログラムの出願状況

		2025年		2024年	
		志願者数	入学者数	志願者数	入学者数
経済学科	BE専攻	525名	107名	519名	112名
	DBI専攻	753名	156名	773名	163名
国際関係学科	IR専攻	397名	111名	403名	165名

Jトラック・プログラムの学生の募集については、どの地域をターゲットとするかについて述べる。

2.3.1. Jトラック・プログラムの学生募集のターゲット地域

経済学科は2023年8月までキャンパスが川越市であった。そのため、募集活動も埼玉県を中心に行ってきた経緯がある。

2025年度学校基本調査「出身高校の所在地県別 入学者数」（表7）のデータと比較すると本学への入学は埼玉県の高校出身者が、大学平均よりもかなり多い（表11）。これは、埼玉県内での知名度に比べて、東京都以南での知名度が高くないことが影響していると考えられる。今後は、東京都以南の近隣の高校へ募集活動を展開することで、志願者を増やすことを見込む。

また、商学部経営学科は東京都、埼玉県の高校からの進学者割合が高く、地元の学生から選ばれていることがわかる。今後も引き続き、地元の大学として、埼玉県・東京都内の学生募集に力を入れる。

表 11. 1 都 3 県にある高校出身者数（学校基本調査）

大学の所在地		都道府県				
		東京	埼玉	神奈川	千葉	その他
東京	人数	55,740 名	19,060 名	23,187 名	14,569 名	48,354 名
	構成比	34.6%	11.8%	14.4%	9.1%	30.1%
埼玉	人数	4,742 名	10,388 名	759 名	1,589 名	10,035 名
	構成比	17.2%	37.8%	2.8%	5.8%	36.4%

2.3.2. Eトラック・プログラムの学生募集のターゲット地域

Eトラック・プログラムに所属する学生の出身国は、先にも述べた通り、上位からバングラデシュ、インドネシア、ネパール、ベトナム、タイとなっている（学校基本調査）。この5か国出身の学生で、外国人留学生のうちの50%以上を占める。ただし、各国の情勢や出入国管理の状況により、志願者動向に変更がある。

アメリカを留学先とすることを回避する学生が増えていること、中国の緊張関係が高まっていることなどから、外部環境は不安定で、必ずしも継続的に日本を選択する留学生がいるとは限らない状況であると分析してはいる。しかしながら、教育未来創造会議で掲げられた留学生40万人計画は8年前倒して達成したとのことであり（向学新聞2025年4月号）、日本への留学生数は順調に増加している。JASSOのデータでもコロナ禍以前最大値であった2019年の留学生数を2024年で上回っており、順調に留学生数が増えていることがわかる（資料2）。なお出身地域別留学生数はアジアが最も多く、今後も同地域出身の留学生のよる志願者を続けることが想定される（資料3）。

本学では、引き続き、現地事務所のあるインドネシア、タイ、ベトナムを重点国として募集を行うものの、新しく設置するEトラック・プログラムに高い関心を寄せている志願者が120名規模でいると現地エージェントから報告のあったバングラデシュ、インド、モンゴル、カザフスタンも重点的に募集活動を行う予定である。

2.4. 既設組織の定員充足の状況

本届出の趣旨は、志願者動向による入学定員・収容定員の調整である。同じタイミングで、商学部経営学科に新しいプログラムを設けるため、留学生の受け入れを進め、入学定員・収容定員充足率を改善することを見込んでいることを合わせて説明するものである。

2.4.1. 定員状況

既存の学部学科ごとの定員充足状況は別紙2の1のとおりである。また直近

5年間の入学定員の充足状況は別紙2の2-1~2-12のとおりである。2025年度の收容定員充足率が90%を切っているのは、川越にキャンパスがある学科である。学生募集へのロケーションの影響が少なからずあることを把握している。

池袋キャンパスにある学科については、学生募集は順調であり、收容定員充足率が100を超過している分につき入学者数を減らすことを検討している。しかしながら2025年度は、合格者の歩留まりが良く、入学者数が増加している。

その中でも、学生の学力レベルを高く保つために国際関係学科のEトラックについては、入学定員を50名減じ、Jトラック・プログラムの入学定員数を20増やす。

マーケティング学科は、受験生が学ぶ内容をイメージしやすいように、2025年度入学生から商学科であったものを名称変更したものである。2025年度の入学者数が回復した要因の一つは、この名称変更であると認識している。

福祉心理学科は、2026年4月から名称を変更すべく、届出の準備を行っている。これも、本学の教育内容が学生にわかりやすいように、福祉心理学科から心理カウンセリング学科に変更するものである。

理学療法学科は、開設年度の募集開始が遅く、十分な募集活動が行えなかった。そのため、初年度の入学者数が少なく、在籍学生数に影響を及ぼしていた。一昨年度初めて卒業生が出、国家試験合格率も公表されている。合格率は94.8%であり、全国平均の89.7%を上回っている。その結果をみて2026年度の学生が志願しており2025年度より上向いている。

国際メディア学科は收容定員充足率の減少に歯止めがかかっていないため、今回の届出をもって收容定員の減少を行う。その上で、カリキュラムを志願者に訴求するものに変更することを検討している。

最後に、上記のような收容定員の調整を行ったうえで、国際メディア学科から收容定員を移す経営学科は必ずしも收容定員充足率が高いとはいえないものの、学則変更の趣旨にも記載した通り、新しいEトラック・プログラムを置くことで学生を確保する見込みを立てている。

3. 学生確保の見通し等

3.1. 学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果

入学生アンケートの結果などから、Eトラック・プログラムを除く、本学へ出願することを決める最たる要因はオープンキャンパスであることがわかっている。そのため、高校を対象とした、教員への訪問活動、模擬授業の実施、高校の在校生向けのガイダンスなどでは、オープンキャンパスへの参加を促す活動を中心に行っている。

オープンキャンパスは、キャンパスのキャパシティや日程のやりくりしつつ

実施している。なお、オープンキャンパスの定員充足率はほぼ 100%となっている。

Eトラック・プログラムは、志願へつなげるための活動は下記に示すとおりであり、現状、十分な志願者数の確保ができています。

3.1.1. 学生確保に向けた取組の実績

学生確保に向けた取組に関して、過去の実績をまとめた。学生募集活動では、本学の特徴や学科の特色が受験生及び保護者、高校教員等に伝わるよう様々な機会を設けている。

3.1.1.1. 日本での取組・実績

まずは日本国内において実施した主要な取組、実績を述べる（別紙 3）・（資料 4）。

・オープンキャンパス

受験生向けに大学の学びを理解してもらう機会としてオープンキャンパスを開催している。2025 年度の本学新生を対象に行った調査によると、東京国際大学を受験する際に影響を受けたものとして、オープンキャンパスが上位に挙げられた。進学先を決める上で重要な情報経路であると考え、受験生と直接的に接する機会であるオープンキャンパスを特に力を入れて遂行している。具体的な内容として、本学の特色や人材育成の狙いの紹介、模擬授業、在学生によるプレゼンテーション、キャンパス案内等を行っている。

2025 年度は 2,523 名が参加し、うち受験者数は 1368 名で受験率は 54.2%、入学率は 29.3%となった（別紙 3）。オープンキャンパスのコンテンツは継続的に質の向上に努めている。

・高校等訪問

本学が重点対象とする高校に対し職員を派遣、進路指導部長及び部員に本学の教育システム、方針について説明を実施し、生徒が本学への興味、関心を持ってもらえるように周知を依頼している。2025 年度については延べ 696 校を訪問した。訪問高校あたりの入学者数は過去 3 年間、1.3～1.8 の間で推移している。

・高校個別模擬授業

重点対象とする高校に対しては、教員を派遣して出張講義を行い、高校生が具体的な学びのイメージを掴む手助けをしている。2025 年度は 30 校で実施し、計 733 人の参加者となった。過去 3 年間で実施校、参加者数とも増加している。

- ・高校内ガイダンス

高校内で開催されるガイダンス・説明会へ積極的に参加している。2025年度は235校のガイダンス・説明会に参加し、参加した受験生等の人数は4,637人だった。参加高校数は過去3年間増加している。

- ・進学ガイダンス

学外で開催される各種進学ガイダンス・説明会については、首都圏に限らず地方エリアのものにも積極的に参加している。2025年度は30会場のガイダンス・説明会に参加した。参加会場数は過去3年間増加している。

- ・大学案内

大学案内については容易に請求できるフォームを、本学ホームページ等に掲載している。大学案内等の延べ資料請求数は、2025年度は50,843件となり、受験率は7.6%、入学率は5.3%であった（別紙3）。

以上、主な取組の実績を述べてきた。また、各取組の内容・コンテンツについては継続的な質向上に努めており、新入生を対象にした調査によって学生募集活動を振り返り改善活動を行っている。2025年度に実施した調査によると、各情報源が本学への進学に「とても影響した」と回答した学生は高い割合で推移しており、学生募集の取組の質を高め、入学に繋がられた表れだと考える（資料5）。

3.1.1.2. 海外での取組・実績

続いて、主に外国人留学生を対象として、海外において実施した主要な取組、実績を述べる（資料6）。

- ・海外オフィス等の設置

ベトナム、インドネシア、タイに本学の海外オフィスを設置し、インドでは本学代表者を任用している。Eトラック・プログラムの広報活動、当該国における学生募集活動の拠点とし、現地の高校とのネットワーク構築や留学希望者への情報提供を担っている。

- ・大学説明会

コロナ禍では、オンラインセミナーとして、Eトラック・プログラムを体験する模擬授業や、本学卒業生が参加するパネルディスカッション、Eトラック・プログラムの説明セミナー等を実施していた。現在は対面で実施しており、出願者

や合格者、学校の進路カウンセラー等への説明会として行っている。実施回数は2024年度で34回、2025年度で22回であった。

- ・留学フェア

募集に注力している各国において、留学フェアに参加し広報活動を行っている。日本学生支援機構が海外で開催する日本留学フェアをはじめ、現地エージェント主催の留学フェアに本学スタッフや海外オフィス担当者が参加し、留学希望者にEトラック・プログラムの紹介や、出願手続の案内等を行っている。2024年度は9か国32回、2025年度は11か国、41回のフェアに参加した。

- ・高校主催フェア、説明会

現地高校が主催する留学フェアや高校での大学説明会に参加。本学スタッフ等がブースを出展し、大学紹介のプレゼンテーションや生徒との個別面談を行っている。2024年度は10か国、354の高校で、2025年度10か国326回行われるフェア等に参加した

- ・高校訪問

学校長や進路指導カウンセラーに対し本学スタッフや海外オフィス担当者からEトラック・プログラムの紹介を行っている。2025年度は6か国20回、40校に訪問した。

3.1.2. 収容定員を変更する組織における取組とその目標

今後の学生募集活動の計画・目標を述べる。

活動の種類については現在行っている取組を引き続き実施していき、活動量については2025年度の水準を維持する。各活動の具体的な内容として、日本での高校訪問や進学ガイダンスは2.3.1にて前述したJトラック・プログラムの学生募集のターゲット地域の分析のとおり、本学の知名度を高めるべく通学圏である南関東エリアを中心にフォローしつつ、東京都以南の近隣の高校への募集活動にも比重を高めていく計画である。オープンキャンパスについては川越キャンパス・池袋キャンパスで開催するほか、これまでの受験相談会をミニオープンキャンパスに変更し、体験型のイベントとしてさらなる魅力を発信していく。またホームページの改修を進めており、2026年度中に受験生応援サイトを開設する予定である。各活動の内容・コンテンツに関しては、これまでどおり質の向上に努めていく所存である。

Eトラック・プログラムでは引き続き東南アジアからの学生募集に注力するとともに、ターゲットとする国を南アジアにも拡大する予定である。これらの国々

には、これまでの国々と同様に、高校訪問を含む対面イベントの実施、留学フェアへの参加などを中心に行っていく。

3.1.3. 収容定員を変更する組織での入学者の見込み数

続いて収容定員を変更する組織で同様の取組をした場合に見込まれる入学者数について述べる。

別紙3で示した入学者比率を基に入学者予測値を示す（表12）。

表 12. オープンキャンパス・資料請求者の入学者予測

収容定員を変更する組織	変更後の定員数	オープンキャンパス		資料請求	
		入学者比率	予測値	入学者比率	予測値
商学部経営学科	180	29.3%	53	5.3%	10
経済学部経済学科	545	29.3%	160	5.3%	29
国際関係学部国際関係学科	280	29.3%	82	5.3%	15
国際関係学部国際メディア学科	40	29.3%	12	5.3%	2

学生募集活動を進めていくにあたっては、志願者数・入学者数という「量」の観点だけではなく、入学生の意識・意欲といった「質」にも注意を払う。例えば、日本人の新生を対象にした調査では、大学生活で力を入れたいことを聴取しており、直近の調査結果を見ると「学部学科の専門分野の勉強」等、意欲の高い学生を確保できていることが確認できる（資料7）。

上記に加えて、Eトラック・プログラムの入試状況について説明する。Eトラック・プログラムへの出願基準である IELTS6.0 以上を満たす志願者数は、下記表13の通りである。合格者数を志願者数で割った合格倍率は2倍程度となっている。また、合格者の入学率は50%弱となっている。このように、志願する学生の半数は合格することができない状況となっている。

表 13 Eトラック・プログラムの出願状況

		2025年			
		志願者数	合格者数	入学者数	入学率
経営学科	新専攻	-	-	-	
経済学科	BE専攻	525名	245名	107名	43.7%
	DBI専攻	753名	314名	156名	49.7%
国際関係学科	IR専攻	397名	235名	111名	47.2%

なお、新しく設置する新専攻は、ほとんど周知をしていない状況で、現地のエ

ーエージェントなどから 120 名規模で出願が見込まれると報告があり、現在把握している情報では、270 名を超える志願者の引き合いがあることがわかっている。新専攻は、年間 80 名の定員と考えているため、入学者数を確保するに十分な志願者数があると、見込んでいる。

3.2. 競合校の状況分析

3.2.1. 競合校の選定理由と収容定員変更組織との比較分析、優位性

競合校に対する本学の優位性として、日本人学生においては、確実に英語力を向上させる国際教育と学生一人ひとりへの手厚い就職支援が挙げられる。また、外国人留学生においては、就職支援に加え、英語のみによって学位取得が可能な点と独自性の高い専攻内容が挙げられる。以下に詳しく述べていく。

競合校の選定に際し、以下の類似性に基づき行う (表 14)。

- ・学 校 種：私立文系大学
- ・定員規模：収容定員を変更する学科の±200 名程度
- ・学問分野：学校基本調査の学科系統分類の中分類を参考
- ・所 在 地：南関東エリア (東京・埼玉・神奈川・千葉)
- ・学 力 層：入学者併願先を参考

表 14. 競合校一覧

	商学部経営学科	経済学部経済学科	国際関係学部 国際関係学科 国際メディア学科
競合校	東洋大学 大東文化大学 日本大学 拓殖大学 駒澤大学	亜細亜大学 帝京大学 東京経済大学 大東文化大学 拓殖大学	東洋大学 亜細亜大学 駒澤大学 専修大学 神田外語大学

※国際メディア学科は学科系統が国際関係学に分類されるため、競合校を国際関係学部を含める。

本学と競合校を比較するため、各大学の情報を資料 8 にまとめた。

まずは教育内容・制度を比較する。英国の教育専門誌タイムズ・ハイヤー・エデュケーション (THE) とベネッセグループが発表している「THE 日本大学ランキング 2025」の結果によると、本学の「教育充実度 (在籍学生や高校教員への調査を基にした教育内容の評価指標)」は大東文化大学・拓殖大学・駒澤大学・

亜細亜大学よりも高く評価されている。一方、東洋大学・日本大学・帝京大学・専修大学・神田外語大学に比べると本学の評価は低い（表 15）。教育充実度の指標を教育内容に対する総合的な評価と見做すと、一部の競合大学より高い評価を受けているものの、全ての大学に対して優位性をもっているわけではない。

表 15. THE 日本大学ランキング比較

		東京国際	東洋	大東文化	日本	拓殖	駒澤	亜細亜	帝京	東京経済	専修	神田外語
THE日本 大学ラン キング	総合スコア	34.1-40.9	49.6	34.1-40.9	41.0-41.9	34.1-40.9	34.1-40.9	41.1-42.1	43.2-44.4	n/a	34.1-40.9	57.7
	教育リソース	<21.3	21.3-28.7	<21.3	21.3-28.7	<21.3	<21.3	-	34.2	n/a	<21.3	30.0
	教育充実度	58.3	74.8	57.5	69.6	57.1	48.2-56.8	48.9-56.1	62.0	n/a	61.7	84.0
	教育成果	<12.4	31.5	27.0	33.6	34.0	27.8	32.6	35.9	n/a	35.5	33.1
	国際性	82.1	72.2	40.1	26.4-37.2	60.1	26.4-37.2	72.3	41.1	n/a	42.0	85.1

※THE「THE日本大学ランキング2025」（亜細亜大学のみ2023年度版）、蛍雪時代「2026年度用 大学の真の実力 情報公開BOOK」より作成

※THE日本大学ランキング指標

教育リソース：どれだけ充実した教育が行われる可能性があるか（学生1人あたりの資金、教員比率など）

教育充実度：どれだけ教育への期待が実現されているか（在籍学生による「授業・指導の充実度」などの評価や、高校教員による「グローバル人材の育成を重視する大学」などの評価）

教育成果：どれだけ卒業生の活躍が期待できるか（企業の人事担当者や大学の研究者による評判調査）

国際性：どれだけ国際的な教育環境になっているか（学生や教員に占める外国人の割合など）

※各種支援 ○：全学部で実施、△：一部学部で実施、×：全学部で実施なし

但し、教育内容に関して個別の要素、例えば、国際教育について見れば、本学に優位性があると考えられる。THE 日本大学ランキングでは、「国際性（外国人教員の比率等を基にした国際的な教育環境の指標）」は神田外語大学を除き高く評価されている（表 15）。本学の国際教育は、『学則の変更の趣旨等を記載した書類』等で述べてきたように、英語教授法の修士学位をもつ語学指導スペシャリストたちの英語教員組織や、少人数による対話型授業、充実した留学支援、アメリカ姉妹校をはじめとした様々な留学先等、多くの特長がある。また、本学の English PLAZA（川越キャンパス）、Learning COMMONS（池袋キャンパス）内では英会話だけでなく英語のライティング指導も行っており、多くの競合校にはない外国語ライティングセンターとしての機能をもたせている（資料 8）。以上のように、学生の学びを支援し、英語力を確実に向上させる国際教育を実践している。

この国際教育は全学的に開かれたものであり、英語習得に関心のある学生にとって充実した教育を提供している。

また、「全国学生調査（第4回試行実施）」の結果をみると、社会分野で「主に英語で行われる授業の履修」、「外国語を使う力」や「異なる文化に関する知識・理解」の設問でポジティブリストに掲載されていることから、学生からも評価を得られていると考えている。

以上のように、本学は他大学に負けない優れた国際教育を提供していると自負しており、教育の大きな強みと言える。

次いで、入試について述べる。本学は競合校と比較して総合型選抜入試の実施期間を長く設定しているが、公募制推薦や一般選抜については概ね同時期に実施している。(表 16)。

表 16. 入試時期の比較

	東京国際	東洋	大東文化	日本	拓殖	駒澤	亜細亜	帝京	東京経済	専修	神田外語
入試	受験時期(公募制推薦)	11月・12月	11月・12月	11月	11月・12月	—	—	11月	—	11月	11月・12月
	(総合)	9月・10月・11月・12月・3月	10月・11月	10月・12月	10月	10月・11月	10月	10月・12月	10月・11月・12月	10月・11月	10月・11月
	(一般選抜)	2月・3月	2月・3月	2月・3月	2月・3月	2月	2月・3月	2月・3月	1月～3月	2月・3月	2月・3月

※蛭雪時代「2026年入試対策用 推薦&総合型選抜ガイド」、蛭雪時代「2026年入試対策用 一般選抜ガイド」より作成

次いで、就職支援について述べる。本学の就職課（キャリアセンター）職員数は 21 名で、学部の収容定員 7,590 人を除すると 361 人となる。この人数は他の多くの大学と比べて少なく、学生一人ひとりの就職を手厚く支援することを目的に充実した職員体制を敷いているためである (表 17)。

表 17. 就職課職員一人当たりの学生数

	東京国際	東洋	大東文化	日本	拓殖	駒澤	亜細亜	帝京	東京経済	専修	神田外語	
就職支援	就職課(キャリアセンター)職員数	21	39	13	54	16	10	9	25	9	24	7
	大学全体の収容定員(学部生)	7,590	29,112	11,380	62,902	9,442	13,505	6,125	23,021	6,440	16,000	3,901
	就職課職員一人当たりの学生数	361	746	875	1,165	590	1,351	681	921	716	667	557

※蛭雪時代「2026年度用 大学の真の実力 情報公開BOOK」より作成

※各種支援 ○：全学部で実施、△：一部学部で実施、×：全学部で実施なし

本学では就職支援デスクに専門コンサルタントが常駐し、エントリーシートや面接対策のアドバイス等、学生の就職活動を個別にバックアップしている。また、国内の大手企業、地元企業、官公庁などで多様なインターンシップを展開し、海外インターンシップも学生へ向けて紹介している。加えて、外国人留学生を対象に、6名の職員からなる E トラックキャリアディベロップメント課を設置し、日本企業への就職等を丁寧にサポートしている。

このような充実した就職支援は本学の強みの一つであると考えられる。

引き続き、E トラック・プログラムで収容定員増となる経営学科 E トラック・プログラム、経営学科 E トラック・プログラム (いずれも主に外国人留学生) について述べる。2025 年度の E トラック・プログラム新入生を対象にした調査によると、全体で 5 割強の学生が東京国際大学のみを専願している (日本の他大学は併願していない) 状況にある (表 18)。

表 18. 東京国際大学の他に願した日本の大学

APU	立命館	早稲田	慶應	上智	ICU	テンプル	山梨学院 iCLA	名古屋商 科 NUCB	京都先端 科学 KUAS	東京大学	京都大学	大阪	その他	出願した 大学はない
17.3%	4.0%	8.1%	2.3%	5.8%	1.7%	3.5%	4.6%	2.9%	3.5%	0.6%	1.2%	0.6%	7.5%	57.2%

同調査で本学を進学先に選んだ理由を見ると、「専攻内容」、「英語によるプログラム（英語のみで学位がとれる）」が特に高い（表 19）。

表 19. 東京国際大学を進学先として選んだ理由（複数回答）

専攻内容	英語によるプログラム	教員の質	学生生活／クラブ活動	全体的な雰囲気	場所	学費減免	TIU海外オフィスの支援
44.5%	43.9%	13.3%	22.0%	23.1%	13.3%	24.3%	8.1%

文部科学省が調査を行った「令和 5 年度の大学における教育内容等の改革状況について」によると、英語による授業の履修のみで卒業できる日本の大学は、学部段階で僅か 46 大学（大学全体の 5.8%）に留まっている（資料 9）。日本語に自信がない留学生にとって、英語のみで学位が取得できる大学は選択肢として希少であり、本学が選ばれる一因になっている。

また、専攻内容について見ると、デジタルビジネス&イノベーション専攻（経済学科）や 2026 年 9 月開設予定のデータサイエンス&AI 専攻（経営学科）など、既存のディシプリンと AI やビッグデータ分析等の最先端のデジタルテクノロジーをビジネスへ適用することを学ぶ当該専攻は、英語のみで学位が取得できる大学の中で見ても独自性のある教育内容であり、本学のもつ強みとなっている。

以上述べてきたように、英語のみによって学位取得が可能な点と、独自性の高い専攻内容が競争優位性だと考える。

3.2.2. 競合校の入学志願動向、定員充足の見込み

本学の競合となる大学（学部学科）の入学志願動向を示す。定員を変更する経営学科、経済学科、国際関係学部（国際関係学科・国際メディア学科）の競合校について見ていく（表 20）。

各大学の入学定員充足率を見ると、いずれの大学も過去 3 年間 1.0 倍前後で推移し、安定して入学者を確保していることを確認できる。

表 20. 競合校の入学志願動向

大学	学部	学科	入学定員			志願者数			合格者数			入学者数			入学定員充足率		
			2023	2024	2025	2023	2024	2025	2023	2024	2025	2023	2024	2025	2023	2024	2025
東洋	経営	経営	316	316	316	7898	7368	9578	1880	1920	2027	323	340	321	1.02	1.08	1.02
大東文化	経営	経営	365	365	365	2514	3438	3632	2514	1734	1522	409	416	434	1.12	1.14	1.19
日本	商	経営	350	350	350	3285	2538	3197	966	912	989	370	375	372	1.06	1.07	1.06
拓殖	商	経営	416	416	416	2328	2470	2239	626	948	833	426	450	437	1.02	1.08	1.05
駒澤	経営	経営	346	346	346	3481	3694	3505	986	982	966	369	348	367	1.07	1.01	1.06
亜細亜	経済	経済	250	250	250	1407	1136	1624	504	559	758	298	267	305	1.19	1.07	1.22
帝京	経済	経済	550	550	550	3181	2905	3242	1510	1501	1296	633	650	604	1.15	1.18	1.10
東京経済	経済	経済	530	530	515	3571	3486	4014	1398	1343	1637	577	519	558	1.09	0.98	1.08
大東文化	経済	現代経済	165	165	165	1699	1979	2193	742	916	809	174	185	196	1.05	1.12	1.19
拓殖	政経	経済	473	473	473	1957	2086	2038	661	993	1075	475	511	536	1.00	1.08	1.13
東洋	国際	国際地域	290	290	290	2568	2531	2488	996	937	684	305	305	317	1.05	1.05	1.09
亜細亜	国際関係	国際関係	260	260	260	1499	1227	1550	1066	971	885	311	290	302	1.20	1.12	1.16
駒澤	グローバル・メディア・コミュニケーション	グローバル・メディア	307	307	307	1929	1628	2639	879	906	938	316	315	348	1.03	1.03	1.13
専修	国際コミュニケーション	国際コミュニケーション	221	221	221	3027	3658	3613	972	1019	778	253	270	238	1.14	1.22	1.08
神田外語	グローバル・リベラルアーツ	グローバル・リベラルアーツ	60	60	60	334	203	146	148	134	110	67	66	48	1.12	1.10	0.80

※各大学ホームページ、旺文社「バスナビ」、堂雪時代「大学の真の実力 情報公開BOOK」(2024～2026年度用)より作成
 ※学科単位で確認できない場合は学部人数で算出

なお系統別で全国の動向を確認したところ、経営学部・経済学部・国際関係学部の入学志願動向は、競合校に限らず安定的に推移している。日本私立学校振興・共済事業団の「私立大学・短期大学等入学志願動向」によると、過去3年間の志願倍率は経営学部・経済学部において大学全体より高く、入学定員充足率はいずれの系統も高い状況にある(表 21)。多くの受験生がこれらの学部系統を志望しており、堅実に定員を確保することが可能な環境だと考える。

表 21. 経営学部・経済学部・国際関係学部(全国)の入学志願動向

経営学部		2023	2024	2025
入学定員	①	28,334	28,939	28,995
志願者数	②	249,399	248,296	271,988
志願倍率	②/①	8.8	8.6	9.4
入学者数	③	30,190	30,715	31,737
入学定員充足率	③/①	106.6%	106.1%	109.5%

経済学部		2023	2024	2025
入学定員	①	38,546	38,731	38,771
志願者数	②	345,052	342,340	377,772
志願倍率	②/①	9.0	8.8	9.7
入学者数	③	40,624	41,029	41,836
入学定員充足率	③/①	105.4%	105.9%	107.9%

国際関係学部		2023	2024	2025
入学定員	①	2,196	2,196	2,196
志願者数	②	12,057	12,263	13,458
志願倍率	②/①	5.5	5.6	6.1
入学者数	③	2,205	2,275	2,295
入学定員充足率	③/①	100.4%	103.6%	104.5%

大学全体		2023	2024	2025
入学定員	①	502,635	503,874	502,755
志願者数	②	3,713,827	3,704,471	3,956,823
志願倍率	②/①	7.4	7.4	7.9
入学者数	③	500,599	494,730	510,839
入学定員充足率	③/①	99.6%	98.2%	101.6%

日本私立学校振興・共済事業団『私立大学・短期大学等入学志願動向』から作成

前項で見てきたように、本学は THE 日本大学ランキングの教育充実度指標において高い評価を在籍学生や高校教員から受けている。また、学生数に対して他大学よりも多くの就職課(キャリアセンター)職員を配置し、手厚い就職支援を

行っている。そして、国際教育には特に強みを持ち、国際的な学びに関心のある学生にとって魅力のある大学と言える。外国人留学生に対しても、英語のみによる学位取得と独自性のある専攻内容を強みとし、これまでどおり着実に志願者を増やしていくことを想定している。

これら本学の優位性を踏まえると、競合校と伍して学生募集活動を行い、入学定員を充足させることが可能だと考える。

3.2.3. 学生納付金等の金額設定の理由

続いて学費納付金等の金額設定について確認する。資料 10 のとおり、競合校との学費比較を行ったところ本学は高い設定となるが、旺文社教育情報センターの「2025 年度大学の学費平均額」によると、初年度納入金は経済・経営・商学部系統 1,316,375 円、国際関係学部系統では 1,359,830 円となっている（表 22）。本学の収容定員変更に係る学科と比較すると、入学金は約 3 万円高い設定だが、授業料は経済・経営・商学部系統では平均並み、国際関係学部系統では約 4 万円低い設定となっている。2023 年 9 月に池袋キャンパスが開設され、新たな教育拠点ができたことや、近年の経済情勢等を鑑み、突出して高い金額設定ではないと考える。今後も引き続き教育環境を充実させていく。

表 22. 学費納付金平均額

学部系統	入学金	授業料	初年度納入金
経済・経営・商学部	221,867	824,100	1,316,375
国際関係学部	217,931	880,004	1,359,830

※旺文社 教育情報センター「2025年度 大学の学費平均額」より抜粋

本学	入学金	授業料	初年度納入金
経営学科	250,000	830,000	1,410,000
経済学科	250,000	835,000	1,420,000
国際関係学科	250,000	835,000	1,420,000
国際メディア学科	250,000	835,000	1,420,000

4. 収容定員変更組織の定員設定の理由

今回の収容定員変更では、増員・減員の人数は主に以下の観点から設定した。①増員・減員後の学科において十分に学生確保が見込めること、②増員・減員後の学科において教育内容の質を維持した上で運営できること、③増員・減員後の定員で適正な入学者選抜ができること、である。

①については本資料の「2. 人材需要の社会的な動向等」や「3. 学生確保の見通し」で既に説明してきたように、社会動向や本学の強みを踏まえ、十分に学生確保が可能だと考える。

②に関しては『学則の変更の趣旨等を記載した書類』で示したとおり、増員・減員後も問題なく本学の教育を実践していくことができる。

③を検証するにあたって、増員・減員後における入学者選抜のシミュレーションを行った。結果を以下に示す（表 23、表 24、表 25、表 26）。

表 23. 経営学科入学者選抜のシミュレーション

※令和8年度は実施済みの春学期入試結果のみを掲載（秋学期入試のEトラック・プログラム入学定員40人は除外）

入学定員		2022	2023	2024	2025	2026	シミュレーション		
①	入学定員	160	160	160	160	120	180		
②	志願者数	680	667	507	546	553	825	※令和8年度の実績	
③	受験者数	612	620	476	521	516	770	+Eトラック・プログラム予測値	
④	合格者数	521	531	431	438	396	509		
⑤	入学者数	152	153	129	152	140	180		
⑥	志願倍率	②/①	4.25	4.17	3.17	3.41	4.61	4.58	
⑦	受験率	③/②	90.0%	93.0%	93.9%	95.4%	93.3%	93.3%	※令和8年度の実績
⑧	合格率	④/③	85.1%	85.6%	90.5%	84.1%	76.7%	66.1%	
⑨	実質倍率	③/④	1.17	1.17	1.10	1.19	1.30	1.51	
⑩	歩留	⑤/④	29.2%	28.8%	29.9%	34.7%	35.4%	35.4%	※令和8年度の実績
⑪	定員充足率	⑤/①	0.95	0.96	0.81	0.95	1.17	1.00	

※シミュレーションの志願者数は令和8年度の実績に令和8年度秋開設のEトラック・プログラム分の予測値(4月上旬時点)を追加

経営学科は 20 人の増員のため、入学定員は 180 人となる。シミュレーションで想定する志願者数は 2025 年度の実績値を用いる（2026 年度は秋学期入試がまだ実施されていないため）。受験率及び歩留については、直近の動向を反映するため、2026 年度春学期入試の実績値を用いる。

シミュレーションの結果、増員後の入学定員充足率 1.00 確保に必要な合格者数は、述べ人数で 509 人となる。合格率で見た場合では、述べ人数で 66.1%となる。Eトラック・プログラムのデータサイエンス&AI 専攻開設に伴う志願者数は 4 月上旬時点の予測値を見込んだ数となっており、適正な入学者選抜を行った上で、学生を確保していくことが可能だと判断できる。

続いて、経済学科のシミュレーションを示す。

表 24. 経済学科入学者選抜のシミュレーション

※令和8年度は実施済みの春学期入試結果のみを掲載（秋学期入試のEトラック・プログラム入学定員170人は除外）

入学定員		2022	2023	2024	2025	2026	シミュレーション	
①	入学定員	475	475	515	515	345	545	
②	志願者数	1,993	2,355	2,793	2,344	1,551	2,344	※令和7年度の実績
③	受験者数	1,890	2,254	2,687	2,271	1,490	2,252	
④	合格者数	1,271	1,445	1,258	1,243	818	1,067	
⑤	入学者数	445	614	601	563	418	545	
⑥	志願倍率 ②/①	4.20	4.96	5.42	4.55	4.50	4.30	
⑦	受験率 ③/②	94.8%	95.7%	96.2%	96.9%	96.1%	96.1%	※令和8年度の実績
⑧	合格率 ④/③	67.2%	64.1%	46.8%	54.7%	54.9%	47.4%	
⑨	実質倍率 ③/④	1.49	1.56	2.14	1.83	1.82	2.11	
⑩	歩留 ⑤/④	35.0%	42.5%	47.8%	45.3%	51.1%	51.1%	※令和8年度の実績
⑪	定員充足率 ⑤/①	0.94	1.29	1.17	1.09	1.21	1.00	

経済学科は30人の増員のため、入学定員は545人となる。シミュレーションで想定する志願者数は2025年度の実績値を用いる（2026年度は秋学期入試がまだ実施されていないため）。受験率及び歩留については、直近の動向を反映するため、2026年度春学期入試の実績値を用いる。

シミュレーションの結果、増員後の入学定員充足率1.00確保に必要な合格者数は、述べ人数で1,067人となる。合格率で見た場合では、述べ人数で47.4%となる。この合格率は過去5年間の合格率を超える数値ではなく、問題が生じる水準とは言えない。よって、適切な入学者選抜を行った上で、学生を確保することが可能だと判断できる。

続いて、国際関係学科のシミュレーションを示す。

表 25. 国際関係学科入学者選抜のシミュレーション

※令和8年度は実施済みの春学期入試結果のみを掲載（秋学期入試のEトラック・プログラム入学定員80人は除外）

入学定員		2022	2023	2024	2025	2026	シミュレーション	
①	入学定員	310	310	310	310	230	280	
②	志願者数	1,509	1,616	1,899	1,821	1,111	1,821	※令和7年度の実績
③	受験者数	1,455	1,563	1,847	1,782	1,079	1,769	
④	合格者数	924	975	879	820	605	637	
⑤	入学者数	303	461	408	345	266	280	
⑥	志願倍率 ②/①	4.87	5.21	6.13	5.87	4.83	6.50	
⑦	受験率 ③/②	96.4%	96.7%	97.3%	97.9%	97.1%	97.1%	※令和8年度の実績
⑧	合格率 ④/③	63.5%	62.4%	47.6%	46.0%	56.1%	36.0%	
⑨	実質倍率 ③/④	1.57	1.60	2.10	2.17	1.78	2.78	
⑩	歩留 ⑤/④	32.8%	47.3%	46.4%	42.1%	44.0%	44.0%	※令和8年度の実績
⑪	定員充足率 ⑤/①	0.98	1.49	1.32	1.11	1.16	1.00	

国際関係学科は30人の減員のため、入学定員は280人となる。シミュレーションで想定する志願者数は2025年度の実績値を用いる(2026年度は秋学期入試がまだ実施されていないため)。受験率及び歩留については、直近の動向を反映するため、2026年度春学期入試の実績値を用いる。

シミュレーションの結果、減員後の入学定員充足率1.00確保に必要な合格者数は、述べ人数で637人となる。合格率で見た場合では、述べ人数で36.0%となる。この合格率は従来に比べかなり低いものとなっており、学力レベルを高く保つためという趣旨に沿ったものでもある。よって、適切な入学者選抜を行った上で、学生を確保することが可能だと判断できる。

続いて、国際メディア学科のシミュレーションを示す。

表 26. 国際メディア学科入学者選抜のシミュレーション

入学定員		2022	2023	2024	2025	2026	シミュレーション		
①	入学定員	60	60	60	60	60	40		
②	志願者数	328	194	176	202	190	190	※令和8年度の実績	
③	受験者数	296	175	157	189	178	178		
④	合格者数	246	153	140	172	135	154		
⑤	入学者数	47	34	35	45	35	40		
⑥	志願倍率	②/①	5.47	3.23	2.93	3.37	3.17	4.75	
⑦	受験率	③/②	90.2%	90.2%	89.2%	93.6%	93.7%	93.7%	※令和8年度の実績
⑧	合格率	④/③	83.1%	87.4%	89.2%	91.0%	75.8%	86.7%	
⑨	実質倍率	③/④	1.20	1.14	1.12	1.10	1.32	1.15	
⑩	歩留	⑤/④	19.1%	22.2%	25.0%	26.2%	25.9%	25.9%	※令和8年度の実績
⑪	定員充足率	⑤/①	0.78	0.57	0.58	0.75	0.58	1.00	

※令和8年度入学者数を定員変更後の40名で除すると、定員充足率は0.87となる。

国際メディア学科は20人の減員のため、入学定員は40人となる。シミュレーションで想定する志願者数、受験率、歩留は、直近の動向を反映するため、2026年度の実績値を用いる。

シミュレーションの結果、減員後の入学定員充足率1.00確保に必要な合格者数は、述べ人数で154人となる。合格率で見た場合では、述べ人数で86.7%となる。この合格率は過去5年間の合格率で高い数値ではなく、問題が生じる水準とは言えない。また2026年度の入学者数を基に減員後の定員充足率を見ると、0.58から0.87に改善される。

以上のとおり、過去の入学志願動向に基づいたシミュレーションによって、各学科の入学者選抜を問題なく行える見込みが確認できた。

最後に、改めて定員設定の理由を述べる。定員変更後において、①十分に学生確保が見込めること、②教育内容の質を維持した上で運営できること、③適正な入学者選抜ができること、これらを踏まえ、今回の収容定員変更では、経営学科は入学定員を160人から180人へと増員、経済学科は入学定員を515人から545人へと増員、国際関係学科は入学定員を310人から280人へと減員、国際メディア学科は入学定員を60人から40人へと減員することとした。

添付資料

(学生の確保の見通し等を記載した書類)

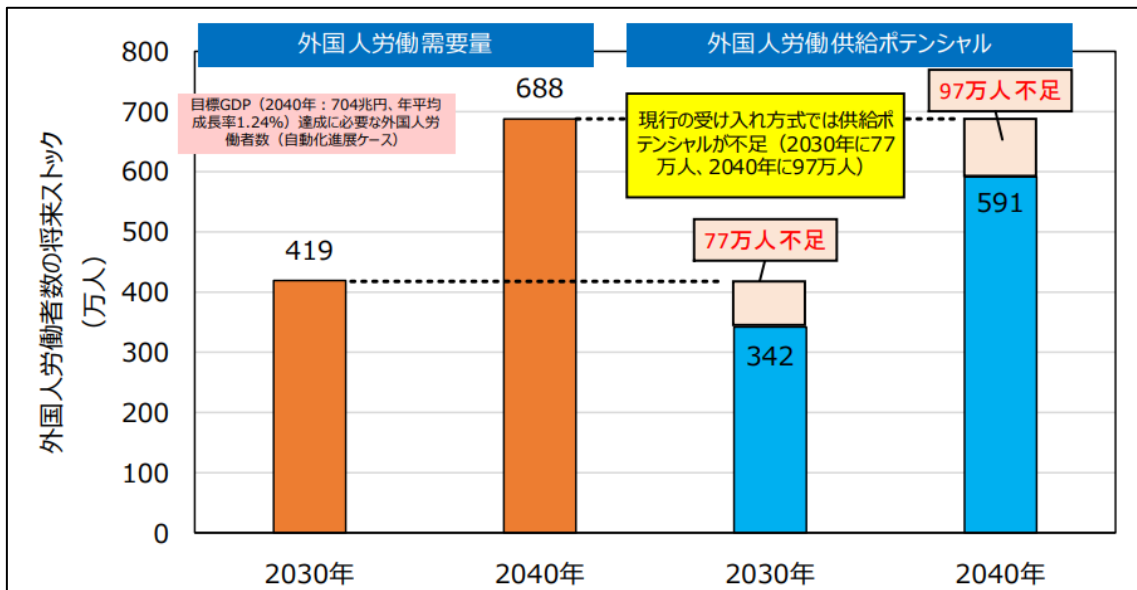
東京国際大学



目次

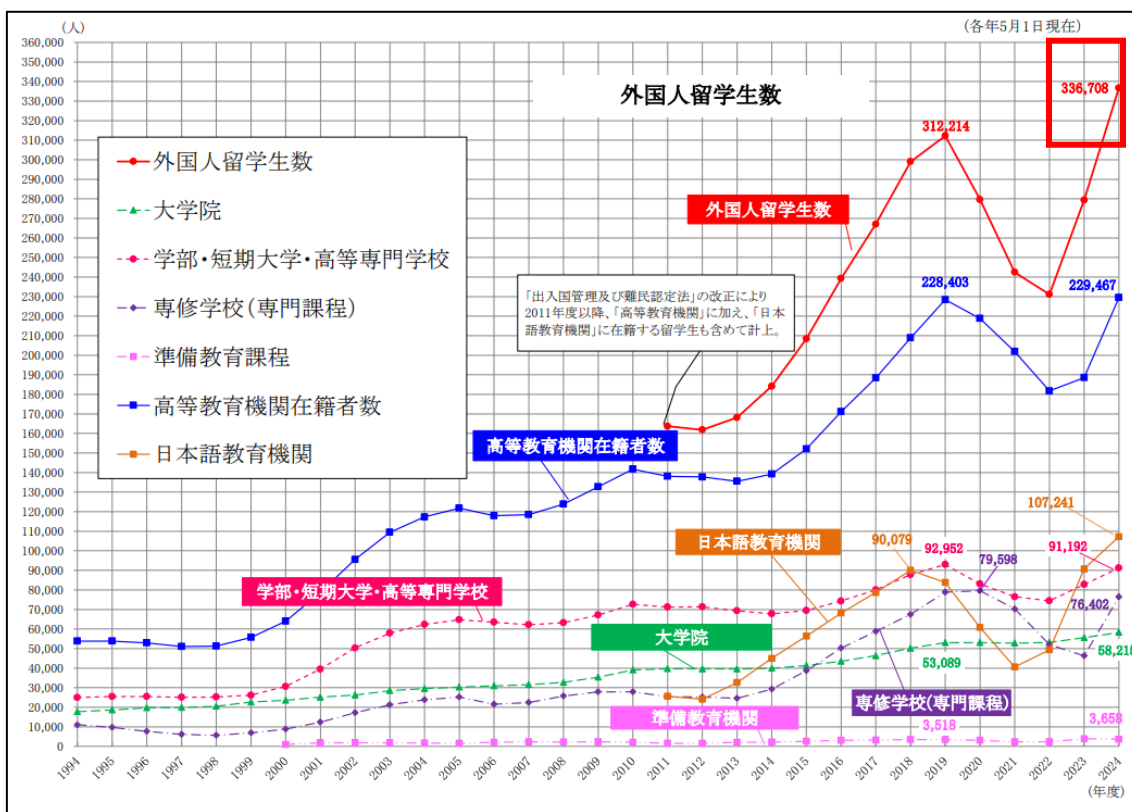
資料 1.	外国人材の需給推計.....	3
資料 2.	日本への留学生数の推移.....	4
資料 3.	出身地域別留学生数.....	5
資料 4.	学生募集活動の実績（日本）.....	6
資料 5.	受験時の情報源、影響度.....	7
資料 6.	学生募集活動の実績（海外）.....	8
資料 7.	大学生活で力を入れたいこと.....	9
資料 8.	競合校との比較.....	10
資料 9.	英語のみで学位が取得できる大学一覧.....	11
資料 10.	競合校との学費比較.....	12

資料1. 外国人材の需給推計



国際協力機構 (JICA)、価値総合研究所「2030/40年の外国人との共生社会の実現に向けた調査研究—外国人労働者需給予測更新版—」

資料2. 日本への留学生数の推移



日本学生支援機構「2024（令和6）年度 外国人留学生在籍状況調査結果」

資料3. 出身地域別留学生数

地域名	留学生数	構成比
アジア	311,566人 (254,224)	92.5% (91.0)
欧州	13,312人 (13,364)	4.0% (4.8)
北米	4,516人 (4,667)	1.3% (1.7)
アフリカ	2,741人 (2,595)	0.8% (0.9)
中南米	2,452人 (2,238)	0.7% (0.8)
中東	1,333人 (1,291)	0.4% (0.5)
大洋州	781人 (883)	0.2% (0.3)
その他 (無国籍)	7人 (12)	0.0% (0.0)
計	336,708人 (279,274)	100.0% (100.0)

()内は2023年5月1日現在の数

日本学生支援機構「2024（令和6）年度 外国人留学生在籍状況調査結果」

資料4. 学生募集活動の実績（日本）

< オープンキャンパス（対面、Web） >

		2023	2024	2025	
①	参加者数	1,858	2,455	2,523	
②	うち志願者数（延べ数）	1,259	1,331	1,368	
③	うち入学者数	862	834	739	
④	参加者中の入学者比率	③/①	46.4%	34.0%	29.3%

< 高校訪問（進路指導部等への説明） >

		2023	2024	2025	
①	訪問高校数	848	691	696	
②	訪問高校からの志願者数（延べ数）	3,405	3,504	3,141	
③	訪問高校からの入学者数	1,115	1,252	1,117	
④	訪問高校あたりの入学者数	③/①	1.3	1.8	1.6

< 高校模擬授業 >

		2023	2024	2025
①	実施高校数	12	23	30
②	参加者数	529	649	733

< 高校内ガイダンス >

		2023	2024	2025
①	実施高校数	181	216	235
②	参加者数	3,239	4,131	4,637

< 進学ガイダンス >

実施年度		2023	2024	2025
①	実施会場数	21	24	30

< 大学案内・資料請求 >

実施年度		2023	2024	2025
①	資料請求数（延べ数）	45,205	54,337	50,843

資料5. 受験時の情報源、影響度

Q.東京国際大学を何によって初めて知りましたか。【認知】
 Q.東京国際大学について、見たり聞いたりしたものをすべてお選びください。【接触】
 Q.それらを見たり聞いたりした後のあなたについて、あてはまるものをすべてお選びください。【態度変容】
 Q.それらは東京国際大学への進学にどの程度影響しましたか。【進学影響度】

n=1352	認知		接触		態度変容					進学影響度
	TIUを初めて知った	見たり聞いたりした	関心	理解	欲求	行動	あてはまるものはない	とても影響した		
	(%)	(%)	興味をもった	どんな大学か理解できた	志望する気持ちになった・高まった	出願を決めた				
進学情報誌	7	21	290	65	31	22	9	4	33	
進学情報ウェブサイト	16	29	389	62	35	24	14	4	42	
高校内の進路イベント・説明会	9	20	267	61	40	24	8	4	46	
高校外の進路イベント・説明会	2	6	76	66	32	20	14	3	38	
ガイドブック(大学案内)		24	325	55	47	24	13	3	41	
大学ホームページ		46	627	54	46	25	15	2	41	
オープンキャンパス		42	563	51	40	42	34	1	69	
駅や電車内の広告	4	22	294	51	13	11	3	29	14	
新聞広告	0	1	8	63	-	13	-	25	-	
ダイレクトメール	-	1	11	64	27	18	-	-	18	
公式SNS		6	86	45	28	21	7	19	30	
箱根駅伝	8	51	691	45	13	10	3	37	17	
その他のスポーツの大会	4	15	206	59	12	30	15	15	50	
家族・親戚の話	10	15	202	65	24	26	18	4	52	
先輩・友人などの話	16	29	398	58	21	32	14	6	47	
高校の先生との面談や話	17	27	370	52	25	32	35	1	53	
予備校や塾からの情報	3	4	51	33	24	35	59	6	59	
その他	2	0	6	67	17	17	17	17	33	
覚えていない／特になし	3	2								

東京国際大学 新入生調査 2025 より

資料6. 学生募集活動の実績（海外）

< 大学説明会 >

	2023	2024	2025
① 実施回数		34	22

< 留学フェア（政府機関、高等教育機関、エージェント等主催） >

	2023	2024	2025
① 実施国数	10	9	11
② 実施回数	42	32	41

< 高校訪問（高校主催フェア、説明会） >

	2023	2024	2025
① 実施国数	11	10	10
② 実施回数	433	354	326

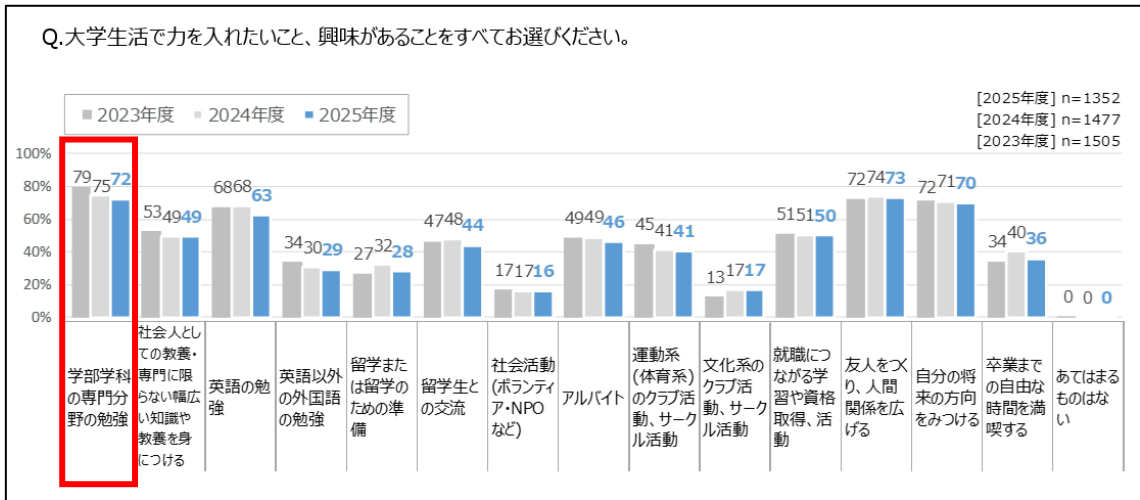
< 高校訪問（進路カウンセラー等への説明） >

	2023	2024	2025
① 実施国数	5	6	6
② 実施回数	65	20	70

< 本学のキャンパス来訪／キャンパス案内 >

	2023	2024	2025
① 実施回数	23	20	20

資料7. 大学生生活で力を入れたいこと



東京国際大学 新入生調査 2025 より

資料8. 競合校との比較

他大学の項目は、東京国際大学よりも低いもの・実施していないものを青く色づけしている。

		東京国際	東洋	大東文化	日本	拓殖	駒澤	亜細亜	帝京	東京経済	専修	神田外語
THE日本 大学ラン キング	総合スコア	34.1-40.9	49.6	34.1-40.9	41.0-41.9	34.1-40.9	34.1-40.9	41.1-42.1	43.2-44.4	n/a	34.1-40.9	57.7
	教育リソース	<21.3	21.3-28.7	<21.3	21.3-28.7	<21.3	<21.3	-	34.2	n/a	<21.3	30.0
	教育充実度	58.3	74.8	57.5	69.6	57.1	48.2-56.8	48.9-56.1	62.0	n/a	61.7	84.0
	教育成果	<12.4	31.5	27.0	33.6	34.0	27.8	32.6	35.9	n/a	35.5	33.1
	国際性	82.1	72.2	40.1	26.4-37.2	60.1	26.4-37.2	72.3	41.1	n/a	42.0	85.1
入試	受験時期(公募制推薦)	11月・12月	11月・12月	11月	11月・12月	-	-	11月	11月	-	11月	11月・12月
	(総合)	9月・10月・11月	10月・11月	10月・12月	10月	10月・11月	10月	10月・12月	10月・11月・12月	10月・11月	10月・11月	10月・11月
	(一般選抜)	2月・3月	2月・3月	2月・3月	2月・3月	2月	2月・3月	2月・3月	1月~3月	2月・3月	2月・3月	2月・3月
教育 支援	入学前教育	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	オフィスアワー	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
	チューター・アシスタント	○	○	×	△	△	○	×	△	×	△	○
	日本語ライティングセンター	×	△	○	×	△	×	×	×	×	×	○
	外国語ライティングセンター	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○
留学 支援	交換留学有無	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○
	留学支援金支給	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○
就職 支援	インターンシップ単位認定	○	○	△	△	△	△	○	△	○	△	○
	就職課(キャリアセンター)職員数	21	39	13	54	16	10	9	25	9	24	7
	大学全体の取寄定員(学部生)	7,590	29,112	11,380	62,902	9,442	13,505	6,125	23,021	6,440	16,000	3,901
	就職課職員一人あたりの学生数	361	746	875	1,165	590	1,351	681	921	716	667	557
	取得可能資格	中学校教諭一種・高等学校教諭一種	中学校教諭一種・高等学校教諭一種・社会福祉主事(任用資格)	高等学校教諭一種・司書・司書教諭・学芸員・社会教育士(養成課程)	中学校教諭一種免許・高等学校教諭一種免許	高等学校教諭1種免許状	中学校教諭1種・高等学校教諭1種・司書教諭1種・社会福祉主事(任用資格)	中学校教諭1種・高等学校教諭1種・司書教諭1種・社会教育主事	中学校教諭1種・高等学校教諭1種・社会教育主事・司書・司書教諭	中学校教諭1種・高等学校教諭1種	中学校教諭1種・高等学校教諭1種	中学校教諭1種・高等学校教諭1種
奨学金 学納金	大学独自の奨学金制度数(給付)	12	16	7	64	19	18	18	14	8	14	8
	大学独自の奨学金制度数(貸与)	0	0	0	4	0	1	0	3	0	1	0
	授業料	850,000	790,000	713,000	810,000	792,000	800,000	800,000	860,000	818,000	850,000	1,160,000
	初年度納入金	①1,450,000 ②1,460,000	1,265,000	1,214,900	1,240,000	1,310,900	1,297,000	1,310,000	1,404,660	1,292,700	1,358,000	1,725,000
	納入金参考学部	①商 ②経済、国際	経済、経営	経済、経営	商	政経、商	経済、経営	経済、経営	経済	経済	国際コミュニケーション	グローバルリベラルアーツ

※THE「THE日本大学ランキング2025」(亜細亜大学のみ2023年度版)、蛭雪時代「2026年度用 大学の真の実力 情報公開BOOK」、

蛭雪時代「2026年入試対策用 推薦&総合型選抜ガイド」、蛭雪時代「2026年入試対策用 一般選抜ガイド」より作成

※THE日本大学ランキング指標

教育リソース：どれだけ充実した教育が行われる可能性があるか(学生1人あたりの資金、教員比率など)

教育充実度：どれだけ教育への期待が実現されているか(在籍学生による「授業・指導の充実度」などの評価や、

高校教員による「グローバル人材の育成を重視する大学」などの評価)

教育成果：どれだけ卒業生の活躍が期待できるか(企業の人事担当者や大学の研究者による評判調査)

国際性：どれだけ国際的な教育環境になっているか(学生や教員に占める外国人の割合など)

※各種支援 ○：全学部で実施、△：一部学部で実施、×：全学部で実施なし

資料9. 英語のみで学位が取得できる大学一覧

【学部段階】「英語による授業」のみで卒業できる(学科等がある)学部 (46大学104学部)

- ・北海道大学 理学部
- ・東北大学 教育学部、理学部、歯学部、工学部、農学部
- ・筑波大学 生命環境学群
- ・東京大学 理学部、教養学部
- ・一橋大学 商学部、経済学部、法学部、社会学部、ソーシャル・データサイエンス学部
- ・横浜国立大学 教育学部、都市科学部
- ・金沢大学 人間社会学域、理工学域、融合学域
- ・名古屋大学 文学部、法学部、経済学部、理学部、工学部、農学部
- ・京都大学 工学部
- ・広島大学 総合科学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部
- ・九州大学 農学部
- ・宮崎大学 農学部
- ・会津大学 コンピュータ理工学部
- ・東京都立大学 理学部
- ・国際教養大学 国際教養学部
- ・兵庫県立大学 国際商経学部
- ・敬啓大学 ソーシャルシステムデザイン学部
- ・東京国際大学 経済学部、国際関係学部
- ・朝海大学 ホスピタリティ・ツーリズム学部
- ・東京基督教大学 神学部
- ・慶應義塾大学 経済学部、総合政策学部、環境情報学部
- ・芝浦工業大学 工学部
- ・上智大学 文学部、総合人間科学部、経済学部、総合グローバル学部、国際教養学部、理工学部
- ・中央大学 国際経営学部
- ・東洋大学 国際学部
- ・法政大学 経済学部、経営学部、人間環境学部、グローバル教養学部
- ・武蔵大学 国際教養学部
- ・明治大学 国際日本学部
- ・明治学院大学 国際学部
- ・立教大学 文学部、法学部、異文化コミュニケーション学部
- ・早稲田大学 政治経済学部、文化構想学部、基幹理工学部、創造理工学部、先進理工学部、社会科学部、国際教養学部、人間科学部
- ・桜美林大学 グローバル・コミュニケーション学群
- ・武蔵野大学 グローバル学部
- ・創価大学 国際教養学部
- ・東洋英和女学院大学 人間科学部、国際社会学部
- ・山梨学院大学 国際リベラルアーツ学部
- ・名古屋商科大学 経営管理課程
- ・愛知淑徳大学 グローバル・コミュニケーション学部
- ・同志社大学 国際教育インスティテュート
- ・立命館大学 国際関係学部、情報理工学部、政策科学部、グローバル教養学部
- ・関西外国語大学 英語キャリア学部、外国語学部、英語国際学部、国際共生学部
- ・徳島文理大学 薬学部
- ・九州国際大学 現代ビジネス学部
- ・九州産業大学 国際文化学部、人間科学部、経済学部、商学部、地域共創学部、理工学部、生命科学部、建築都市工学部、芸術学部
- ・立命館アジア太平洋大学 アジア太平洋学部、国際経営学部、サステイナビリティ観光学部
- ・宮崎国際大学 国際教養学部

文部科学省「令和5年度の大学における教育内容等の改革状況について」

資料10. 競合校との学費比較

経営学科	東京国際大学	東洋大学	大東文化大学	日本大学	駒澤大学	拓殖大学
入学金	250,000	150,000	230,000	260,000	200,000	200,000
授業料	850,000	818,000	750,000	810,000	800,000	792,000
施設整備費	310,000	270,000	271,000	170,000	247,000	290,000
合計	1,410,000	1,238,000	1,251,000	1,240,000	1,247,000	1,282,000

経済学科	東京国際大学	帝京大学	大東文化大学	亜細亜大学	東京経済大学	拓殖大学
入学金	250,000	263,000	230,000	150,000	150,000	200,000
授業料	850,000	860,000	750,000	860,000	818,000	792,000
施設整備費	320,000	262,000	271,000	260,000	270,000	290,000
合計	1,420,000	1,385,000	1,251,000	1,270,000	1,238,000	1,282,000

国際関係学部	東京国際大学	東洋大学	専修大学	亜細亜大学	駒澤大学	神田外語大学
入学金	250,000	150,000	200,000	150,000	200,000	200,000
授業料	850,000	924,000	850,000	900,000	850,000	1,160,000
施設整備費	320,000	270,000	284,000	260,000	247,000	350,000
合計	1,420,000	1,344,000	1,334,000	1,310,000	1,297,000	1,710,000

※旺文社「パスナビ」より作成

○収容定員充足率

申請者が設置する全ての大学等（大学、短期大学、高等専門学校のみ）の既設の学部（短期大学又は高等専門学校は学科）について記載してください。

大学等名	学部等名	学科名	収容定員	学生数 (令和7年5月1日現在)	収容定員充足率	備考
東京国際大学	商学部		1040人	856人	0.82	
		マーケティング学科	400人	327人	0.81	
		経営学科	640人	529人	0.82	
	経済学部		1980人	2166人	1.09	
		経済学科	1980人	2166人	1.09	
	国際関係学部		1480人	1514人	1.02	
		国際関係学科	1240人	1366人	1.10	
		国際メディア学科	240人	148人	0.61	
	人間社会学部		1975人	1813人	0.91	
		福祉心理学科	180人	145人	0.80	
		人間スポーツ学科	965人	806人	0.83	
		スポーツ科学科	830人	862人	1.03	
	言語コミュニケーション学部		920人	886人	0.96	
		英語コミュニケーション学科	920人	886人	0.96	
	医療健康学部		320人	244人	0.76	
		理学療法学科	320人	244人	0.76	

※上記には、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項を適用した場合の学生数及び収容定員充足率を記入してください。その場合は、備考にその内訳を記入してください。
 ※大学院、専攻科、別科、募集停止を行った学部等については記載不要です。
 ※行は適宜追加してください。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

大学学部学科等名： 商学部マーケティング学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	R8年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人員	15人	15人	15人	15人	15人	15人	
	延べ人数	志願者数	45人	33人	37人	66人	62人	49人
		受験者数	43人	33人	35人	63人	58人	46人
		合格者数	42人	31人	34人	61人	57人	45人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	6人	7人	9人	16人	14人	10人
	実人数	志願者数	45人	33人	37人	66人	62人	49人
		受験者数	43人	33人	35人	63人	58人	46人
		合格者数	42人	31人	34人	61人	57人	45人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	6人	7人	9人	16人	14人	10人
	入学者数	36人	24人	25人	45人	43人	35人	
	学校推薦型選抜	募集人員	20人	20人	20人	20人	20人	20人
		延べ人数	志願者数	26人	34人	32人	30人	36人
受験者数			26人	34人	32人	30人	36人	32人
合格者数			26人	34人	32人	30人	36人	32人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	26人	34人	32人	30人	36人	32人
		受験者数	26人	34人	32人	30人	36人	32人
		合格者数	26人	34人	32人	30人	36人	32人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		26人	34人	32人	30人	36人	32人	
一般選抜		募集人員	40人	30人	30人	30人	30人	32人
		延べ人数	志願者数	207人	206人	168人	153人	166人
	受験者数		164人	181人	142人	138人	145人	154人
	合格者数		145人	162人	138人	119人	112人	135人
	うち追加合格者数		21人	0人	0人	0人	0人	4人
	辞退者数		111人	123人	102人	89人	70人	99人
	実人数	志願者数	97人	101人	79人	72人	78人	85人
		受験者数	77人	89人	67人	65人	68人	73人
		合格者数	68人	79人	65人	56人	53人	64人
		うち追加合格者数	10人	0人	0人	0人	0人	2人
		辞退者数	52人	61人	48人	42人	33人	47人
	入学者数	16人	18人	17人	14人	20人	17人	
	共通テスト利用入試	募集人員	20人	30人	30人	30人	30人	28人
		延べ人数	志願者数	179人	192人	122人	146人	149人
受験者数			179人	192人	122人	146人	149人	158人
合格者数			135人	142人	99人	125人	104人	121人
うち追加合格者数			13人	0人	0人	0人	0人	3人
辞退者数			124人	139人	94人	118人	88人	113人
実人数		志願者数	104人	109人	74人	85人	85人	91人
		受験者数	104人	109人	74人	85人	85人	91人
		合格者数	78人	81人	60人	73人	59人	70人
		うち追加合格者数	7人	0人	0人	0人	0人	1人
		辞退者数	72人	79人	57人	69人	50人	65人
入学者数		6人	2人	3人	4人	9人	5人	
その他の特別選抜		募集人員	5人	5人	5人	5人	5人	5人
		延べ人数	志願者数	2人	6人	3人	2人	7人
	受験者数		2人	6人	3人	2人	6人	4人
	合格者数		1人	2人	2人	2人	2人	2人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		0人	1人	1人	1人	1人	1人
	実人数	志願者数	2人	6人	3人	2人	7人	4人
		受験者数	2人	6人	3人	2人	6人	4人
		合格者数	1人	2人	2人	2人	2人	2人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	1人	1人	1人	1人
	入学者数	1人	1人	1人	1人	1人	1人	
	合計	募集人員	100人	100人	100人	100人	100人	100人
		延べ人数	志願者数	459人	471人	270人	397人	420人
受験者数			414人	446人	334人	379人	394人	393人
合格者数			349人	371人	305人	337人	311人	335人
うち追加合格者数			34人	0人	0人	0人	0人	7人
辞退者数			241人	270人	206人	224人	173人	223人
実人数		志願者数	274人	283人	225人	255人	268人	261人
		受験者数	252人	271人	211人	245人	253人	246人
		合格者数	215人	227人	193人	221人	207人	213人
		うち追加合格者数	17人	0人	0人	0人	0人	3人
		辞退者数	130人	148人	115人	127人	98人	124人
入学者数		85人	79人	78人	94人	109人	89人	

2. 入学定員充足率

	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	R8年度入学者	平均
入学定員	100人	100人	100人	100人	100人	100人
入学定員充足率	0.85	0.79	0.78	0.94	1.09	0.89
歩留率	0.24	0.21	0.26	0.28	0.35	0.27

（備考）特記事項がある場合は記載すること。

大学学部学科等名： 商学部経営学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	R8年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人員	30人	30人	30人	30人	30人	30人	
	延べ人数	志願者数	84人	79人	70人	89人	75人	79人
		受験者数	78人	74人	69人	87人	69人	75人
		合格者数	73人	73人	65人	79人	61人	70人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	9人	12人	15人	20人	13人	14人
	実人数	志願者数	84人	79人	70人	89人	75人	79人
		受験者数	78人	74人	69人	87人	69人	75人
		合格者数	73人	73人	65人	79人	61人	70人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	9人	12人	15人	20人	13人	14人
	入学者数	64人	61人	50人	59人	48人	56人	
	学校推薦型選抜	募集人員	45人	25人	25人	25人	25人	29人
		延べ人数	志願者数	44人	52人	37人	35人	33人
受験者数			44人	52人	37人	35人	33人	40人
合格者数			44人	52人	37人	35人	33人	40人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			1人	1人	1人	0人	0人	1人
実人数		志願者数	44人	52人	37人	35人	33人	40人
		受験者数	44人	52人	37人	35人	33人	40人
		合格者数	44人	52人	37人	35人	33人	40人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	1人	1人	0人	0人	1人
入学者数		43人	51人	36人	35人	33人	40人	
一般選抜		募集人員	40人	50人	50人	50人	50人	48人
		延べ人数	志願者数	296人	294人	209人	212人	245人
	受験者数		236人	252人	179人	192人	217人	215人
	合格者数		205人	225人	175人	169人	167人	188人
	うち追加合格者数		44人	0人	0人	0人	0人	9人
	辞退者数		135人	168人	96人	97人	93人	118人
	実人数	志願者数	139人	144人	98人	100人	115人	119人
		受験者数	111人	123人	84人	90人	102人	102人
		合格者数	96人	110人	82人	79人	78人	89人
		うち追加合格者数	21人	0人	0人	0人	0人	4人
		辞退者数	63人	82人	45人	45人	43人	56人
	入学者数	33人	28人	37人	34人	35人	33人	
	共通テスト利用入試	募集人員	40人	50人	50人	50人	50人	48人
		延べ人数	志願者数	239人	228人	182人	189人	185人
受験者数			239人	228人	182人	189人	185人	205人
合格者数			188人	176人	148人	144人	127人	157人
うち追加合格者数			24人	0人	0人	0人	0人	5人
辞退者数			178人	157人	141人	120人	94人	138人
実人数		志願者数	139人	130人	111人	110人	105人	119人
		受験者数	139人	130人	111人	110人	105人	119人
		合格者数	109人	100人	90人	84人	72人	91人
		うち追加合格者数	14人	0人	0人	0人	0人	3人
		辞退者数	103人	89人	86人	70人	53人	80人
入学者数		6人	11人	4人	14人	19人	11人	
その他の特別選抜		募集人員	5人	5人	5人	5人	5人	5人
		延べ人数	志願者数	17人	15人	9人	15人	15人
	受験者数		15人	15人	9人	12人	12人	13人
	合格者数		11人	5人	6人	10人	8人	8人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		5人	3人	4人	0人	3人	3人
	実人数	志願者数	17人	15人	9人	15人	15人	14人
		受験者数	15人	15人	9人	12人	12人	13人
		合格者数	11人	5人	6人	10人	8人	8人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	5人	3人	4人	0人	3人	3人
	入学者数	6人	2人	2人	10人	5人	5人	
	合計	募集人員	160人	160人	160人	160人	160人	160人
		延べ人数	志願者数	680人	668人	507人	540人	553人
受験者数			612人	621人	476人	515人	516人	548人
合格者数			521人	531人	431人	437人	396人	463人
うち追加合格者数			68人	0人	0人	0人	0人	14人
辞退者数			327人	341人	258人	237人	202人	273人
実人数		志願者数	423人	420人	325人	348人	344人	372人
		受験者数	387人	394人	310人	334人	321人	349人
		合格者数	333人	341人	281人	287人	253人	299人
		うち追加合格者数	35人	0人	0人	0人	0人	7人
		辞退者数	181人	188人	152人	135人	113人	154人
入学者数		152人	153人	129人	152人	140人	145人	

2. 入学定員充足率

	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	R8年度入学者	平均
入学定員	160人	160人	160人	160人	120人	152人
入学定員充足率	0.95	0.96	0.81	0.95	1.17	0.97
歩留率	0.29	0.29	0.30	0.35	0.35	0.32

・令和8年度は秋学期入学者分を除く。

大学学部学科等名： 経済学部経済学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	R8年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人員	45人	45人	60人	60人	60人	54人	
	延べ人数	志願者数	129人	205人	308人	269人	309人	244人
		受験者数	123人	194人	299人	262人	296人	235人
		合格者数	106人	179人	188人	188人	203人	173人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	18人	21人	37人	44人	59人	36人
	実人数	志願者数	129人	205人	308人	269人	309人	244人
		受験者数	123人	194人	299人	262人	296人	235人
		合格者数	106人	179人	188人	188人	203人	173人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	18人	21人	37人	44人	59人	36人
	入学者数	88人	158人	151人	144人	144人	137人	
	学校推薦型選抜	募集人員	29人	27人	32人	32人	32人	30人
		延べ人数	志願者数	66人	89人	126人	92人	76人
受験者数			65人	89人	126人	91人	75人	89人
合格者数			65人	89人	126人	89人	74人	89人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	66人	89人	126人	92人	76人	90人
		受験者数	65人	89人	126人	91人	75人	89人
		合格者数	65人	89人	126人	89人	74人	89人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		65人	89人	126人	88人	74人	88人	
一般選抜		募集人員	95人	70人	78人	78人	78人	80人
		延べ人数	志願者数	530人	524人	555人	468人	445人
	受験者数		435人	436人	459人	403人	400人	427人
	合格者数		344人	371人	250人	247人	200人	282人
	うち追加合格者数		87人	0人	0人	0人	0人	17人
	辞退者数		255人	222人	159人	132人	79人	169人
	実人数	志願者数	249人	257人	261人	220人	209人	239人
		受験者数	204人	214人	216人	189人	188人	202人
		合格者数	162人	182人	118人	116人	94人	134人
		うち追加合格者数	41人	0人	0人	0人	0人	8人
		辞退者数	120人	109人	75人	62人	37人	80人
	入学者数	42人	73人	43人	54人	57人	54人	
	共通テスト利用入試	募集人員	63人	68人	78人	78人	78人	73人
		延べ人数	志願者数	392人	391人	450人	309人	327人
受験者数			392人	391人	450人	309人	327人	374人
合格者数			281人	280人	166人	157人	136人	204人
うち追加合格者数			56人	0人	0人	0人	0人	11人
辞退者数			259人	252人	156人	140人	115人	184人
実人数		志願者数	227人	223人	275人	179人	186人	218人
		受験者数	227人	223人	275人	179人	186人	218人
		合格者数	163人	160人	101人	91人	78人	118人
		うち追加合格者数	32人	0人	0人	0人	0人	6人
		辞退者数	150人	144人	95人	81人	66人	107人
入学者数		13人	16人	6人	10人	12人	11人	
その他の特別選抜		募集人員	243人	265人	267人	267人	267人	262人
		延べ人数	志願者数	876人	1148人	1354人	1189人	369人
	受験者数		876人	1148人	1354人	1189人	369人	987人
	合格者数		475人	527人	528人	558人	200人	458人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		238人	249人	253人	294人	71人	221人
	実人数	志願者数	876人	1148人	1354人	1189人	369人	987人
		受験者数	876人	1148人	1354人	1189人	369人	987人
		合格者数	475人	527人	528人	558人	200人	458人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	238人	249人	253人	294人	71人	221人
	入学者数	237人	278人	275人	264人	129人	237人	
	合計	募集人員	475人	475人	515人	515人	515人	499人
		延べ人数	志願者数	1993人	2357人	2793人	2327人	1526人
受験者数			1891人	2258人	2688人	2254人	1467人	2112人
合格者数			1271人	1446人	1258人	1239人	813人	1205人
うち追加合格者数			143人	0人	0人	0人	0人	29人
辞退者数			769人	744人	605人	610人	324人	610人
実人数		志願者数	1547人	1922人	2323人	1949人	1150人	1778人
		受験者数	1496人	1868人	2269人	1911人	1114人	1732人
		合格者数	971人	1136人	1061人	1042人	649人	972人
		うち追加合格者数	73人	0人	0人	0人	0人	15人
		辞退者数	526人	522人	460人	481人	233人	444人
入学者数		445人	614人	601人	560人	416人	527人	

2. 入学定員充足率

	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	R8年度入学者	平均
入学定員	475人	475人	515人	515人	345人	465人
入学定員充足率	0.94	1.29	1.17	1.09	1.21	1.14
歩留率	0.35	0.42	0.48	0.45	0.51	0.44

令和8年度は秋学期入学者分を除く。
経済学部経済学科Eトラック・プログラムの人数内訳は別紙2の2-4に記載する。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

大学学部学科等名： 経済学部経済学科（Eトラック・プログラム）

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R4年度春入学者	R4年度秋入学者	R5年度春入学者	R5年度秋入学者	R6年度春入学者	R6年度秋入学者	R7年度春入学者	R7年度秋入学者	R8年度春入学者	平均	
総合型選抜	募集人員										#DIV/0!	
	延べ人数	志願者数										#DIV/0!
		受験者数										#DIV/0!
		合格者数										#DIV/0!
		うち追加合格者数										#DIV/0!
		辞退者数										#DIV/0!
	実人数	志願者数										#DIV/0!
		受験者数										#DIV/0!
		合格者数										#DIV/0!
		うち追加合格者数										#DIV/0!
		辞退者数										#DIV/0!
	入学者数										#DIV/0!	
	学校推薦型選抜	募集人員										#DIV/0!
		延べ人数	志願者数									
受験者数												#DIV/0!
合格者数												#DIV/0!
うち追加合格者数												#DIV/0!
辞退者数												#DIV/0!
実人数		志願者数										#DIV/0!
		受験者数										#DIV/0!
		合格者数										#DIV/0!
		うち追加合格者数										#DIV/0!
		辞退者数										#DIV/0!
入学者数											#DIV/0!	
一般選抜		募集人員										#DIV/0!
		延べ人数	志願者数									
	受験者数											#DIV/0!
	合格者数											#DIV/0!
	うち追加合格者数											#DIV/0!
	辞退者数											#DIV/0!
	実人数	志願者数										#DIV/0!
		受験者数										#DIV/0!
		合格者数										#DIV/0!
		うち追加合格者数										#DIV/0!
		辞退者数										#DIV/0!
	入学者数										#DIV/0!	
	共通テスト利用入試	募集人員										#DIV/0!
		延べ人数	志願者数									
受験者数												#DIV/0!
合格者数												#DIV/0!
うち追加合格者数												#DIV/0!
辞退者数												#DIV/0!
実人数		志願者数										#DIV/0!
		受験者数										#DIV/0!
		合格者数										#DIV/0!
		うち追加合格者数										#DIV/0!
		辞退者数										#DIV/0!
入学者数											#DIV/0!	
その他の特別選抜		募集人員	80人	160人	90人	170人	90人	170人	90人	170人	90人	123人
		延べ人数	志願者数	278人	570人	404人	713人	522人	795人	438人	751人	369人
	受験者数		278人	570人	404人	713人	522人	795人	438人	751人	369人	538人
	合格者数		141人	324人	180人	339人	169人	355人	199人	359人	200人	252人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	278人	570人	404人	713人	522人	795人	438人	751人	369人	538人
		受験者数	278人	570人	404人	713人	522人	795人	438人	751人	369人	538人
		合格者数	141人	324人	180人	339人	169人	355人	199人	359人	200人	252人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数	82人	149人	110人	166人	105人	170人	110人	154人	129人	131人	
	合計	募集人員	80人	160人	90人	170人	90人	170人	90人	170人	90人	123人
		延べ人数	志願者数	278人	570人	404人	713人	522人	795人	438人	751人	369人
受験者数			278人	570人	404人	713人	522人	795人	438人	751人	369人	538人
合格者数			141人	324人	180人	339人	169人	355人	199人	359人	200人	252人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	278人	570人	404人	713人	522人	795人	438人	751人	369人	538人
		受験者数	278人	570人	404人	713人	522人	795人	438人	751人	369人	538人
		合格者数	141人	324人	180人	339人	169人	355人	199人	359人	200人	252人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		82人	149人	110人	166人	105人	170人	110人	154人	129人	131人	

2. 入学定員充足率

	R4年度春入学者	R4年度秋入学者	R5年度春入学者	R5年度秋入学者	R6年度春入学者	R6年度秋入学者	R7年度春入学者	R7年度秋入学者	R8年度春入学者	平均
入学定員	80人	160人	90人	170人	90人	170人	90人	170人	90人	123人
入学定員充足率	1.03	0.93	1.22	0.98	1.17	1.00	1.22	0.91	1.43	1.10
歩留率	0.58	0.46	0.61	0.49	0.62	0.48	0.55	0.43	0.65	0.54

（備考）特記事項がある場合は記載すること。

大学学部学科等名： 国際関係学部国際関係学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	R8年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人員	40人	35人	35人	35人	35人	36人	
	延べ人数	志願者数	84人	96人	172人	220人	237人	162人
		受験者数	84人	90人	167人	215人	230人	157人
		合格者数	82人	90人	149人	160人	184人	133人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	2人	2人	1人	1人	2人
	実人数	志願者数	84人	96人	172人	220人	237人	162人
		受験者数	84人	90人	167人	215人	230人	157人
		合格者数	82人	90人	149人	160人	184人	133人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	2人	2人	1人	1人	2人
	入学者数	66人	70人	117人	126人	117人	99人	
	学校推薦型選抜	募集人員	10人	20人	20人	20人	20人	18人
		延べ人数	志願者数	37人	75人	77人	62人	51人
受験者数			37人	75人	76人	61人	50人	60人
合格者数			37人	75人	76人	61人	50人	60人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	37人	75人	77人	62人	51人	60人
		受験者数	37人	75人	76人	61人	50人	60人
		合格者数	37人	75人	76人	61人	50人	60人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		36人	75人	76人	61人	50人	60人	
一般選抜		募集人員	95人	60人	60人	60人	60人	67人
		延べ人数	志願者数	263人	216人	266人	259人	270人
	受験者数		210人	170人	220人	228人	247人	215人
	合格者数		185人	149人	183人	188人	145人	170人
	うち追加合格者数		20人	0人	0人	0人	0人	4人
	辞退者数		134人	92人	102人	114人	54人	99人
	実人数	志願者数	124人	106人	125人	122人	127人	121人
		受験者数	99人	83人	103人	107人	116人	102人
		合格者数	87人	73人	86人	88人	68人	80人
		うち追加合格者数	9人	0人	0人	0人	0人	2人
		辞退者数	63人	45人	48人	53人	25人	47人
	入学者数	24人	28人	38人	35人	43人	34人	
	共通テスト利用入試	募集人員	83人	60人	60人	60人	60人	65人
		延べ人数	志願者数	383人	228人	259人	271人	209人
受験者数			383人	228人	259人	271人	209人	270人
合格者数			306人	192人	158人	168人	132人	191人
うち追加合格者数			83人	0人	0人	0人	0人	17人
辞退者数			284人	171人	138人	149人	116人	172人
実人数		志願者数	222人	130人	158人	157人	119人	157人
		受験者数	222人	130人	158人	157人	119人	157人
		合格者数	177人	109人	96人	97人	75人	111人
		うち追加合格者数	48人	0人	0人	0人	0人	10人
		辞退者数	164人	97人	84人	86人	66人	100人
入学者数		13人	12人	12人	11人	9人	11人	
その他の特別選抜		募集人員	82人	135人	135人	135人	55人	108人
		延べ人数	志願者数	745人	1003人	1130人	980人	319人
	受験者数		745人	1003人	1130人	980人	319人	835人
	合格者数		316人	470人	314人	236人	83人	284人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		152人	194人	149人	125人	41人	132人
	実人数	志願者数	745人	1003人	1130人	980人	319人	835人
		受験者数	745人	1003人	1130人	980人	319人	835人
		合格者数	316人	470人	314人	236人	83人	284人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	152人	194人	149人	125人	41人	132人
	入学者数	164人	276人	165人	111人	42人	152人	
	合計	募集人員	310人	310人	310人	310人	230人	294人
		延べ人数	志願者数	1512人	1618人	1904人	1792人	1086人
受験者数			1459人	1566人	1852人	1755人	1055人	1537人
合格者数			926人	976人	880人	813人	594人	838人
うち追加合格者数			103人	0人	0人	0人	0人	21人
辞退者数			572人	459人	391人	389人	212人	404人
実人数		志願者数	1212人	1410人	1662人	1541人	853人	1336人
		受験者数	1187人	1381人	1634人	1520人	834人	1311人
		合格者数	699人	817人	721人	643人	460人	668人
		うち追加合格者数	58人	0人	0人	0人	0人	12人
		辞退者数	381人	338人	283人	266人	133人	280人
入学者数		303人	461人	408人	344人	261人	355人	

2. 入学定員充足率

	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	R8年度入学者	平均
入学定員	310人	310人	310人	310人	230人	294人
入学定員充足率	0.98	1.49	1.32	1.11	1.13	1.21
歩留率	0.33	0.47	0.46	0.42	0.44	0.43

令和8年度は秋学期入学者分を除く。
国際関係学部国際関係学科Eトラック・プログラム的人数内訳は別紙2の2-6に記載する。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

大学学部学科等名： 国際関係学部国際関係学科（Eトラック・プログラム）

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R4年度春入学者	R4年度秋入学者	R5年度春入学者	R5年度秋入学者	R6年度春入学者	R6年度秋入学者	R7年度春入学者	R7年度秋入学者	R8年度春入学者	平均	
総合型選抜	募集人員										#DIV/0!	
	延べ人数	志願者数										#DIV/0!
		受験者数										#DIV/0!
		合格者数										#DIV/0!
		うち追加合格者数										#DIV/0!
		辞退者数										#DIV/0!
	実人数	志願者数										#DIV/0!
		受験者数										#DIV/0!
		合格者数										#DIV/0!
		うち追加合格者数										#DIV/0!
		辞退者数										#DIV/0!
	入学者数										#DIV/0!	
	学校推薦型選抜	募集人員										#DIV/0!
		延べ人数	志願者数									
受験者数												#DIV/0!
合格者数												#DIV/0!
うち追加合格者数												#DIV/0!
辞退者数												#DIV/0!
実人数		志願者数										#DIV/0!
		受験者数										#DIV/0!
		合格者数										#DIV/0!
		うち追加合格者数										#DIV/0!
		辞退者数										#DIV/0!
入学者数											#DIV/0!	
一般選抜		募集人員										#DIV/0!
		延べ人数	志願者数									
	受験者数											#DIV/0!
	合格者数											#DIV/0!
	うち追加合格者数											#DIV/0!
	辞退者数											#DIV/0!
	実人数	志願者数										#DIV/0!
		受験者数										#DIV/0!
		合格者数										#DIV/0!
		うち追加合格者数										#DIV/0!
		辞退者数										#DIV/0!
	入学者数										#DIV/0!	
	共通テスト利用入試	募集人員										#DIV/0!
		延べ人数	志願者数									
受験者数												#DIV/0!
合格者数												#DIV/0!
うち追加合格者数												#DIV/0!
辞退者数												#DIV/0!
実人数		志願者数										#DIV/0!
		受験者数										#DIV/0!
		合格者数										#DIV/0!
		うち追加合格者数										#DIV/0!
		辞退者数										#DIV/0!
入学者数											#DIV/0!	
その他の特別選抜		募集人員	30人	60人	50人	80人	50人	80人	50人	80人	50人	59人
		延べ人数	志願者数	247人	466人	374人	609人	461人	646人	378人	602人	319人
	受験者数		247人	466人	374人	609人	461人	646人	378人	602人	319人	456人
	合格者数		96人	208人	172人	287人	159人	147人	80人	156人	83人	154人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	247人	466人	374人	609人	461人	646人	378人	602人	319人	456人
		受験者数	247人	466人	374人	609人	461人	646人	378人	602人	319人	456人
		合格者数	96人	208人	172人	287人	159人	147人	80人	156人	83人	154人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数	54人	108人	121人	150人	100人	65人	40人	71人	42人	83人	
	合計	募集人員	30人	60人	50人	80人	50人	80人	50人	80人	50人	59人
		延べ人数	志願者数	247人	466人	374人	609人	461人	646人	378人	602人	319人
受験者数			247人	466人	374人	609人	461人	646人	378人	602人	319人	456人
合格者数			96人	208人	172人	287人	159人	147人	80人	156人	83人	154人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	247人	466人	374人	609人	461人	646人	378人	602人	319人	456人
		受験者数	247人	466人	374人	609人	461人	646人	378人	602人	319人	456人
		合格者数	96人	208人	172人	287人	159人	147人	80人	156人	83人	154人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		54人	108人	121人	150人	100人	65人	40人	71人	42人	83人	

2. 入学定員充足率

	R4年度春入学者	R4年度秋入学者	R5年度春入学者	R5年度秋入学者	R6年度春入学者	R6年度秋入学者	R7年度春入学者	R7年度秋入学者	R8年度春入学者	平均
入学定員	30人	60人	50人	80人	50人	80人	50人	80人	50人	59人
入学定員充足率	1.80	1.80	2.42	1.88	2.00	0.81	0.80	0.89	0.84	1.47
歩留率	0.56	0.52	0.70	0.52	0.63	0.44	0.50	0.46	0.51	0.54

（備考）特記事項がある場合は記載すること。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

大学学部学科等名： 国際関係学部国際メディア学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	R8年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人員	10人	10人	10人	10人	10人	10人	
	延べ人数	志願者数	29人	12人	14人	32人	22人	22人
		受験者数	27人	12人	12人	28人	22人	20人
		合格者数	26人	12人	12人	28人	22人	20人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	29人	12人	14人	32人	22人	22人
		受験者数	27人	12人	12人	28人	22人	20人
		合格者数	26人	12人	12人	28人	22人	20人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数	18人	11人	10人	20人	13人	14人	
	学校推薦型選抜	募集人員	15人	15人	15人	15人	15人	15人
延べ人数		志願者数	16人	13人	17人	15人	6人	13人
		受験者数	16人	13人	17人	14人	6人	13人
		合格者数	16人	13人	17人	14人	6人	13人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	16人	13人	17人	15人	6人	13人
		受験者数	16人	13人	17人	14人	6人	13人
		合格者数	16人	13人	17人	14人	6人	13人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		16人	13人	17人	14人	6人	13人	
一般選抜		募集人員	15人	15人	15人	15人	15人	15人
	延べ人数	志願者数	115人	84人	70人	74人	87人	86人
		受験者数	86人	65人	53人	66人	75人	69人
		合格者数	74人	61人	49人	60人	49人	59人
		うち追加合格者数	7人	0人	0人	0人	0人	1人
		辞退者数	2人	1人	0人	1人	0人	1人
	実人数	志願者数	54人	41人	33人	35人	41人	41人
		受験者数	40人	32人	25人	31人	35人	33人
		合格者数	35人	30人	23人	28人	23人	28人
		うち追加合格者数	3人	0人	0人	0人	0人	1人
		辞退者数	29人	24人	18人	20人	15人	21人
	入学者数	6人	6人	5人	8人	8人	7人	
	共通テスト利用入試	募集人員	15人	15人	15人	15人	15人	15人
延べ人数		志願者数	158人	81人	70人	76人	71人	91人
		受験者数	158人	81人	70人	76人	71人	91人
		合格者数	125人	65人	60人	69人	55人	75人
		うち追加合格者数	44人	0人	0人	0人	0人	9人
		辞退者数	2人	1人	1人	0人	0人	1人
実人数		志願者数	92人	46人	43人	44人	40人	53人
		受験者数	92人	46人	43人	44人	40人	53人
		合格者数	73人	37人	37人	40人	31人	44人
		うち追加合格者数	26人	0人	0人	0人	0人	5人
		辞退者数	69人	33人	34人	37人	26人	40人
入学者数		4人	4人	3人	3人	5人	4人	
その他の特別選抜		募集人員	5人	5人	5人	5人	5人	5人
	延べ人数	志願者数	11人	5人	6人	0人	4人	5人
		受験者数	9人	5人	6人	0人	4人	5人
		合格者数	6人	3人	3人	0人	3人	3人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	11人	5人	6人	0人	4人	5人
		受験者数	9人	5人	6人	0人	4人	5人
		合格者数	6人	3人	3人	0人	3人	3人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数	3人	0人	0人	0人	3人	1人	
	合計	募集人員	60人	60人	60人	60人	60人	60人
延べ人数		志願者数	329人	195人	177人	197人	190人	218人
		受験者数	296人	176人	158人	184人	178人	198人
		合格者数	247人	154人	141人	171人	135人	170人
		うち追加合格者数	51人	0人	0人	0人	0人	10人
		辞退者数	5人	2人	1人	1人	0人	2人
実人数		志願者数	202人	117人	113人	126人	113人	134人
		受験者数	184人	108人	103人	117人	108人	124人
		合格者数	155人	95人	92人	110人	85人	107人
		うち追加合格者数	29人	0人	0人	0人	0人	6人
		辞退者数	98人	57人	52人	57人	41人	61人
入学者数		47人	34人	35人	45人	35人	39人	

2. 入学定員充足率

	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	R8年度入学者	平均
入学定員	60人	60人	60人	60人	60人	60人
入学定員充足率	0.78	0.57	0.58	0.75	0.58	0.65
歩留率	0.19	0.22	0.25	0.26	0.26	0.24

（備考）特記事項がある場合は記載すること。

1. 各選抜方法の状況

		R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	R8年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人員	10人	10人	10人	10人	10人	10人	
	延べ人数	志願者数	19人	22人	19人	27人	20人	21人
		受験者数	19人	21人	19人	26人	18人	21人
		合格者数	19人	20人	19人	24人	17人	20人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	19人	22人	19人	27人	20人	21人
		受験者数	19人	21人	19人	26人	18人	21人
		合格者数	19人	20人	19人	24人	17人	20人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
	入学者数	12人	20人	13人	17人	13人	15人	
	学校推薦型選抜	募集人員	10人	10人	10人	10人	10人	10人
		延べ人数	志願者数	18人	14人	13人	9人	8人
受験者数			18人	14人	13人	9人	8人	12人
合格者数			18人	14人	13人	9人	8人	12人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	18人	14人	13人	9人	8人	12人
		受験者数	18人	14人	13人	9人	8人	12人
		合格者数	18人	14人	13人	9人	8人	12人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		18人	14人	13人	9人	8人	12人	
一般選抜		募集人員	10人	10人	10人	10人	10人	10人
		延べ人数	志願者数	77人	37人	48人	34人	43人
	受験者数		57人	25人	39人	29人	37人	37人
	合格者数		52人	25人	39人	26人	34人	35人
	うち追加合格者数		4人	0人	0人	0人	0人	1人
	辞退者数		37人	11人	28人	17人	11人	21人
	実人数	志願者数	36人	18人	23人	16人	20人	23人
		受験者数	27人	12人	18人	14人	17人	18人
		合格者数	24人	12人	18人	12人	16人	17人
		うち追加合格者数	2人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	17人	5人	13人	8人	5人	10人
	入学者数	7人	7人	5人	4人	11人	7人	
	共通テスト利用入試	募集人員	10人	10人	10人	10人	10人	10人
		延べ人数	志願者数	63人	54人	40人	38人	28人
受験者数			62人	54人	40人	38人	28人	44人
合格者数			53人	48人	35人	31人	26人	39人
うち追加合格者数			5人	0人	0人	0人	0人	1人
辞退者数			48人	43人	33人	21人	26人	34人
実人数		志願者数	37人	31人	24人	22人	16人	26人
		受験者数	36人	31人	24人	22人	16人	26人
		合格者数	31人	27人	21人	18人	15人	22人
		うち追加合格者数	3人	0人	0人	0人	0人	1人
		辞退者数	28人	24人	20人	12人	15人	20人
入学者数		3人	3人	1人	6人	0人	3人	
その他の特別選抜		募集人員	5人	5人	5人	5人	5人	5人
		延べ人数	志願者数	8人	1人	0人	3人	8人
	受験者数		8人	1人	0人	3人	8人	4人
	合格者数		2人	0人	0人	0人	3人	1人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	8人	1人	0人	3人	8人	4人
		受験者数	8人	1人	0人	3人	8人	4人
		合格者数	2人	0人	0人	1人	3人	1人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数	1人	0人	0人	1人	2人	1人	
	合計	募集人員	45人	45人	45人	45人	45人	45人
		延べ人数	志願者数	185人	128人	120人	111人	107人
受験者数			164人	115人	111人	105人	99人	119人
合格者数			144人	107人	106人	90人	88人	107人
うち追加合格者数			9人	0人	0人	0人	0人	2人
辞退者数			85人	53人	63人	38人	37人	55人
実人数		志願者数	118人	86人	79人	77人	72人	86人
		受験者数	108人	79人	75人	74人	67人	81人
		合格者数	94人	74人	72人	64人	59人	72人
		うち追加合格者数	5人	0人	0人	0人	0人	1人
		辞退者数	45人	30人	35人	20人	20人	30人
入学者数		41人	44人	32人	37人	34人	38人	

2. 入学定員充足率

	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	R8年度入学者	平均
入学定員	45人	45人	45人	45人	45人	45人
入学定員充足率	0.91	0.98	0.71	0.82	0.76	0.84
歩留率	0.28	0.41	0.30	0.41	0.39	0.36

（備考）特記事項がある場合は記載すること。

大学学部学科等名： 人間社会学部人間スポーツ学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	R8年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人員	50人	60人	60人	60人	60人	58人	
	延べ人数	志願者数	122人	114人	111人	113人	116人	115人
		受験者数	122人	107人	109人	107人	111人	111人
		合格者数	121人	105人	106人	97人	103人	106人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	3人	2人	1人	1人	2人
	実人数	志願者数	122人	114人	111人	113人	116人	115人
		受験者数	122人	107人	109人	107人	111人	111人
		合格者数	121人	105人	106人	97人	103人	106人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	3人	2人	1人	1人	2人
	入学者数	97人	84人	79人	76人	81人	83人	
	学校推薦型選抜	募集人員	70人	75人	75人	75人	75人	74人
延べ人数		志願者数	110人	118人	106人	127人	92人	111人
		受験者数	110人	118人	106人	126人	92人	110人
		合格者数	110人	118人	106人	124人	91人	110人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	110人	118人	106人	127人	92人	111人
		受験者数	110人	118人	106人	126人	92人	110人
		合格者数	110人	118人	106人	124人	91人	110人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
入学者数		110人	118人	105人	123人	89人	109人	
一般選抜		募集人員	60人	60人	60人	60人	60人	60人
	延べ人数	志願者数	106人	84人	69人	51人	42人	70人
		受験者数	86人	68人	62人	44人	32人	58人
		合格者数	73人	63人	61人	38人	32人	53人
		うち追加合格者数	9人	0人	0人	0人	0人	2人
		辞退者数	47人	30人	38人	12人	0人	26人
	実人数	志願者数	50人	41人	32人	24人	20人	33人
		受験者数	40人	33人	29人	21人	15人	28人
		合格者数	34人	31人	29人	18人	15人	25人
		うち追加合格者数	4人	0人	0人	0人	0人	1人
		辞退者数	22人	15人	18人	6人	0人	12人
	入学者数	12人	16人	11人	12人	15人	13人	
	共通テスト利用入試	募集人員	45人	45人	45人	45人	45人	45人
延べ人数		志願者数	73人	60人	37人	45人	43人	52人
		受験者数	73人	60人	37人	45人	43人	52人
		合格者数	58人	50人	33人	36人	37人	43人
		うち追加合格者数	16人	0人	0人	0人	0人	3人
		辞退者数	58人	50人	30人	31人	25人	39人
実人数		志願者数	42人	34人	23人	26人	25人	30人
		受験者数	42人	34人	23人	26人	25人	30人
		合格者数	34人	29人	20人	21人	21人	25人
		うち追加合格者数	9人	0人	0人	0人	0人	2人
		辞退者数	34人	29人	18人	18人	14人	22人
入学者数		0人	0人	2人	3人	7人	2人	
その他の特別選抜		募集人員	5人	5人	5人	5人	5人	5人
	延べ人数	志願者数	5人	6人	2人	4人	3人	4人
		受験者数	5人	6人	2人	4人	3人	4人
		合格者数	2人	1人	0人	1人	0人	1人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	5人	6人	2人	4人	3人	4人
		受験者数	5人	6人	2人	4人	3人	4人
		合格者数	2人	1人	0人	1人	0人	1人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数	0人	1人	0人	0人	0人	0人	
	合計	募集人員	230人	245人	245人	245人	245人	242人
延べ人数		志願者数	416人	382人	325人	340人	296人	352人
		受験者数	396人	359人	316人	326人	281人	336人
		合格者数	364人	337人	306人	296人	263人	313人
		うち追加合格者数	25人	0人	0人	0人	0人	5人
		辞退者数	106人	83人	70人	44人	26人	66人
実人数		志願者数	329人	313人	274人	294人	255人	293人
		受験者数	320人	299人	269人	284人	246人	283人
		合格者数	301人	283人	261人	261人	230人	267人
		うち追加合格者数	14人	0人	0人	0人	0人	3人
		辞退者数	57人	46人	39人	25人	15人	36人
入学者数		219人	219人	197人	214人	192人	208人	

2. 入学定員充足率

	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	R8年度入学者	平均
入学定員	230人	245人	245人	245人	245人	242人
入学定員充足率	0.95	0.89	0.80	0.87	0.78	0.86
歩留率	0.60	0.65	0.64	0.72	0.73	0.67

（備考）特記事項がある場合は記載すること。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2の2-10

大学学部学科等名： 人間社会学部スポーツ科学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	R8年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人員	40人	45人	45人	45人	45人	44人	
	延べ人数	志願者数	75人	65人	76人	115人	103人	87人
		受験者数	75人	61人	74人	112人	97人	84人
		合格者数	72人	61人	72人	104人	91人	80人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	75人	65人	76人	115人	103人	87人
		受験者数	75人	61人	74人	112人	97人	84人
		合格者数	72人	61人	72人	104人	91人	80人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	0人	0人	0人	0人
	入学者数	63人	54人	64人	93人	72人	69人	
	学校推薦型選抜	募集人員	65人	70人	70人	70人	70人	69人
延べ人数		志願者数	118人	164人	121人	158人	165人	145人
		受験者数	118人	164人	121人	158人	165人	145人
		合格者数	118人	164人	121人	158人	166人	145人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	3人	1人	0人	0人	1人
実人数		志願者数	118人	164人	121人	158人	165人	145人
		受験者数	118人	164人	121人	158人	165人	145人
		合格者数	118人	164人	121人	158人	166人	145人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	3人	1人	0人	0人	1人
入学者数		118人	161人	120人	157人	166人	144人	
一般選抜		募集人員	50人	50人	50人	50人	50人	50人
	延べ人数	志願者数	85人	66人	56人	59人	50人	63人
		受験者数	69人	54人	47人	51人	43人	53人
		合格者数	61人	51人	46人	46人	40人	49人
		うち追加合格者数	8人	0人	0人	0人	0人	2人
		辞退者数	40人	33人	16人	16人	6人	22人
	実人数	志願者数	40人	32人	26人	28人	24人	30人
		受験者数	32人	26人	22人	24人	20人	25人
		合格者数	29人	25人	22人	22人	19人	23人
		うち追加合格者数	4人	0人	0人	0人	0人	1人
		辞退者数	19人	16人	8人	8人	3人	11人
	入学者数	10人	9人	14人	14人	16人	13人	
	共通テスト利用入試	募集人員	40人	40人	40人	40人	40人	40人
延べ人数		志願者数	57人	46人	38人	45人	30人	43人
		受験者数	57人	46人	38人	45人	30人	43人
		合格者数	49人	48人	32人	34人	25人	38人
		うち追加合格者数	11人	0人	0人	0人	0人	2人
		辞退者数	40人	48人	29人	27人	23人	33人
実人数		志願者数	33人	26人	23人	26人	17人	25人
		受験者数	33人	26人	23人	26人	17人	25人
		合格者数	28人	27人	20人	20人	14人	22人
		うち追加合格者数	6人	0人	0人	0人	0人	1人
		辞退者数	23人	27人	18人	16人	13人	19人
入学者数		5人	0人	2人	4人	1人	2人	
その他の特別選抜		募集人員	5人	5人	5人	5人	5人	5人
	延べ人数	志願者数	8人	4人	1人	5人	1人	4人
		受験者数	8人	4人	1人	5人	1人	4人
		合格者数	1人	1人	0人	0人	1人	1人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	8人	4人	1人	5人	1人	4人
		受験者数	8人	4人	1人	5人	1人	4人
		合格者数	1人	1人	0人	0人	1人	1人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数	0人	0人	0人	0人	1人	0人	
	合計	募集人員	200人	210人	210人	210人	210人	208人
延べ人数		志願者数	343人	345人	292人	382人	349人	342人
		受験者数	327人	329人	281人	371人	336人	329人
		合格者数	301人	325人	271人	342人	323人	312人
		うち追加合格者数	19人	0人	0人	0人	0人	4人
		辞退者数	80人	85人	46人	43人	29人	57人
実人数		志願者数	274人	292人	248人	332人	310人	291人
		受験者数	266人	282人	241人	325人	300人	283人
		合格者数	248人	278人	234人	303人	291人	271人
		うち追加合格者数	10人	0人	0人	0人	0人	2人
		辞退者数	42人	47人	26人	23人	16人	31人
入学者数		196人	224人	200人	268人	256人	229人	

2. 入学定員充足率

	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	R8年度入学者	平均
入学定員	200人	210人	210人	210人	210人	208人
入学定員充足率	0.98	1.07	0.95	1.28	1.22	1.10
歩留率	0.65	0.69	0.74	0.78	0.79	0.73

（備考）特記事項がある場合は記載すること。

大学学部学科等名：

言語コミュニケーション学部英語コミュニケーション学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	R8年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人員	40人	45人	45人	45人	45人	44人	
	延べ人数	志願者数	130人	133人	239人	308人	258人	214人
		受験者数	127人	129人	234人	299人	255人	209人
		合格者数	120人	122人	173人	181人	153人	150人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	2人	0人	1人	1人
	実人数	志願者数	130人	133人	239人	308人	258人	214人
		受験者数	127人	129人	234人	299人	255人	209人
		合格者数	120人	122人	173人	181人	153人	150人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	2人	0人	1人	1人
	入学者数	94人	99人	145人	142人	110人	118人	
	学校推薦型選抜	募集人員	35人	40人	30人	30人	30人	33人
		延べ人数	志願者数	37人	67人	87人	73人	80人
受験者数			37人	66人	87人	73人	80人	69人
合格者数			37人	66人	85人	70人	80人	68人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	37人	67人	87人	73人	80人	69人
		受験者数	37人	66人	87人	73人	80人	69人
		合格者数	37人	66人	85人	70人	80人	68人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		37人	66人	85人	69人	79人	67人	
一般選抜		募集人員	90人	80人	65人	65人	65人	73人
		延べ人数	志願者数	245人	208人	267人	239人	208人
	受験者数		200人	173人	225人	212人	191人	200人
	合格者数		190人	167人	102人	99人	76人	127人
	うち追加合格者数		19人	0人	0人	0人	0人	4人
	辞退者数		133人	79人	40人	27人	16人	59人
	実人数	志願者数	115人	102人	125人	112人	98人	111人
		受験者数	94人	85人	106人	100人	90人	95人
		合格者数	89人	82人	48人	47人	36人	60人
		うち追加合格者数	9人	0人	0人	0人	0人	2人
		辞退者数	62人	39人	19人	13人	8人	28人
	入学者数	27人	43人	29人	34人	28人	32人	
	共通テスト利用入試	募集人員	80人	80人	65人	65人	65人	71人
		延べ人数	志願者数	310人	279人	268人	265人	171人
受験者数			309人	279人	268人	265人	171人	258人
合格者数			264人	252人	160人	164人	107人	189人
うち追加合格者数			28人	0人	0人	0人	0人	6人
辞退者数			240人	221人	131人	142人	81人	163人
実人数		志願者数	180人	162人	155人	154人	99人	150人
		受験者数	179人	162人	155人	154人	99人	150人
		合格者数	153人	146人	93人	95人	62人	110人
		うち追加合格者数	16人	0人	0人	0人	0人	3人
		辞退者数	139人	126人	80人	82人	46人	95人
入学者数		14人	20人	13人	13人	16人	15人	
その他の特別選抜		募集人員	5人	5人	5人	5人	5人	5人
		延べ人数	志願者数	40人	35人	29人	28人	28人
	受験者数		40人	35人	27人	28人	28人	32人
	合格者数		13人	17人	10人	11人	8人	12人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	40人	35人	29人	28人	28人	32人
		受験者数	40人	35人	27人	28人	28人	32人
		合格者数	13人	17人	10人	11人	8人	12人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数	0人	3人	1人	2人	5人	2人	
	合計	募集人員	250人	250人	210人	210人	210人	226人
		延べ人数	志願者数	762人	722人	890人	913人	745人
受験者数			713人	682人	841人	877人	725人	768人
合格者数			624人	624人	530人	525人	424人	545人
うち追加合格者数			47人	0人	0人	0人	0人	9人
辞退者数			372人	302人	173人	168人	98人	223人
実人数		志願者数	502人	499人	636人	675人	563人	575人
		受験者数	477人	477人	609人	653人	552人	554人
		合格者数	412人	433人	409人	404人	339人	399人
		うち追加合格者数	25人	0人	0人	0人	0人	5人
		辞退者数	201人	166人	101人	95人	55人	124人
入学者数		172人	231人	273人	260人	238人	235人	

2. 入学定員充足率

	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	R8年度入学者	平均
入学定員	250人	250人	210人	210人	210人	226人
入学定員充足率	0.69	0.92	1.30	1.24	1.13	1.06
歩留率	0.28	0.37	0.52	0.50	0.56	0.44

（備考）特記事項がある場合は記載すること。

1. 各選抜方法の状況

		R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	R8年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人員	16人	15人	15人	15人	15人	15人	
	延べ人数	志願者数	49人	39人	31人	24人	40人	37人
		受験者数	49人	38人	31人	22人	38人	36人
		合格者数	45人	38人	28人	20人	33人	33人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	7人	5人	9人	8人	9人	8人
	実人数	志願者数	49人	39人	31人	24人	40人	37人
		受験者数	49人	38人	31人	22人	38人	36人
		合格者数	45人	38人	28人	20人	33人	33人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	7人	5人	9人	8人	9人	8人
	入学者数	38人	33人	19人	12人	24人	25人	
	学校推薦型選抜	募集人員	36人	21人	21人	21人	21人	24人
		延べ人数	志願者数	23人	28人	28人	25人	34人
受験者数			23人	28人	28人	25人	34人	28人
合格者数			22人	27人	28人	25人	34人	27人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	23人	28人	28人	25人	34人	28人
		受験者数	23人	28人	28人	25人	34人	28人
		合格者数	22人	27人	28人	25人	34人	27人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		22人	27人	28人	25人	34人	27人	
一般選抜		募集人員	20人	20人	20人	20人	20人	20人
		延べ人数	志願者数	61人	36人	15人	19人	20人
	受験者数		51人	28人	12人	13人	16人	24人
	合格者数		40人	27人	11人	13人	12人	21人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		6人	8人	0人	0人	0人	3人
	実人数	志願者数	29人	18人	7人	9人	9人	14人
		受験者数	24人	14人	6人	9人	8人	12人
		合格者数	19人	13人	5人	8人	6人	10人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	4人	0人	0人	0人	1人
	入学者数	16人	9人	5人	8人	6人	9人	
	共通テスト利用入試	募集人員	4人	20人	20人	20人	20人	17人
		延べ人数	志願者数	60人	61人	37人	37人	39人
受験者数			60人	61人	37人	37人	39人	47人
合格者数			40人	54人	34人	33人	33人	39人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			31人	40人	26人	19人	25人	28人
実人数		志願者数	35人	35人	23人	21人	22人	27人
		受験者数	35人	35人	23人	21人	22人	27人
		合格者数	23人	31人	21人	19人	19人	23人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	18人	23人	16人	11人	14人	16人
入学者数		5人	8人	5人	8人	5人	6人	
その他の特別選抜		募集人員	4人	4人	4人	4人	4人	4人
		延べ人数	志願者数	13人	13人	8人	6人	13人
	受験者数		13人	13人	8人	6人	13人	11人
	合格者数		2人	6人	5人	1人	4人	4人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	13人	13人	8人	6人	13人	11人
		受験者数	13人	13人	8人	6人	13人	11人
		合格者数	2人	6人	5人	1人	4人	4人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数	0人	2人	3人	1人	0人	1人	
	合計	募集人員	80人	80人	80人	80人	80人	80人
		延べ人数	志願者数	206人	177人	119人	111人	146人
受験者数			196人	168人	116人	103人	140人	145人
合格者数			149人	152人	106人	92人	116人	123人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			44人	53人	35人	27人	34人	39人
実人数		志願者数	148人	133人	97人	85人	119人	116人
		受験者数	144人	128人	95人	83人	115人	113人
		合格者数	111人	116人	87人	73人	95人	96人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	28人	32人	25人	19人	23人	25人
入学者数		81人	79人	60人	54人	69人	69人	

2. 入学定員充足率

	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	R8年度入学者	平均
入学定員	80人	80人	80人	80人	80人	80人
入学定員充足率	1.01	0.99	0.75	0.68	0.86	0.86
歩留率	0.54	0.52	0.57	0.59	0.59	0.56

（備考）特記事項がある場合は記載すること。

既設学科等の学生募集のためのPR活動の過去の実績

①募集を行った学科等名称及び取組の名称：東京国際大学のオープンキャンパス

	R7年度 入学者入試	R8年度 入学者入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)	4085人	4159人	①取組概要 受験希望者を対象としてキャンパスを開放し、既設組織の特色や養成する人材像の紹介、模擬授業、在学生・教員との懇談、施設案内を実施。 R7年度入試対象（R6開催）： 計6回開催（3/20, 3/24, 6/9, 6/16, 7/20, 7/27, 8/3, 8/24） 受験相談会（9/8, 10/6） R8年度入試対象（R7開催）： 計6回開催（3/20, 3/23, 6/8, 6/15, 7/19, 7/26, 8/2, 8/23） 受験相談会（9/7, 10/5） ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 過去2年間実施分では受験対象者数は2,500名前後で推移しており、半数以上が受験し入学者率は3割前後となる。今後も同水準を想定している。
うち受験対象者数(b)	2455人	2523人	
うち受験者数(c)	1331人	1368人	
うち入学者数(d)	834人	739人	
(受験率 c/b)	54.2%	54.2%	
(入学率 d/b)	34.0%	29.3%	

②募集を行った学科等名称及び取組の名称：東京国際大学の大学案内発送・ガイダンス等での配布

	R7年度 入学者入試	R8年度 入学者入試	取組概要と入学者数等に関する分析
配布総数(a)	54337人	50843人	①取組概要 本学・媒体社経由で大学案内等資料請求のあった者に対し発送やガイダンス参加者への配布等を行い、認知拡大とともに受験を促進する。 ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 ※表中のカウント：各媒体社ごとの接触者数に基づき算出した。 ※受験者数・入学者数について、令和8年度分は集計中のため、令和7年度分の受験率・入学率を基に参考値として掲載する。 ※いずれも延べ件数となる。 ホームページ以外に進学情報媒体やWeb広告他、複数のチャネルから資料請求が可能となっている。受験対象者数は令和7年度比で1.6%の伸びであり、今後も同水準の配布数が見込まれる。
うち受験対象者数(b)	39541人	40177人	
うち受験者数(c)	2988人	3053人	
うち入学者数(d)	2110人	2129人	
(受験率 c/b)	7.6%	7.6%	
(入学率 d/b)	5.3%	5.3%	

教 員 名 簿

学 長 又 は 校 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
—	学長	ヒラヤマ タツミ 平山 龍水 <令和7年4月>		法学博士		東京国際大学 学長 (令和7年4月～令和10年3月)